

平成27年度  
年 報



岡山県立図書館

# 目次

<b>I 沿革</b> .....	1
1 県立図書館のあゆみ	2 歴代館長
<b>II 平成27年度基本方針及び重点事項・組織概要</b> .....	3
1 基本方針	5 職員一覧表
2 重点事項	6 職員数
3 平成27年度予算	7 施設概要
4 組織及び事務分掌	8 規程等の改廃
<b>III 図書館協議会</b> .....	9
1 委員名簿	2 開催状況
<b>IV 平成27年度図書館運営・サービス概要</b> .....	10
1 運営状況	(7) 資料の利用制限
(1) 概要	(8) 館内職員研修
(2) 第2次中期サービス目標	2 サービス概要
(3) 県民に開かれた図書館の運営	(1) 県民への直接サービス
(4) 読書活動の推進	(2) 県内外図書館等への支援と連携
(5) ボランティア活動	(3) 図書館業務システム
(6) 図書館資料の収集	(4) 施設の貸出し
<b>V 電子図書館の推進</b> .....	18
1 デジタル岡山大百科	2 メディア工房
<b>VI 平成27年度事業実績</b> .....	19
1 県立図書館フェスタ	9 ティーンズコーナーの展示状況
2 展示会等	10 ライブラリーシアター
3 おはなし会等	11 放送大学連携講座
4 メディア工房体験	12 岡山県環境保健センター連携講座
5 県立図書館とことん活用講座	13 ビジネス支援サービス
6 図書館職員等研修講座	14 デジタル岡山大百科関連イベント
7 講師派遣事業	15 その他
8 ボランティア講座	16 共催事業
<b>VII 平成27年度統計</b> .....	29
1 利用統計	(6) 一括貸出し
(1) 概況	(7) 他館借用
(2) 個人貸出統計	2 蔵書統計
(3) レファレンスサービス	(1) 館内用資料
(4) 障害者サービス	(2) 支援用図書
(5) 協力貸出し	
<b>VIII 資料</b> .....	35
1 第3次中期サービス目標	4 パブリシティ効果
2 来館者アンケート調査結果	5 予約図書ランキング
3 教育記者クラブお知らせ一覧	
<b>IX 関係団体</b> .....	60
1 岡山県図書館協会	3 岡山県公共図書館協議会
2 岡山県読書推進運動協議会	

# I 沿革

## 1 県立図書館のあゆみ

明治39年 3月24日	岡山県立戦捷記念図書館として岡山市石関町垂公園跡地に設立。
明治41年 3月 4日	岡山県立戦捷記念図書館の開館式実施。
大正12年 3月31日	新館竣工。(岡山市西中山下49番地。本館2階書庫4層、総坪数565.5坪)
大正12年 4月 1日	岡山県立戦捷記念図書館を岡山県立図書館と改称する。
昭和 8年10月 6日	中央図書館に指定される。
昭和20年 6月29日	戦災で全建物及び蔵書約16万冊を焼失する。
昭和21年10月 1日	岡山県立倉敷図書館開館。
昭和22年11月18日	岡山市石関町天神山に仮館舎を落成し、移転する。
昭和25年 3月23日	岡山県視聴覚ライブラリーが岡山市石関町天神山に落成する。
昭和25年12月 8日	CIE(民間情報教育局)図書館が岡山市石関町天神山に開館。
昭和26年 3月20日	岡山県中央図書館を岡山県立図書館と改称する。 岡山県立倉敷図書館を廃止し、県立図書館倉敷分館と改称する。
昭和27年 1月15日	移動図書館車(きび号)の巡回を開始する。
昭和27年 5月 7日	CIE図書館を岡山アメリカ文化センターと改称する。
昭和28年10月13日	岡山アメリカ文化センターを岡山県に移管し、岡山県日米文化センターを設置。
昭和32年 7月 9日	岡山県立図書館、視聴覚ライブラリー、日米文化センターをあわせて岡山県総合文化センターを設置する。
昭和36年 2月15日	岡山県総合文化センター新館建築のため岡山市東古松に移転し仮館舎で閲覧開始。
昭和37年 6月14日	岡山県総合文化センター新館落成開館式実施。
昭和37年 6月18日	新館一般公開閲覧開始する。 総務課、整理奉仕課、文化課、日米文化センターの4課を新設する。
昭和41年 9月 1日	へき地児童巡回文庫巡回を開始する。
昭和43年 3月31日	倉敷分館を廃止する。
昭和46年 2月25日	特許法改正による公開公報類閲覧所に指定される。
昭和47年 9月19日	日米文化センターの名称を国際課と改める。
昭和51年 9月20日	岡山県総合文化センター図書整備基金(基金額1億円)が設立される。
昭和51年12月 1日	身体障害者に対する図書の郵送貸出しを開始する。
昭和52年10月31日	岡山県立図書館創立70周年・岡山県総合文化センター設立20周年記念式実施。
昭和62年 8月 6日	岡山県総合文化センター再編整備検討委員会が設置される。
昭和62年12月26日	岡山県総合文化センター再編整備検討委員会から県教育長に答申される。
昭和63年 9月	巡回協力車の運行を試行する。
昭和63年 9月 8日	岡山県立図書館基本構想の策定を日本図書館協会へ委託する。
平成元年 3月31日	岡山県総合文化センター図書整備基金に23億円を繰り入れ、新たに岡山県図書館等整備基金(基金額24億円)が設立される。
平成元年 5月9日	岡山県立図書館基本構想(案)が岡山県教育委員会から公表される。
平成 2年 2月5日	岡山県立図書館・公文書館建設基本計画(案)が岡山県教育委員会・岡山県から公表される。
平成 5年 1月14日	岡山県立図書館・文書館基本設計発表される。
平成 6年 2月17日	新県立図書館建設費が平成6年度予算で計上を見送られる。
平成 7年12月1日	旧中国四国農政局(岡山市天神町)に分室を設置する。
平成 8年 3月 1日	図書館部門にコンピュータシステムを導入する。
平成 8年 5月29日	市町村立図書館とのオンラインネットワーク始まる。
平成 9年 1月 1日	文化課視聴覚係が岡山県生涯学習センターへ移転する。
平成 9年 4月 1日	文化課、国際課を廃止し、普及課を新設する。
平成 9年 12月	新県立図書館の建設場所と基本計画の見直しが公表される。
平成10年 6月 4日	岡山市立丸之内中学校跡地を新県立図書館の建設候補地と決定する。 公開公報閲覧所が廃止される。
平成10年 9月 1日	分室を岡山市原尾島に移転する。
平成10年 9月 4日	岡山県立図書館基本構想が同基本構想策定委員会から県教育長に答申される。
平成11年 4月	ホームページを立ち上げ蔵書検索システムを公開する。
平成11年 7月15日	岡山県立図書館基本計画が岡山県教育委員会から公表される。

平成12年 3月17日	移動図書館車（きび号）の巡回を廃止する。
平成12年 4月 1日	へき地指定校への図書配本事業を開始する。
平成13年 5月17日	分散型総合目録検索システムの運用を開始する。
平成13年 12月	所蔵絵図・和装本等のデジタルデータをインターネット上に公開する。
平成14年10月 4日	新潟県立図書館の起工式を行う。
平成15年 4月23日	図書館資料搬送事業を開始する。
平成15年 9月 1日	インターネット予約貸出サービスを開始する。
平成15年10月 1日	岡山県図書館間相互貸借システムを稼働する。
平成16年 3月31日	岡山県総合文化センター閉館。岡山県立図書館竣工。
平成16年 4月 1日	岡山県立図書館を設置する。 総務企画課、メディア・協力課、資料情報課、サービス第一課、サービス第二課を設置する。
平成16年 9月25日	岡山県立図書館が開館する。デジタル岡山大百科が正式稼働する。
平成17年 2月 1日	資料相互返却サービスを開始する。
平成17年 7月 1日	岡山県立図書館メールマガジン配信サービスを開始する。 携帯電話による蔵書検索・予約サービスを開始する。
平成17年 9月 3日	開館から277日目に来館者が100万人に達する。
平成18年 4月	高等学校への資料搬送事業を開始する。 中期サービス目標「県民図書館振興プラン」を策定する。
平成18年 8月	平成17年度の入館者数と個人貸出冊数が全国都道府県中第一位であることがわかる。（以後現在まで9年連続して第一位を継続。）
平成19年 4月 1日	施設設備維持管理に関する業務に指定管理者制度を導入する。
平成20年 4月22日	高等学校への資料搬送事業を県内全校（県立・私立）に拡大する。
平成21年 1月24日	開館から1,263日目に個人貸出冊数が500万冊に達する。
平成21年 7月19日	開館から1,439日目に来館者が500万人に達する。
平成22年 3月19日	屋外読書・憩いの空間が完成する。
平成22年 4月 1日	施設設備維持管理に関する業務に指定管理者の指定替えを行う。
平成22年 9月 1日	図書館駐車場が有料化される。
平成23年 2月 4日	第2次中期サービス目標「県民図書館さんさんサービスプラン」を策定する。
平成23年 4月 1日	第3木曜日の開館を開始する。
平成23年 9月 1日	障害者サービスを拡大する。（対象者の拡大・携帯版「録音図書再生機器」の貸出し等）
平成24年 1月 4日	国立国会図書館配信の歴史的音源の試聴提供を開始する。
平成24年 3月21日	岡山県立図書館雑誌スポンサー制度を導入する。
平成24年 4月 1日	組織改編を行い、総務企画課を総務・メディア課に、企画班を企画・メディア班に、メディア・協力課を図書館振興課に、メディア班を図書館支援班とする。
平成24年 6月20日	アメリカンシェルブプロジェクト実施について、駐大阪・神戸米国総領事館関西アメリカンセンターと覚書を締結する。
平成24年 8月31日	ソーシャルメディア（facebook、twitter）を活用した情報発信を開始する。
平成24年 9月16日	開館から2,341日目に個人貸出冊数が1,000万冊に達する。
平成25年 2月17日	アメリカンシェルブコーナーを設置する。
平成25年 4月 1日	配本所貸出しを長期一括貸出しに統合する。 教科書センターを設置する。
平成26年 1月21日	国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの提供を開始する。
平成26年 2月18日	英語多読資料コーナーを設置する。
平成26年 4月 1日	へき地指定校配本貸出しを長期一括貸出しに統合する。 学校図書館横断検索システムをスタートさせる。
平成26年 5月 5日	開館から2,838日目に来館者が1,000万人に達する。
平成26年 7月 1日	機材、ソフトを一新し、メディア工房をリニューアルオープンする。
平成26年11月30日	開館10周年記念誌「十年の歩み」を刊行する。（A4判24ページ）
平成26年12月 2日	バリアフリーコーナー「いきいき読書広場」を新設する。
平成27年 1月14日	国立国会図書館のデジタル化資料送信サービスの資料複写を開始する。
平成27年 4月23日	平成27年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。
平成28年 3月 1日	岡山県立図書館総合システムを更新する。（2月27日から稼働）
平成28年 3月 1日	開館から3,383日目に個人貸出冊数が1,500万冊に達する。

## 2 歴代館長

代	氏名	事項	職年月
1	丸山 熊雄	岡山県内務部長兼任	明治41年 3月 4日 ~ 大正 2年 6月
2	道岡 秀彦	〃	大正 2年 6月20日 ~ 大正 6年 1月
3	田中 喜介	〃	大正 6年 1月29日 ~ 大正 9年 3月
4	生駒 高常	岡山県学務課長兼任	大正 9年 3月15日 ~ 大正 9年 8月26日
5	武藤 正治	館長事務取扱 専任	大正 9年 8月29日 ~ 大正10年 3月30日 大正10年 3月31日 ~ 昭和16年 8月 6日
6	大熊 立治	専任	昭和16年 9月 1日 ~ 昭和23年 3月
7	土居 只助	〃	昭和23年 4月 ~ 昭和28年 5月
8	三宅 得三	〃	昭和28年 7月 ~ 昭和32年 3月
9	大熊 立治	〃	昭和32年 4月 ~ 昭和39年 3月
10	石村 善屋	〃	昭和39年 4月 ~ 昭和43年 3月
11	竹内 亥三美	〃	昭和43年 4月 ~ 昭和46年 3月
12	大原 利貞	〃	昭和46年 4月 ~ 昭和47年 3月
13	神野 力	〃	昭和47年 4月 ~ 昭和52年 3月
14	小野 啓三	岡山県教育委員会教育長兼務	昭和52年 4月 ~ 昭和53年 5月
15	佐藤 章一	〃	昭和53年 6月 ~ 昭和55年 3月
16	竹野 清	専任	昭和55年 4月 ~ 昭和58年 3月
17	西田 譲	〃	昭和58年 4月 ~ 昭和61年 3月
18	丸山 哲朗	〃	昭和61年 4月 ~ 平成元年 3月
19	小寺 晃	〃	平成元年 4月 ~ 平成 4年 3月
20	白神 幸昌	〃	平成 4年 4月 ~ 平成 6年 3月
21	吉光 一修	〃	平成 6年 4月 ~ 平成 8年 3月
22	山内 一則	〃	平成 8年 4月 ~ 平成10年 3月
23	井上 真澄	〃	平成10年 4月 ~ 平成11年 3月
24	広江 寿彦	〃	平成11年 4月 ~ 平成16年 3月
25	松井 英治	〃	平成16年 4月 ~ 平成18年 3月
26	渡辺 真道	〃	平成18年 4月 ~ 平成20年 3月
27	西山 猛	〃	平成20年 4月 ~ 平成23年 3月
28	杉山 良暢	〃	平成23年 4月 ~ 平成25年 3月
29	三村 修	〃	平成25年 4月 ~ 平成27年 3月
30	村木 生久	〃	平成27年 4月 ~

## II 平成27年度基本方針及び重点事項・組織概要

### 1 基本方針

高度情報化、国際化の進展や高齢化の進行などにより、近年、県民の学習意欲は急速に高まっており、これらに対応できるような生涯学習社会の実現が求められている。このような背景のもと、県立図書館は、本県の学習、公共図書館の中核拠点として、また歴史・文化に関するデジタル・アーカイブ機能を持つメディアセンターとして、県民が、気軽に利用できる環境づくりを進め、「生き生き岡山」の実現を図るとともに、県民文化の向上に寄与することを目的として活力ある図書館活動を推進する。

### 2 重点事項

#### 【基本的性格】

#### (1) 県民に開かれた図書館

県民の参画でつくる開かれた図書館とする。県民が必要とする資料・情報を提供する。生涯学習推進に基本施設として、また、魅力ある図書館のモデルとして、豊かな読書や学習・文化活動

のできる環境を整備し、情報収集と発信に努める。

**(2) 県域の中核となる図書館**

県内の公共図書館、学校図書館等の一層の支援を図り、大学図書館との連携を拡大する。相互協力の基盤となる県域ネットワークを更に拡充・強化し、国立国会図書館、都道府県立図書館等と連携する。

**(3) 調査・研究センターとしての図書館**

主題別部門制の特長を生かし、県民の要求も多様化・専門化する知的ニーズに対応できる調査・研究援助機能の充実を図る。また、県民の仕事や暮らし、地域の課題の解決に役立つ資料・情報、学習機会を提供する。

**(4) メディアセンターとしての図書館**

郷土岡山に関する情報の受発信基地を目指し、デジタル岡山大百科の充実と活用を促進する。印刷・アナログ媒体のみならず、電子情報ネットワークによる情報メディアを県民が積極的に活用できる環境を整備する。

**(5) 資料保存センターとしての図書館**

将来にわたって県民の財産となる図書館資料を収集・整理し、保存して後世へ継承するとともに、広域的に有効な活用を図る。岡山県に関する資料は網羅的に収集・保存する。また、県内市町村図書館等からの移管資料を受け入れる。

**【重点プログラム】**

**(1) 子ども読書プログラム**

県全体の子どもの読書活動推進のセンターとしての機能を充実する。子どもの読書活動に関わる大人に対する活動・研究への支援、情報提供等を行うとともに、子どもへのサービスを充実する。また、子どもにとって一番身近な拠点である学校図書館への支援を拡大する。

**(2) 図書館振興プログラム**

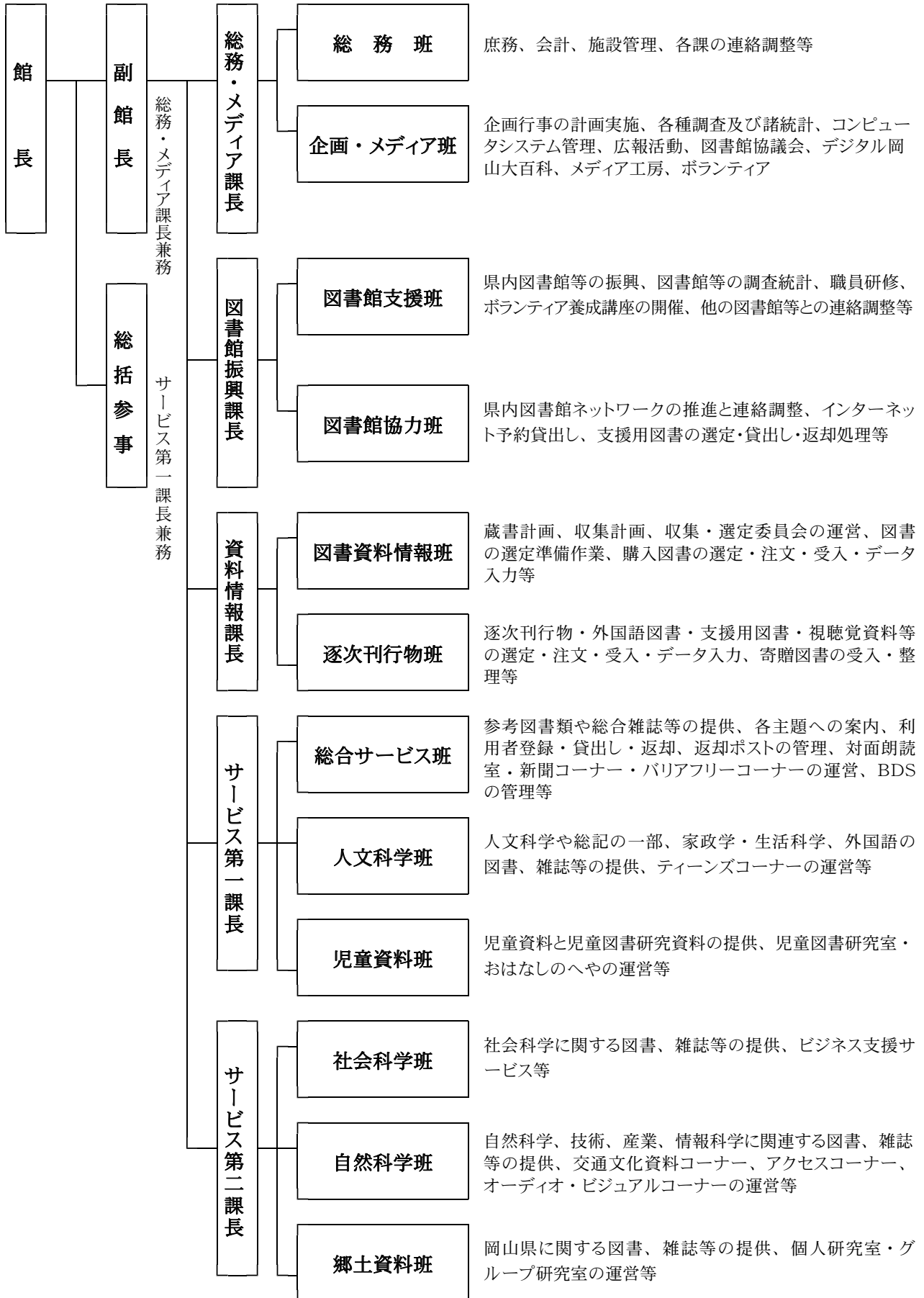
すべての県民が、身近な生活圏内で図書館を利用できるよう、図書館のない町村に図書館設置を働きかけるとともに、図書館のある市町にも、全域サービスの充実を呼びかける。また、サービスを支える図書館職員の力量の向上に努める。

**3 平成27年度予算（当初予算）**

（単位：千円）

項目	予算額	摘要
図書館協議会	281	委員報酬・旅費等
維持運営費	244,972	嘱託・アルバイト人件費、運営費
資料整備費	124,628	図書資料整備費 視聴覚資料整備費 有料デジタル放送活用費 有料データベース活用費等
コンピュータ運営費	42,691	図書館業務システム等 (蔵書検索システム、横断検索システム含む)
図書館協力業務費	13,504	図書館職員等研修会事業費 岡山県公立図書館ネットワーク構築事業費 読書普及事業費 相互貸借業務費 市町村図書館等支援体制の充実 子どもの読書活動推進連絡会
図書館サービス業務費	856	障害者サービスの推進・多言語資料相談事業費 県立図書館とことん活用講座
夢づくり県立図書館フェスタ	1,027	夢づくり・県立図書館フェスタ
ボランティアスキルアップ講座	275	図書館ボランティアの養成
計	428,234	

#### 4 組織及び事務分掌



6 職員数（平成27年4月1日現在）

職名	館長	副館長	総括参事	課長	総括副参事	総括主幹	総括主任	主任	司書(主任)	主事	司書	嘱託職員	臨時職員	賃金職員	合計	アルバイト
職員数	1	1	1	5※	2	6	4	7	6	8	3	22	4	5	73	35

※ うち兼務2



## 7 施設概要

建物は、「人と環境に優しい図書館」をコンセプトに、安全性・わかり易さ・使い易さ・心地よさを備えている。道路からエントランスまでのスロープ、多目的トイレや段差のないフロアなど、ユニバーサルデザインを全面的に採用するとともに、太陽光発電、自然換気システムなどクリーンエネルギー、省エネルギーにも配慮している。

また、中間免震構造を採用しており、災害時の防災情報管理センター機能も果たす。

### (1) 建物場所・規模等

建設場所	岡山県岡山市北区丸の内2丁目6-30		
土地面積	13,277.06m <sup>2</sup>	延床面積	18,193m <sup>2</sup>
建築面積	4,327.95m <sup>2</sup>	階層	地上4階、地下1階
構造	鉄骨・鉄筋コンクリート造（免震構造）・一部鉄筋コンクリート造（地下）		
建物の高さ	地上23m	建物の長さ	東西78m 南北38m
駐車場	174台（地上81台、地下93台（うち障害者用4台））		

図書収蔵能力	約230万冊（閲覧室 30万冊、書庫200万冊）		
	閲覧室 1階 170,000冊 2階 130,000冊 総合 10,000冊 人文 110,000冊 外国語 20,000冊 児童 30,000冊 社会 50,000冊 自然 50,000冊 交通文化 5,000冊 郷土 25,000冊	書庫 固定書庫（3階） 50万冊 集密書庫（4階） 110万冊 自動化書庫（3～4階） 40万冊 貴重書庫（3階） 1万冊 図書館協力室 3万冊	
閲覧席	368席（1階 159席 2階 209席） うち車椅子専用席 8席（1、2階各4席） 拡大読書機 2台（1、2階各1台） インターネット接続可能な情報コンセント設置 193席		

### (2) 各階の構成

1階	エントランスホール	軽食喫茶"Le Pin"／利用者休憩コーナー／ロッカー／授乳室
	参考資料部門	新聞コーナー／バリアフリーコーナー
	人文科学資料部門	外国語資料コーナー／ティーンズコーナー
	児童資料部門	児童図書研究室／おはなしのへや／ねころんぼコーナー／けやきテラス
	対面朗読室	2室
2階	社会科学資料部門	
	自然科学・産業資料部門	交通文化資料コーナー アクセスコーナー オーディオ・ビジュアルコーナー
	郷土資料部門	
	研究室	グループ研究室2室／個人研究室2室
	有料貸出施設	メディア工房（編集加工室、撮影室） サークル活動室①、②（①30人室（最大47人）、②47人室） デジタル情報シアター 82席（固定席） 多目的ホール 120人（最大150人）
3階	事務室他	館長室／事務室／会議室／資料整備室／図書館情報室／ボランティア室／コンピュータ室／印刷製本室／救護室／更衣室
地階	図書館協力室	

※ 書庫（3～4階）、ブックポスト2カ所（1階正面玄関脇、1階駐車場内）

## 8 規程等の改廃

区分	名称	施行日	内容
改定	岡山県立図書館利用規程	H27.4.1	「撮影、メモをとる行為」を特別複製に含まないことに変更したことによる岡山県立図書館利用規程第25条第3項に定める「特別複製申込書（様式第10号）」の改定
改定	岡山県立図書館資料収集方針	H27.4.1	資料整備方針の見直しによる改定。収集資料の選定に当たって、過去の利用実績等に基づく利用者ニーズや、市町村、大学図書館等の所蔵状況を勘案し、その精選を図る。
改定	岡山県立図書館館内用資料収集基準	H27.4.1	資料整備方針の見直しによる改定。収集資料の選定に当たって、過去の利用実績等に基づく利用者ニーズや、市町村、大学図書館等の所蔵状況を勘案し、その精選を図る。
改定	藤田桜氏寄贈作品館内閲覧・貸出規程	H27.7.1	新たに原画復刻版3作品42点の寄贈を受けたことに伴う作品リスト等の改定。
改定	アクセスコーナー利用規程	H27.12.3	ブラウザによっては、ログイン情報が残る場合があるため、個人情報保護の観点から、個人情報を入力しないよう利用者に周知する。
改定	岡山県立図書館研究グループ設置要項	H28.3.3	成果報告、成果の活用等について運営の現状に整合する。
改定	岡山県立図書館館内用資料収集基準	H28.3.30	BS放送、CS放送の提供を28年度から廃止することに伴う改定。（28年4月1日施行）



記念ロゴマーク

県立図書館など12の施設で構成する「岡山カルチャーゾーン連絡協議会」が30周年を迎え記念事業を実施した。記念ロゴマーク入りポスター、カルチャーさんぽパンフレットを作成したほか、6会場で岡山フィルハーモニック管弦楽団による室内楽コンサートを実施した。（県立図書館では、11月3日に実施。表紙写真、10、19頁参照）

### Ⅲ 図書館協議会

- 1 委員名簿 (平成28年3月31日現在 敬称略・五十音順)  
任期 自 平成26年8月1日 至 平成28年7月31日

	氏 名	役 職 名
	上 田 勝 義	岡山県議会議員
副会長	貝 原 博 子	読み聞かせボランティア「おひさま文庫」代表
	伐 明 浩 子	利用者 (会社員)
	武 田 浩 一	(株) 廣榮堂代表取締役社長
	土 井 章 弘	(財) 操風会 岡山旭東病院院長
	二部野 陽 子	県立岡山工業高等学校司書
	道 広 淳	(株) 山陽新聞論説委員会委員
会長	宮 野 正 司	福武教育文化振興財団評議員
	八 束 澄 子	児童文学作家
	山 畑 幸 子	明石市職員 (元早島町立図書館館長補佐)

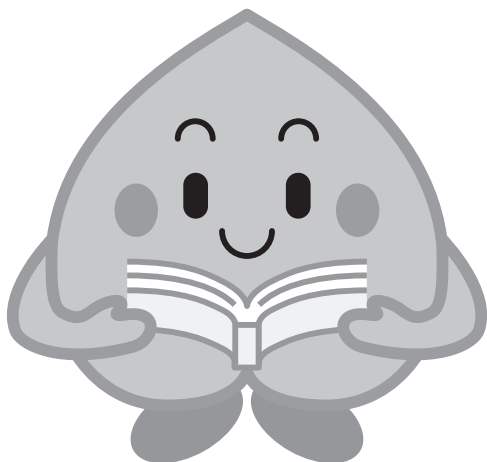
#### 2 開催状況

第1回 平成27年8月27日 (木)

- (1) 岡山県立図書館の運営状況等について
  - ①県立図書館の利用状況等の推移 (平成16～26年度)
  - ②都道府県立図書館との比較結果 (平成26年度)
- (2) 中期サービス目標について
  - ①平成26年度第2次中期サービス目標の評価について
  - ②第3次中期サービス目標 (案) について
- (3) その他
  - ①「絶歌」の取り扱いについて【報告】

第2回 平成28年2月17日 (水)

- (1) 平成27年度事業概要について
- (2) 第3次中期サービス目標の制定について
- (3) 岡山県内市町村立図書館の動向について
- (4) 図書館システム更新後の新規サービスについて
- (5) 平成28年度当初予算案の概要について



児童資料部門マスコットキャラクター「ヨムヨム」

## IV 平成27年度図書館運営・サービス概要

※（頁数）は、詳細事項を記載している頁を示す。

### 1 運営状況

#### (1) 概要

4月23日（木）、平成27年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。

5月1日（金）、平成26年度利用状況とアンケート結果を発表した。入館者、個人貸出冊数ともに100万を超え、インターネット予約受付冊数は過去最高を記録するとともに、1月に実施した来館者アンケートの満足度も93.3%（前年度92.5%）とさらに向上した。

6月にTBS、7月にテレビ朝日の全国ネットTVで、当館の取組が全国で紹介された。

8月、全国都道府県立図書館の統計がまとめられ、平成26年度来館者数・個人貸出冊数が、**10年連続全国1位**を達成した。

10月31日から11月8日まで、**県立図書館フェスタ**を開催（19頁）。定例の講演会や体験講座のほかに、今年度は、閉館後の閲覧室でライブラリーコンサートを開催した。岡山フィルハーモニック管弦楽団木管五重奏の演奏会で、多くの参加者から好評を得た。

2月15日（月）から26日（金）まで、臨時休館して図書館業務システムを更新した。（17頁）

西側職員駐輪場に灰皿1個を設置し、来館者喫煙場所としていたが、副流煙被害を訴える意見が多いことから、臨時休館期間を利用して、アクリル板を設置し、副流煙被害防止対策を行った。

3月1日に、個人貸出冊数が、新館開館以来、累計で1,500万冊を超えた。これを記念して県立興陽高校生徒のデザインによる記念バッグ（写真A）100部を作成、2,535件の応募者から抽選で100名に配布した。また、県立岡山南高校生徒によるデザイン48点を印刷した栞（写真B）とクリアファイルを各1,500点作成。3月2日から来館者に配布した。

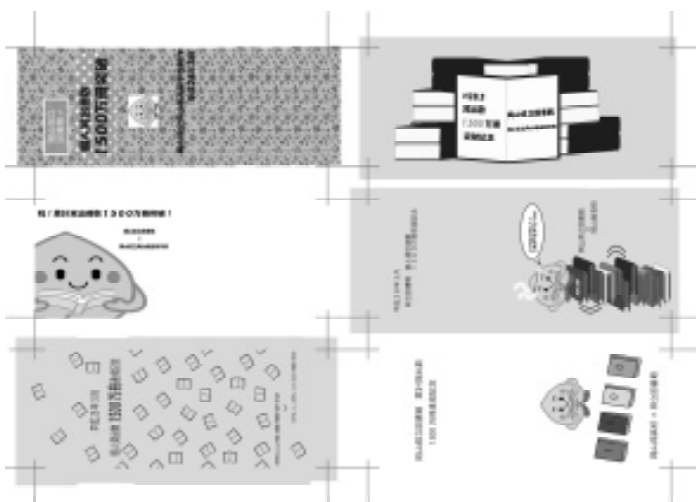
3月23日（水）、第2次中期サービス目標が、27年度末で終了することから、第3次中期サービス目標を策定した。2つあった重点プログラムのうち「図書館振興プログラム」は、一定の成果が上がったことから、第3次中期サービス目標では「おかやま情報発信プログラム」を新たに設定した。（46頁）

このほか、利用者の課題解決と図書館利用の拡大を目的に、主題別各部門が年間を通じて、**とことん活用講座**（23頁）を実施したほか、放送大学等との連携講座（27頁）等を実施した。また、計70件の報道発表（55～56頁）などにより広報に努め、利用拡大を行った。

また、27年度の個人貸出冊数は、過去最高の1,481,983冊を記録した。これまでの1日の貸出冊数の記録は、開館初日の平成16年9月25日の8,005冊だったが、今年度は、7月5日（日）に8,919冊、12日（日）、8,641冊、12月27日（日）9,711冊と、過去最多を更新し、臨時休館明けの2月28日には、さらに10,073冊と初めて1万冊を超え、最多冊数を記録した。



写真A 個人貸出冊数累計1500万冊達成記念バッグ



写真B 個人貸出冊数累計1500万冊達成記念栞

(2) 第2次中期サービス目標

①概要

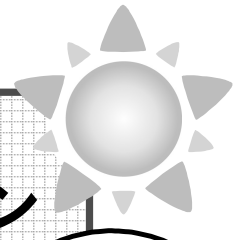
岡山県立図書館 第2次中期サービス目標

「県民図書館さんさんサービスプラン」の概要

岡山県立図書館 第2次中期サービス目標

県民図書館さんさんサービスプラン

「すべての県民に降り注ぐような図書館サービスを」



特に5年間で  
重点的に  
取り組みます！

5つの基本的性格を  
実現するための取り組み

2つの重点  
プログラム

県民に開かれた図書館

- 資料・情報の提供
  - ・来館者への迅速・確実・親切的な対応
  - ・ユニバーサルデザインの視点に立ったサービス
  - ・非来館型サービスの向上・開館日数増加の検討
- 県民参加による図書館づくり
  - ・利用者ニーズの把握・図書館からの情報発信
  - ・イベント開催・県民の学習成果発表機会の提供
  - ・ボランティアとの協働と研修機会の提供

児童  
サービス

子ども読書プログラム

- 子ども読書活動推進センター機能の充実
  - ・子どもの読書に関する調査・研究支援
  - ・関係者のための研修、普及啓発
  - ・子どもへのサービスの充実
- 学校図書館への支援
  - ・学校図書館支援用図書、支援システムの整備



図書館振興プログラム

- 全県域の図書館の振興
  - ・運営相談体制の強化・全県振興策の検討
- 図書館職員の力量の向上
  - ・職員研修の充実・職員向け情報提供



☆中期サービス目標（第1次）期間中における取組の成果と課題を踏まえ、特に重点的に取り組む必要があるものとして、2点を取り上げ重点プログラムとしました。

県民への直接的なサービスとして

県域の中核となる図書館

- 県内図書館等への支援
  - ・協力貸出し、協力レファレンスの積極的拡充
  - ・未設置自治体等への長期一括貸出しによる支援
  - ・大学図書館等との連携の拡大
- 図書館ネットワークの拡充・強化
  - ・横断検索システム接続館の拡充
  - ・県内外ネットワークの地域拠点機能

人的  
支援

身近な図書館を通じてのサービスとして

調査・研究センターとしての図書館

- 主題別6部門制による調査・研究支援
  - ・レファレンス体制の充実
  - ・交通文化資料の利用の拡大
  - ・地域情報サービスの質的向上
- 課題解決支援機能の充実
  - ・ビジネスの課題解決、社会人の自立支援となる情報提供
  - ・子育てや教育に役立つ資料情報提供
  - ・判例、法令等の情報提供

メディアセンターとしての図書館

- デジタル岡山大百科の充実
  - ・郷土情報ネットワークの充実
  - ・レファレンスデータベースの充実
- メディア利用環境の整備
  - ・メディア工房講座、行事の充実
  - ・アクセスコーナー利用の支援

資料保存センターとしての図書館

- 資料の収集
  - ・新刊図書の70%収集
  - ・郷土資料の網羅的収集
- 資料の保存
  - ・市町村立図書館等からの移管資料の受入強化
  - ・長期保存のためのマイクロ化

☆「5つの基本的性格」は、それぞれ独立したものではなく、互いに関連し合い、相乗効果により、より充実した図書館サービスが提供できるものです。

○項目ごとにサービス目標と指標を定め、実現に向けて努力します。

## ②達成度評価<5年間の総括>

### ■サービス指標の達成状況一覧

	指標名	現況値	27年度末 目標値	区分	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
					目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
(1)	来館者アンケート 利用者満足度	89.2%	毎年 90%	目標値	90%	90%	90%	90%	90%
				実績値	91.2	91.4	92.5	93.3	92.9
	入館者数	103万人	毎年 100万人	目標値	100万人	100万人	100万人	100万人	100万人
				実績値	1,053,029	1,078,321	1,051,432	1,048,799	1,061,175
	個人貸出冊数	136万冊	150万冊	目標値	139万冊	142万冊	144万冊	147万冊	150万冊
				実績値	1,398,279	1,458,112	1,428,739	1,440,900	1,481,983
	*障害のある人等への 郵送貸出冊数■	590冊	3,500冊	目標値	648冊	706冊	3,000冊	3,300冊	3,500冊
				実績値	1,422	2,909	3,822	4,138	4,790
	*対面朗読室 利用者数	158人	360人	目標値	176人	195人	360人	360人	360人
				実績値	300	366	354	375	353
	インターネット 予約冊数	84,000冊	150,000冊	目標値	97,000冊	110,000冊	124,000冊	137,000冊	150,000冊
				実績値	117,149	140,853	150,448	159,562	167,507
	広報件数	40件	毎年 40件	目標値	40件	40件	40件	40件	40件
				実績値	63	91	100	96	70
(2)	県内公立図書館への 協力貸出冊数	28,000冊	50,000冊	目標値	32,400冊	36,800冊	41,200冊	45,600冊	50,000冊
				実績値	33,454	36,877	36,710	39,432	41,563
	*協カレファレンス件数	680件	2,500件	目標値	684件	688件	2,060件	2,280件	2,500件
				実績値	788	2,363	2,069	808	1,040
	*横断検索による検索数	16万件	71万件	目標値	16.8万件	17.6万件	68.0万件	70.0万件	71.0万件
				実績値	628,839	643,085	682,765	802,810	878,889
*レファレンス件数	42,000件	71,000件	目標値	42,600件	43,200件	68,000件	70,000件	71,000件	
			実績値	51,365	60,049	69,534	78,160	83,832	
ビジネス支援講座等での 講師回数	8回	15回	目標値	9回	11回	12回	14回	15回	
			実績値	17	12	8	13	8	
(4)	県立図書館の レファレンスDB登録件数	170件	毎年 180件	目標値	180件	180件	180件	180件	180件
				実績値	180	151	180	187	180
	メディア工房主催講座 開催延べ日数	30日	毎年 40日	目標値	40日	40日	40日	40日	40日
				実績値	38	47	48	44	6
	データベース 延べ利用者数	650人	1,000人	目標値	720人	790人	860人	930人	1,000人
				実績値	577	478	517	683	829
(5)	新刊図書の収集冊数	41,000冊	毎年 45,000冊	目標値	45,000冊	45,000冊	45,000冊	45,000冊	45,000冊
				実績値	45,834	44,807	45,904	42,121	32,784
	郷土資料受入冊数	5,700冊	毎年 5,800冊	目標値	5,800冊	5,800冊	5,800冊	5,800冊	5,800冊
				実績値	6,618	5,302	5,840	5,864	6,316
	蔵書冊数(館内用図書)	94.3万冊	128万冊	目標値	101万冊	108万冊	115万冊	121万冊	128万冊
				実績値	1,110,882	1,175,218	1,238,357	1,295,329	1,343,126
重点 (1)	児童図書研究書購入冊数	80冊	毎年 100冊	目標値	100冊	100冊	100冊	100冊	100冊
				実績値	93	95	123	136	112
	主催児童サービス関係研修会 参加人数	120人	毎年 200人	目標値	200人	200人	200人	200人	200人
				実績値	165	225	233	105	230
	学校図書館への貸出冊数	15,000冊	35,000冊	目標値	19,000冊	23,000冊	27,000冊	31,000冊	35,000冊
				実績値	20,909	23,494	33,410	32,967	35,667
重点 (2)	巡回相談実施図書館数	27館	毎年 66館	目標値	66館	66館	66館	66館	66館
				実績値	68	66	69	66	71
	主催図書館職員研修への 参加人数	400人	500人	目標値	420人	440人	460人	480人	500人
				実績値	473	490	465	398	670

注) \*印のある5つの指標は、平成23、24両年度において、すでに目標を上回ったため、25年度以降指標を上方修正した。  
■平成24年度以降の郵送貸出冊数には、その他障害者への貸出冊数を加えている。(23年度は数値計上なし)

### [5年間の総括評価]

この5年間においても、様々な新たなサービス等に積極的に取り組むことで、入館者数、個人貸出冊数ともに期間中を通して高い水準を保ち、主要な指標について大きな伸び率を示し、一定の成果が認められるが、一方で、年度により目標を下回る項目もあった。

また、「岡山県の魅力発信」という新たな課題を含め、これまでの成果と課題を踏まえ、平成28年2月に第3次中期サービス目標を策定した。今後とも創意工夫による積極的な取組により、新たな中期目標を着実に推進していく。

# 3

<達成レベル>  
5：目標を大きく上回る  
4：目標を上回る  
3：概ね目標水準  
2：目標を下回る  
1：目標を大きく下回る

### (3) 県民に開かれた図書館の運営

「県政への提言」や、館内に設置した「提案箱」に寄せられる利用者の意見・要望を図書館運営に生かすよう努めた。「提案箱」のご意見等には、基本的に回答を掲示した。

○平成27年度「提案箱」に寄せられた提案件数 88件

また、県内外の見学等に次のとおり対応した。

見学		職場体験		インターンシップ		視察		計	
108件	4,815人	11件	44人	3件	14人	42件	166人	164件	5,039人

### (4) 読書活動の推進

#### ①岡山ブックス：あなたに届けたい一冊事業

2つのテーマ（子どもに読み聞かせをしてあげたい本、ジャンルを問わずおすすめの本）で本と紹介コメントを募集（10/1～12/13）。応募のあった226冊の本と紹介コメントは、館内で展示するとともに、ホームページ上に公開した（館内展示：1/19～4/17 ホームページ公開：1/19～継続）。また、新たな試みとしておすすめ本を紹介しあう交流イベントBook de Talk を開催した。（28頁）

#### ②ブックトレード：おすすめ本の交換市

誰かに読んでほしいおすすめ本を持ち寄り、メッセージを添えて交換するブックトレードを、夢づくり県立図書館フェスタ期間中（11/1）に実施した。（持ち寄り55人168冊、交換49人142冊）

### (5) ボランティア活動

県民が、ボランティアとして活動できる場を提供し、県民の図書館への理解を促すとともに県民と図書館が連携して図書館活動の活性化を図ることを目的に、次の4分野のボランティアの受入を行っている。

#### ①活動の状況

平成27年度末現在

分野・活動内容	登録者数	活動実績
障害者利用支援 視覚障害者に対する対面朗読	26人	延べ利用者数353人
児童サービス支援 読み聞かせ・ストーリーテリング	66人	延べ利用者数3,604人
児童サービス支援 布絵本製作	6人	毎週金曜日
情報サービス支援 アクセスコーナーでの検索支援	12人	延べ利用者数40人
メディア工房支援 デジタル岡山大百科に登録するデータの作成支援	4人	活動日数80日

※ 延べ人数：114人（2分野重複登録者がいるため、実人数は109人）

#### ②ボランティア研修

新規募集を行い、応募者を対象にボランティア養成講座を実施し、基礎講座と専門講座を開催した。（24頁）また、県立図書館ボランティアを対象に、知識・技術の向上を目的に県立図書館ボランティアスキルアップ講座（25頁）を開催した。一部は県下ボランティアに参加を開放した。

#### ③ボランティア室の貸出

読書に関わるボランティア団体の活動を支援するため、平成25年2月に岡山県立図書館ボランティア室貸出し要領を定め、当館ボランティア室を該当団体の研修活動に貸出すこととした。

平成27年度利用状況 利用団体：4団体 延べ利用日数：31日

平成26年度利用状況 利用団体：4団体 延べ利用日数：29日

平成25年度利用状況 利用団体：4団体 延べ利用日数：32日

### (6) 図書館資料の収集

岡山県立図書館資料収集方針及び同館内用資料収集基準、同支援用図書収集基準に基づき、資料収集を行った。（収集状況：33～34頁）

#### ①資料収集委員会の開催

第1回 平成27年5月26日（火）

第2回 平成27年10月27日（火）

第3回 平成28年2月3日（水）

第4回 平成28年3月26日（土）（書面開催）

#### ②資料選定委員会の開催

原則として毎週木曜日に実施した。

### (7) 資料の利用制限

利用制限資料取扱要領に基づき、利用制限資料検討委員会を開催、人権、著作権侵害等のある資料の利用制限等について計11件の協議を行った。

第1回	平成27年6月24日(水)	2件	第2回	平成27年8月4日(火)	1件
第3回	平成27年8月11日(火)	1件	第4回	平成27年11月25日(水)	5件
第5回	平成28年3月29日(火)	2件			

### (8) 館内職員研修

県立図書館職員の資質向上のための研修事業を実施した。館内職員研修は、平成23年度より①館内職員研修会、②研究グループによる研修体制を加え、現在の研修体制ができあがった。

#### ①館内職員研修会

平成23年度より、原則として毎月1回、第3月曜日(図書館休館日)の午前中に、1時間から1時間30分程度の日程で開催している。

内容は、避難訓練や防災研修、人権研修などの一般研修のほか、図書館の危機管理、全国研修会等の復命報告、②の研究グループ活動報告等々、時宜を得た内容で開催している。

#### ②研究グループ

平成23年1月から試行し、同年4月に正式スタートした館内職員の研修制度。

職員の資質や技術、知識レベルの向上を図ることによって、図書館サービスの拡大に資するとともに、県内市町村立図書館等で行う研修会の講師依頼に対応(講師派遣事業:24頁)することを目的としている。

平成27年度は、業務別の研究・研修活動を行う研究グループ8グループを設置し、4~6名の構成員が、毎月1回以上、勤務時間内に研究・研修活動を行った。

#### 平成27年度研究グループ構成

	グループ名	研究対象の例
1	利用者サービスと危機管理	接遇、配架、展示、館内案内、貸出、予約、督促、ビジネス支援、法情報・行政情報の提供等 図書館経営、施設管理、図書館評価、公聴広報等
2	図書館の自由と著作権	図書館の自由(利用制限、プライバシー等)、図書館に関する法律制度、著作権等
3	障害者・高齢者・多文化サービス	障害者・高齢者に対するサービス、障害者・高齢者向け資料、外国人に対するサービス、多言語資料等
4	児童サービス	児童サービス、児童書や絵本等の選書、絵本の読み聞かせやストーリーテリング等の技術等
5	学校支援	YAサービス(中高校生)、学校支援(学校図書館、学校、教職員)、子ども読書活動推進等
6	レファレンス	レファレンス理論、レファレンス技法、レファレンスツール等
7	資料収集・保存	資料選定・収集方法、蔵書構成、蔵書評価、資料長期保存技術、整理技術、資料の修理、特殊資料の取扱い等
8	ICT活用・電子書籍	図書館システム、Webサービス、電子図書館、電子書籍、郷土資料・地域資料のサービス等

#### ③研修会等への派遣

図書館司書専門講座、図書館地区別研修会(文部科学省)、全国図書館大会、全国公共図書館研究集会(日本図書館協会)、著作権セミナー(文化庁)等の集合研修に職員を派遣した。

また、特定主題の研究のため、参考となる図書館に職員を派遣して調査した。

派遣研修の概要は、毎月開催する館内職員研修会で復命報告し、職員全員の成果としている。



## 2 サービス概要

### (1) 県民への直接サービス

1階2階閲覧室は、利用者の幅広い学習ニーズに応えるため、総合、人文科学、児童、社会科学、自然科学・産業、郷土の主題別6部門制とし、それぞれに受付カウンターを設け専任職員を配置している。(各部門の事務内容は事務分掌を参照：5頁)

#### ○登録

県内在住・在勤・在学者を原則として利用者登録(利用者カード発行)を行った。平成25年1月より、県内の市町立図書館等の協力により、他館でも利用者登録ができるサービスを実施している。(平成28年3月31日現在の協力施設：36施設)

○閲覧                    マイクロ・リーダー・プリンター    3台(総合1台 郷土2台)

情報端末4台(新聞コーナー2台 郷土2台)

○貸出・返却            貸出点数  図書・雑誌10点以内      視聴覚資料5点以内

貸出期間  15日以内

ブックポスト  正面入り口及び1階駐車場に各1カ所設けている。

資料相互返却サービス  県立図書館で借りた資料を県内83市町村図書館等に返却できるサービス(※旧岡山市を除く。)

#### ○予約、リクエスト

希望する資料が貸出中の場合は**予約**、所蔵していない場合は**リクエスト**を受け付けている(29頁)。

来館、電話、文書(FAX、郵便、電子メール)

#### ○インターネット予約貸出し

個人利用者が館内用資料をインターネットを通じて検索・予約し、最寄りの図書館等(県内95施設)で受け取ることができる**インターネット予約貸出しサービス**を実施した(29頁)。

#### ○レファレンス

部門毎に利用者の質問、調査研究に回答している(29、31頁)。

来館、電話、文書(FAX、郵便、電子メール)

#### ○複製

図書館資料複製実施要領に基づき複製サービスを行っている(29頁)。

1階2階閲覧室の複写コーナーにコイン式コピー機を設置し、複写サービスを提供している。

コピー機  1階2台(白黒・カラー)  2階2台(カラー)

複写料金  白黒1枚10円  カラー1枚50円(サイズA4～A3)

デジタル情報の複製(プリントアウト)をコピー機に出力している。

複製料金  白黒1枚20円  カラー1枚70円(サイズA4～A3)

### ①参考資料部門

事典、辞典などの参考図書類、新聞、電話帳、道路地図及び総合雑誌等を担当するとともに、総合受付や文書、電話、電子メール等によるレファレンス窓口として、それぞれの主題別部門へ導くガイド的役割を担っている。

#### ○視覚障害者・読書困難者へのサービス

視覚障害者情報提供ネットワーク・**サピエ**から様々な音声データをダウンロードし、録音図書(デイジー図書等)の貸出しを行った。希望する利用者には、携帯版録音図書再生機器とともに貸出した。

ボランティアによる**対面朗読サービス**を行った(31頁)。

・ロービジョンウィーク講演会：**視覚補助具の活用と工夫で、楽にここまで見える・読める**(28頁)

### ②人文科学資料部門

総記、哲学・宗教、歴史・地理、芸術、言語、文学及び家政学・生活科学関係の図書、雑誌を担当している。

○英語・中国語・ハンゲルの多言語資料相談員によるレファレンスを実施

○ティーンズコーナー  県内高等学校等の特色ある読書活動発表の場を提供(25～26頁)

### ③児童資料部門

児童図書・絵本(外国語資料を含む。)、紙芝居、布絵本、児童図書研究書、雑誌、新聞を担当している。

○児童図書研究室  児童図書研究書、過去1年間分の新刊児童書、小・中・高校の現行教科書等を調査・研究のため提供している。

○おはなしのへやを運営した(22頁)。1月より「ヨムヨム赤ちゃんおはなし会」を、毎月第1水曜日に定例開催することとした。

### ④社会科学資料部門

政治・法律・経済・社会・教育などの図書、雑誌を担当。課題解決サービスの中心部門として、ビジネス支援、教育活動支援、法律情報の提供等を行っている。

○県内市町村教育委員会、県立高等学校、県総合教育センター等へ月1回教育関係の新着資料紹介及びブックリストを提供した。

○産業振興財団、商工会議所、県中小企業団体中央会等と連携し、創業セミナー、相談会、フォローアップセミナーなどビジネス支援を行った。ビジネス支援関係各種ブックリストを作成した。

○「子育て応援セミナー」を開催。手遊び、歌遊びや、子育てに役立つ本の紹介を行った。(19頁)

○県青年司法書士協議会と連携し、無料相談会を実施した。(28頁)

○2月27日より、部門内に「仕事情報」の展示を新設。

## ⑤自然科学・産業資料部門

自然科学・医学・工学・産業などの図書、雑誌を担当している。

○オーディオ・ビジュアルコーナーを運営した。

映像用ブース：19台 音楽用ブース：10台

配架資料 映像資料：約8,500点 音楽資料：約6,600点

○アクセスコーナーを運営した。

インターネット用：26台 指定データベース用：2台

国立国会図書館の「歴史的音源を配信試行提供する事業」及び「図書館向けデジタル化資料送信事業」に参加し、利用者に提供した。

有料データベースを提供した。(8種類)

①聞蔵(きくぞう)Ⅱ(朝日新聞) ②日経テレコン21(日本経済新聞) ③Sandex(山陽新聞)

④NICHIGAI/WEBサービスMAGAZINEPLUS ⑤TKCローライブラリー(判例・法令検索サイト)

⑥ルール電子図書館(農山漁村文化協会) ⑦JapanKnowledge(ネットアドバンス)

⑧医中誌(医学中央雑誌刊行会)

この他、「官報」情報検索サービスを業務用として導入している。また、最高裁判所判例解説と判例タイムズは、継続してDVDで提供している。

○ボランティアによる情報検索支援サービスや、県民を対象としたインターネット活用講座及びデータベース活用講座を行った(28頁)。

○毎月1回当館所蔵資料を上映する「ライブラリーシアター」を開催した(26頁)。

## ⑥郷土資料部門

岡山県に関わる図書、雑誌、新聞、地図、パンフレットや県内在住者による著作物等を配架するとともに、和装本・古地図・絵図等の貴重資料や漢籍を提供した。

岡山県に関わる新聞記事スクラップの作成を行った。また、デジタル岡山大百科への郷土雑誌記事索引の登録など、二次資料の作成を行った。

行政資料や教育資料をはじめとして、利用者が興味を持つ話題をテーマにした企画展示を行った。また、関係機関との連携として関連図書・パンフレット等の展示を行った。

○デジタル情報閲覧席を設置し、デジタル化された貴重資料や映像等を提供した。

○マイクロリーダーを設置し、新聞やプラング文庫、対馬宗家文書等を提供した。

○岡山県立記録資料館資料コーナーを設置し、明治から昭和(戦前)にかけての古い新聞(山陽新報、中国民報、合同新聞)の複製資料や、「東寺百合文書」の複製資料等を提供した。

○個人研究室とグループ研究室を設置し、貴重資料や漢籍の閲覧のほか、多数の資料を用いた調査研究に供した。

○8月8日、県立博物館で開催された岡山カルチャーゾーン30周年企画展「岡山カルチャーゾーンの魅力」に出品していた『市政提要』、浮世絵等の紹介トークバトルに職員を派遣し、県立図書館出品解説を行った。(対象者22人)

○9月10日、県立岡山城東高等学校の要請により、同校の歴史探究授業と放課後活動として「県立図書館の郷土資料活用・図書館活用法」について説明を行った。(対象生徒22人)

○10月11日、県立記録資料館が主催した第4回記録資料館セミナーに職員を派遣し、「戦前期資料が語る岡山の図書館活動」と題して講演を行った。(参加人数28人)

### (2) 県内外図書館等への支援と連携

#### ①協力貸出し

館内用資料を県内外図書館に貸出した(31頁)。

#### ②支援用図書の一括貸出し(32頁)

○市町村支援用図書の一括貸出し

1) 長期一括貸出し

小規模図書館、へき地学校等へ1回当たり最大1,500冊、年間3回以内、最長1年間貸出す。

2) 読書グループ貸出し

市町村を拠点に活動する文庫や読書愛好会等へ1回当たり最大100冊、最長60日間貸出す。

○学校図書館支援用図書の一括貸出し

県立・私立学校を対象に、テーマ別にセットにした図書を約400セット準備。60日間貸出す。

③協力レファレンス

市町村の図書館や学校図書館からのレファレンスを受け付けた (31頁)。

④図書館資料搬送事業による支援

県立図書館と県内公共図書館等の間で、図書館資料の受領及び返却のため、資料搬送を行った。

また、県内全ての県立学校及び私立小・中・高等学校に対し、資料搬送を行った。

- ・週2回搬送施設：公共図書館、大学図書館等 38施設
- ・週1回搬送施設：県立学校、私立学校等 110施設 計148施設

⑤岡山県図書館横断検索システム・岡山県図書館間相互貸借システムによる支援

県立図書館、県内市町村立図書館、大学図書館等をネットワークで結び、利用者が求める資料を、24時間、365日、県内公立図書館等87施設の蔵書から横断的に検索することができる (18頁表)。また、県内公立図書館等間で相互貸借依頼ができる岡山県図書館間相互貸借システムを運用した。

⑥巡回協力事業 (市町村訪問) による支援

随時運営相談に応じながら、全市町村の図書館・図書室・教育委員会等71施設を訪問し、その地域の図書館業務の現状と課題を把握し、支援・助言を行うとともに、市町村の県立図書館への要望をサービスに反映した。また、県内各市町村の情報の取りまとめと共有を図った。

⑦情報提供による支援

「図書館協力ニュース」(平成23年5月創刊)及び「郷土出版情報」(平成27年2月創刊)を毎月1回刊行し、運営の参考となる情報を提供した。

⑧研修の実施

県内公共図書館 (室) 職員、学校図書館担当職員 (学校司書・司書教諭) 等を対象に、専門的な知識・技術についての研修を開催した。今年度は館長・新任・基本・専門と対象区分を設定した研修と、館内職員研修の一部を県下図書館職員等に開放するなど8回実施した (23~24頁)。

また、11月11日から18日までの5日間、瀬戸内市立図書館職員1名に対して当館で受入研修を実施した。

⑨講師派遣事業の実施

県内公共図書館 (室) 職員や市町村教育委員会が職員等を対象に実施する研修に、県立図書館職員を講師として派遣した (24頁)。平成23年6月より実施しているもので、研究グループ (14頁) での研究成果を市町村立図書館等の職員研修に活用し、その資質向上に役立てるものである。

(3) 図書館業務システム

平成23年3月より、図書館サービス及び館内事務用に、LiCS-WebII (NEC) を導入している。

○業務用端末 49台 カウンター業務用、情報管理用、協力部門用、資料整理部門用

○利用者用館内検索端末 23台

2月15日 (月) から26日 (金) まで、臨時休館して図書館業務システムを更新した。

○システム更新およびサービス変更の内容

- ・新機能
  - ・「マイ本棚」「新着図書お知らせメールサービス」等の新機能を追加した。
  - ・パスワード発行を利用者自身で行えることとした。
- ・館内の機器の更新等
  - ・自動貸出機を増設し2台とした。
  - ・館内蔵書検索機全台にキーボードを設置した。
  - ・情報コンセントの仕様を一部変更し、無線LANでも接続できるよう変更した。

(4) 施設の貸出し

多目的ホール、デジタル情報シアター、サークル活動室、メディア工房を提供し、企業、NPO団体、学校、サークル団体などから幅広い利用があった (利用率：30頁)。

## V 電子図書館の推進

### 1 デジタル岡山大百科

新館開館にあわせて本格稼働した電子図書館システムで、岡山県図書館横断検索システム、郷土情報ネットワーク、レファレンスデータベースの3つの機能から成り立つ。インターネット上で、映像、静止画、音声、文字情報などを提供する。

#### (1) 岡山県図書館横断検索システム（17頁）

#### (2) 郷土情報ネットワーク

郷土岡山に関するホームページ、映像、静止画、音声、文字情報等を内容表示するシステムで、家庭や職場、学校で貴重書を閲覧したり、ビデオ視聴をしたりすることができる。

一般県民からも郷土情報の募集を行った。

#### ○県内小中学校等の校歌等の公開

県内小中学校等から校歌や学校の映像等を募集し、提供された54校分（校歌は41校分）を公開している。

#### (3) レファレンスデータベース

県内の図書館等に寄せられたレファレンスの質問回答事例を検索・参照できるシステム。岡山県立図書館事例180件を含む計198件を新規登録した。

デジタル岡山大百科コンテンツ数等		H26年度末	H27年度末	増 減
(1) 横断検索システム	接続市町村数	25市町	25市町	—
	接続大学数	8大学	9大学	1大学
	対象蔵書冊数	1,077万冊	1,127万冊	50万冊
(2) 郷土情報ネットワーク登録件数		176,628件	177,658件	1,030件
(3) レファレンスデータベース登録件数		4,613件	4,811件	198件

### 2 メディア工房（利用率：30頁）

デジタル岡山大百科のコンテンツ制作拠点として運営した。一般にも有料貸出施設として提供している。メディア工房の利用促進を目的としてメディア工房体験を実施した。（22頁）

#### (1) 撮影室

デジタルビデオカメラなどを使った撮影が可能で、遮音性に優れた録音室を備える。

#### (2) 編集加工室

ビデオなどの様々なメディアを取り込んで、快適に編集できる高機能パソコンなどを備える。

## VI 平成27年度事業実績

### 1 県立図書館フェスタ

月 日	会場	催 事 名	参加人数
9/15 (火) ～11/15 (日)	児童図書研究室	藤田桜布貼り絵本複製原画展	—
10/31 (土) ～11/15 (日)	閲覧室	図書紹介：司書のオススメ本 当館職員のオススメコメント	—
	エントランスホール	ヨムヨムイラスト展 児童から募集したイラストを展示	—
	閲覧室	写真展：本のある風景 一般から募集した写真を展示	—
10/31 (土) 11/1 (日) 11/7 (土) 11/8 (日)	おはなしのへや	図書館フェスタ おはなし会スペシャル (全4日)  計128人	36人 34人 18人 40人
10/31 (土) ほか2日間	デジタル情報 シアター	図書館フェスタスペシャルシアター 10/31、11/3、11/8	111人
11/1 (日)	多目的ホール	体験講座：折り紙でしおりをおろう！折紙絵本を作ろう！ 片岡元子氏、中川雅子氏（日本折紙協会認定折紙講師）	56人
11/1 (日)	エントランス	ブックトレード【13頁再掲】持ち寄り55人、交換49人	104人
11/3 (火)	閲覧室	ライブラリーコンサート 岡山フィルハーモニック管弦楽団による木管五重奏	130人
11/5 (木)	多目的ホール	子育てを楽しもう！2015 子育て応援セミナー	70人
11/6 (金)	メディア工房	メディア工房体験 写真を加工した作品づくり体験	3人
11/7 (土)	多目的ホール	コンサート：県警音楽隊による秋のしらべ	87人
11/8 (日)	多目的ホール	講演会：世界一受けたい日本史の授業 河合敦氏（歴史研究家）	128人

計 817人

### 2 展示会等

#### (1) 展示会

★はテーマ資料リスト作成

月 日	会 場	催 事 名
3/17～5/17	郷土資料部門	岡山県行政資料と名誉県民★
3/22～5/7	ティーンズコーナー	H26ティーンズコーナーダイジェスト/ 岡山の高校図書館プレゼンツ でーれーBOOKS 2015
5/2～5/17	エントランス	祝 旧閑谷学校日本遺産認定!
5/9～6/11	ティーンズコーナー	きつときみのそばにいるよ…～妖怪・おばけの本/ 幻想世界の住人たち
5/19～6/14	エントランス	エコライフについて考えよう～6月は環境月間です～
5/19～7/20	郷土資料部門	戦後70年 岡山空襲の記憶2015★
6/16～7/9	ティーンズコーナー	学ぼうハンセン病問題

月 日	会 場	催 事 名
6/25～7/31	エントランス	たま駅長とローカル線★
7/11～8/30	ティーンズコーナー	夏休み自由研究大作戦★ (8/15～8/30は、会場おはなしのへや)
7/22～9/13	郷土資料部門	岡山の高等学校・特別支援学校の魅力展★
8/16～9/17	ティーンズコーナー	図書館でみつける青春—友情・恋愛・部活動・進路★
8/18～9/18	ティーンズコーナー	自然科学のナゼを調べよう★
9/1～9/6	エントランス	特殊詐欺・悪質商法にご用心!!
9/9～9/23	エントランス	自殺を防ぐために～9/10～16は自殺予防週間です～
9/15～11/15	郷土資料部門	おかやまマラソンでめぐる岡山の歴史★
9/25～10/18	エントランス	3R リデュース・リユース・リサイクル～3R推進月間～
10/20～1/17	郷土資料部門	岡山県立記録資料館連携展示 岡山PRIDE (プライド) 医療・教育・文化 挑戦の記録★
11/10～12/1	エントランス	犯罪被害についてともに考える ～11/25～12/1は犯罪被害者週間です～
11/17～12/20	西通用口廊下	岡山ブックスリターンズ 中・高生におすすめの本
12/3～12/20	エントランス	地球温暖化防止月間★ 新エネルギー・温暖化対策室連携展示
12/22～1/17	エントランス	岡山の頑張る中小企業、農林漁業者を応援します!
1/19～1/31	エントランス	ロービジョンWEEK 拡大読書器を使ってみよう
1/19～2/14	エントランス	(公財) 日本海事センター海事図書館との連携展示 海のしごと～船員の仕事の魅力発見～★
1/19～2/14	ティーンズコーナー隣	岡山ブックス
1/19～3/21	郷土資料部門	備前長船刀剣博物館連携展示 刀剣王国おかやま★
2/27～3/21	エントランス	岡山ブックス もんげーBOOKS (生涯学習課連携展示)
3/23～4/17	エントランス	発達障害を知ろう～4/2～8は発達障害啓発週間です～
3/23～5/15	郷土資料部門	岡山文庫のすべて展★

(2) 部門によるテーマ展示

★はテーマ資料リスト作成

1) 人文科学資料部門

新生活に贈る名言・格言 || 春をさがしに… (3/17～4/19) / 花も団子も (4/2～4/10) / ライブラリーシアター連携: 紙屋悦子の青春★ (4/11～4/20) / はじめての〇〇～あたらしいことはじめませんか? ~ || はずむコミュニケーション! ~ 鍛えよう会話力~ (4/21～5/17) / フェルメールの魅力 (4/21～5/9) / 茶 新茶の季節 (5/10～5/20) / おそとでごはん～お弁当&お出かけの本～ || 世界の言葉であいらぶゆー (5/19～6/14) / ライブラリーシアター連携: チャイコフスキー★ (5/21～6/14) / アイデアたくさん! 牛乳レシピ (6/15～6/27) / 海を渡った日本文学 || 雨の日に楽しむ手作り (6/16～7/20) / がんばれ! なでしこジャパン!!! (6/28～7/10) / 第153回芥川賞・直木賞★ (7/11～7/22) / 江戸

川乱歩没後50年 乱歩の世界 (7/22~8/5) /70年 手記と記録 || あなたも川柳名人! (7/22~18)  
/夏の全国高校野球選手権大会100周年 (8/6~8/23) /魅惑の刀剣 (8/24~9/14) /もりもり食  
べよう!食欲の秋 (9/15~10/4) /ぐるり歴史めぐり || ターシャ・テューダ生誕100周年 (8/18~9/13)  
/文学の秋 俳句と俳画 (10/6~10/30) /楽しく走ろう!応援しよう!~第1回おかやまマラソン~ || 読書  
週間2015『本』の本。(10/20~11/15) /紅葉を楽しもう (10/31~11/15) /2015年文化功労者  
黒柳徹子さん (11/16~11/26) /手作りを楽しもう || 世界の紋章・家紋 (11/17~12/13) /追悼 女  
優 原節子さん (11/27~12/6) /追悼 直木賞作家 杉本節子さん (12/7~12/20) /追悼 直木  
賞作家 野坂昭如さん (12/15~12/21) /和のころろ~日本の伝統芸能~ || 真田幸村と徳川家康 (大河  
ドラマ・没後400年) (12/22~1/17) /今話題のSTAR WARS (12/22~1/10) /暖冬の今こそチャ  
ンス!!カラダを動かそう! (1/11~1/17) /おとなも楽しい絵本の世界 || 恋本♥ (1/19~2/14) /芥川賞  
・直木賞 候補作家の作品 (1/19~2/5) ★/2.14 Valentine's Day (2/6~2/14) /ゆるり寺  
社巡り || 論語を読む (2/27~3/17) /気持ちを伝えよう! (2/27~3/16) /春の訪れ~桜~ (3/  
17~3/31)

## 2) 児童資料部門

春の本 (2/17~5/17) /ともだちのわ・わ・わ★ (3/17~5/17) /祝本屋大賞受賞「鹿の王」上橋  
菜穂子さん (4/8~4/26) /もうすぐ母の日 (5/4~5/10) /おとうさん・おかあさんだいすき!★ (5  
/19~7/20) /夏の本 (5/19~8/16) /つくってみよう!やってみよう!工作・自由研究の本★ (7/22  
~9/13) /読書感想文を書こう (7/22~8/30) /秋の本 (8/18~11/15) /Let's Cooking!★ (9  
/15~11/15) /追悼舟崎克彦 (11/5~11/29) /冬の本 (11/17~2/14) /Hey,Mr.SantaClaus!  
★ (11/17~12/25) /追悼水木しげる (12/1~12/22) /さる年きゃきゃきゃ★ (12/26~1/17) /  
あけましておめでとう (1/5~1/10) /チョコレートの本 (1/13~2/14) /発掘!わたしの偉人たち★ (1  
/19~3/21) /春の本 (2/16~5/15) /花いっぱいになあれ★ (3/23~5/15)

### <児童図書研究室>

2014年主な児童文学賞受賞作品★ (3/17~5/17) /ターシャ・テューダ生誕100年★ (5/19~7/20)  
/この夏読んでみよう!10代の君へ★ (7/22~9/13) /藤田桜布貼り絵本複製原画展★ (9/15~11/15)  
/アンリ・ファーブル没後100年★ (11/17~1/19) /冬と春の読み聞かせ絵本★ (1/19~3/21) /  
2015年主な児童文学賞受賞作品★ (3/23~5/15)

## 3) 社会科学資料部門

コミュニケーション★ || マナー★ (4/21~5/17) /子育て支援★ || 結婚のあれこれ★ (5/19~6/14)  
/身近な法律★ || 学ぶ★ (6/16~7/20) /青少年の非行・被害を防ごう★ || 夏休みの自由研究★ (7  
/22~8/16) /自殺を防ぐために~9/10~16は自殺予防週間です~★ || 戦後70年★ (8/18~9/21)  
/働き方いろいろ★ || 防災★ (9/25~10/18) /教育について考えよう~11/1はおかやま教育の日~★  
|| 食文化★ (10/20~11/15) /犯罪被害についてともに考える~11/25~12/1は犯罪被害者週間です~  
★ || 人権~12/4~10は人権週間です~★ (11/17~12/20) /岡山の頑張る中小企業、農林漁業者を応援  
します!★ || ボランティア★ (12/22~1/17) /若者就職支援★ || 領土問題★ (1/19~2/14) /東日本大震  
災の記憶★/もっと知りたい税金のこと★ (2/16~3/20) /発達障害を知ろう~4/2~8は発達障害啓発週  
間です~★/新生活★ (3/22~4/17)

## 4) 自然科学・産業技術資料部門

ガーデニング★ || 肝硬変・肝臓の病気★ (4/21~5/17) /里山★ || こころの健康~うつ病・ストレス疾患  
~★ (5/19~6/14) /火山 (5/30~6/14) /食の安全★ || 薬と検査★ (6/16~7/20) /祝・世界  
遺産登録~明治日本の産業革命遺産 製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業~★ (7/7~7/20) /自然観察★  
|| 糖尿病・腎臓病・痛風★ (7/22~8/16) /会いに行こう!ご当地キャラ★ (7/28~8/30) /インタ  
ーネット★ || 子どもの病気★ (8/18~9/13) /中秋の名月 (9/1~9/30) /環境とりサイクル★ || 不  
眠症★ (9/15~10/18) /講座関連展示がんを知る!・その他医療情報★ (9/15~10/7) /きのこ・  
どんぶり (10/1~10/30) /乳がん~10月はピンクリボン月間~ (10/8~10/31) /ノーベル賞★ (10  
/6~10/18) /観光とまちおこし★ || 心筋梗塞・心臓の病気★ (10/20~11/15) /ワイン (11/1~11  
/29) /妊活★ (11/1~12/27) /ファッション★ || 婦人科の病気★ || 明治の女性実業家 広岡浅子★ (1  
1/17~12/20) /クリスマス (11/25~12/25) /ペットと暮らす★ || 腸に関する病気 胃腸炎・便秘★  
(12/22~1/17) /血液~「はたちの献血」キャンペーン~★ (1/5~1/31) /正月 (12/26~1/8)

／こたつで読みたい本 自然産業編 (1/9~1/29) || 日本のものづくり★ || 高血圧・低血圧★ (1/19~2/14) / 日頃の感謝を伝える贈り物 (1/29~2/14) / 生活習慣病 2月は生活習慣病予防月間★ (2/2~2/14) / 東日本大震災を振り返る★ || 眼の病気★ (2/27~3/21) / こころの健康 3/15~3/21はこころの健康づくり週間★ (2/27~3/30) / 花 FLOWER (2/27~4/10) / 住環境を見直そう!★ || 脳の病気 (3/23~4/17)

＜交通文化資料コーナー＞

路面電車★ (4/21~6/14) / 空港★ (6/16~8/16) / 時刻表★ (8/18~10/18) / お遍路★ (10/20~12/20) / 船と水運★ (12/22~2/14) / 国道・県道★ (2/27~4/17)

5) 郷土資料部門

県立博物館連携展示 破格～桃山備前 (9/18~11/8) / 県立博物館連携展示 新発見考古速報～発掘された日本列島2015 (11/10~12/20) / 県立博物館連携展示 鳥取藩池田家32万石 (1/8~2/14)  
 <あつ晴れ岡山人★>福田英子 (3/17~4/19) / 表具師幸吉 (3/17~4/19) / 坪田譲治 (4/21~6/14) / あさのあつこ (4/21~6/14) / 犬養毅 (5/14~6/14) / 網島梁川 (6/16~8/16) / 小川洋子 (6/16~8/16) / 竹久夢二 (8/18~10/18) / 岩井志麻子 (8/18~10/18) / 江草安彦 (10/20~12/20) / 時実新子 (12/22~2/14) / 重松清 (12/22~2/14) / 永井荷風 (2/16~4/17) / 高嶋哲夫 (2/16~4/17)

3 おはなし会等

月 日	会 場	催事名	参加人数
4/19 (日)	多目的ホール	ヨムヨム春のおはなしまつり 絵本の読み聞かせと音のでるおもちゃづくり、おもちゃの演奏	38人
7/19 (日) ほか4日	おはなしのへや	夏休み小学生のための絵本の会 少し長いおはなしの絵本の読み聞かせ	114人
7/22 (水) ~24 (金)	おはなしのへや	夏休み小学生のためのストーリーテリングの会 少し長いおはなしのストーリーテリング	96人
10/31 (土) 11/1 (日) 11/7 (土) 11/8 (日)	おはなしのへや	図書館フェスタ おはなし会スペシャル【再掲】	36人 34人 18人 40人 計 128人
12/5 (土)	多目的ホール	ヨムヨム冬のおはなしまつり 冬のうたやおはなしのストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、クリスマス工作	46人
9/27 (日)	多目的ホール	親子でたのしむわらべうた【再掲】	96人
毎週土・日 毎月第1水	おはなしのへや	絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング ヨムヨム赤ちゃんおはなし会	3,182人
随 時	おはなしのへや	施設見学時のおはなし会	3,195人

計 6,895人

4 メディア工房体験 偶数月第1土曜日に開催

月 日	会 場	内 容	参加人数
4/4 (土)	メディア工房	カレンダー作り	6人
6/6 (土)	メディア工房	名刺作り	5人
8/1 (土)	メディア工房	写真シール作り	14人
10/3 (土)	メディア工房	蔵書シール作り	6人



月 日	会 場	内 容	参加人数
12/5 (土)	メディア工房	カレンダー作り	10人
2/6 (土)	メディア工房	名刺作り	12人

計 53人

## 5 県立図書館とことん活用講座

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
5/24 (日)	多目的ホール	第1回：図書館で歴史研究入門 (人文科学資料部門) 内池英樹氏 (岡山県立博物館学芸課主幹)	79人
6/20 (土)	デジタル情報シアター	特別編：英語多読の魅力 (人文科学資料部門) 西澤一氏 (豊田工業高等専門学校教授)	70人
6/28 (日)	デジタル情報シアター	第2回：法律情報をもっと身近に (社会科学資料部門) 糸賀作之氏 (日本司法支援センター岡山地方事務所事務局長)	44人
9/13 (日)	多目的ホール	特別編：がんを知る!～がんに関する基礎知識～ (自然科学・産業資料部門) 久保寿夫氏 (岡山大学病院腫瘍センター助教)	92人
9/27 (日)	多目的ホール	第3回：親子でたのしむわらべうた (児童資料部門) 湯澤美紀氏 (ノートルダム清心女子大学准教授)	96人
10/17 (土)	多目的ホール	第4回：自分史の書き方 (参考資料部門) 山川隆之氏 (吉備人出版代表取締役)	28人
11/29 (日)	多目的ホール	第5回：卵子の老化から社会を見る (自然科学・産業資料部門) 中塚幹也氏 (岡山大学大学院保健学研究科教授)	33人
1/31 (日)	多目的ホール	特別編：水先人が語る「船乗り」の仕事とロマン (自然科学・産業資料部門) 遠藤俊介氏 (元内海水先区水先人会水先人)	87人
3/5 (土)	多目的ホール	第6回：備前刀剣王国の底力 (郷土資料部門) 植野哲也氏 (備前長船刀剣博物館)	105人

計 442人

## 6 図書館職員等研修講座

月 日	会 場	内 容	参加人数
4/23 (木)	サークル活動室	第1回 (館長研修) 講演：公立図書館の経営 講師：内野安彦氏 (常磐大学非常勤講師)	29人
5/21 (木)	多目的ホール	第2回 (新任研修) 図書館業務の基礎 (講話/レファレンス/著作権/県立図書館の協力業務/館内見学/情報交換) 講師：県立図書館職員	30人
7/1 (水)	多目的ホール	第3回 (基本研修) 説明：2014年に出版された主な話題の児童書 講師：岡山県立図書館職員	85人

月 日	会 場	内 容	参加人数
9/14 (月)	多目的ホール	第4回 (基本研修) 兼館内職員研修 (県立44人) 講義: 障害者サービスの基本とサービスの実際 講師: 杉田正幸氏 (日本図書館協会障害者サービス委員会・関西小委員会委員長)	68人
11/16 (月)	多目的ホール	第5回 (専門研修) 兼館内職員研修 (県立51人) 講義: 図書館の危機管理 講師: 鏈水三千男氏 (元・千葉県労働委員会事務局次長)	80人
1/18 (月)	デジタル情報シアター	第6回 (専門研修) 兼館内職員研修 (県立39人) 講義: 視覚補助具の活用で、楽にここまで読める 講師: 森田茂樹氏 (ロービジョンケア実践ボランティア)	54人
1/26 (火)	津山市立図書館	第7回 (基本研修) 講演: 地域とつながる身近な工夫—図書館100連発 講師: 岡本真氏 (アカデミックリソースガイド代表取締役)	37人
3/11 (金)	多目的ホール	第8回 (専門研修) 講義: こどもの言語に応じた絵本・物語の選び方やかわり方 講師: 湯澤美紀氏 (ノートルダム清心女子大学准教授)	70人

計 453人

## 7 講師派遣事業

月 日	会 場	研修テーマ・内容	参加人数
5/29 (金)	倉敷市立中央図書館	臨時職員研修 著作権の基礎・レファレンス	9人
8/18 (火)	津山市役所東庁舎	学校司書研修 絵本の読み聞かせ	13人
9/30 (水)	里庄町立図書館	障害者サービスの実務	4人
12/2 (水)	新見市立図書館	図書館業務の基礎、図書館職員としての心構え	7人
3/10 (木)	瀬戸内市立図書館	障害者サービスの実務 障害者サービス出張相談会	7人

計 40人

## 8 ボランティア講座

### (1) ボランティア養成講座

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/27 (水)	デジタル情報シアター	基礎講座: 共通 公共図書館の役割と機能/岡山県立図書館の特徴 専門講座 障害者利用支援コース(修了者1人) 情報サービス支援コース(修了者7人) 児童サービス支援コース(修了者38人)	46人

## (2) ボランティアスキルアップ講座

### ①障害者利用支援コース

月 日	会 場	内 容	参加人数
6/17 (水) ほか3日	サークル活動室	対面朗読技術のスキルアップ演習 1~4 6/24、7/8、7/15 (すべて水) 講師：松嶋信之氏 (フリーアナウンサー)	延べ47人
10/31 (土)	サークル活動室	講義と演習：障害者支援サービスと読み方調査について 県視覚障害者センターと合同開催／講師：県立図書館職員	17人
12/2 (水)	多目的ホール	講義・実習：視覚に障害がある人へのガイド法と心がけたいマナー 講師：岸哲志氏 (岡山県立岡山盲学校主任寄宿舎指導員)	22人

計 延べ86人

### ②児童サービス支援コース

月 日	会 場	内 容	参加人数
6/10 (水)	多目的ホール	説明：県立図書館のおはなし会運営について 演習：①読み聞かせ実践／②プログラムの組み立て実践 進行：県立図書館職員	31人
6/19 (金)	サークル活動室	演習：ストーリーテリング実演を中心に① 進行：県立図書館職員	15人
7/10 (金)	多目的ホール	解説：2014年話題の絵本・読み継がれる絵本 説明：県立図書館職員 自由閲覧	64人
7/17 (金)	サークル活動室	演習：ストーリーテリング実演を中心に② 進行：県立図書館職員	19人
11/27 (金)	多目的ホール	講義・実技演習：赤ちゃんにとってわらべうたとは 講師：小林純子氏 (NPO法人神戸コダーイ芸術教育研究所代表)	56人
12/16 (水)	多目的ホール	演習：①赤ちゃん絵本読み聞かせ実践 ②赤ちゃんおはなし会プログラム実践 進行：県立図書館職員	21人

延べ 206人

## 9 ティーンズコーナーの展示状況

期 間	テーマ：展示校
9/20 (日) ~10/15 (木)	身近な作家と作品：県立岡山朝日高等学校 重松清特集：県立津山高等学校 Enjoy School Days~就実生の大好きな本~：就実中学校・高等学校
10/18 (日) ~11/12 (木)	あなたの知らない辞書事情：県立岡山一宮高等学校 桃太郎伝説と図書委員おすすめ本の紹介：県立新見高等学校 The springtime of life~熱い・感動・青春~：県立和気閑谷高等学校

期 間	テーマ：展示校
11/15 (日) ～12/10 (木)	芳泉高生が選ぶ「〇〇に効く!ワタシの一行」：県立岡山芳泉高等学校 図書委員のおすすめ本&しおりコンクール入賞作品：県立岡山東商業高等学校 ～刀剣語～刀身に刻まれたストーリーin御津ライブラリー：県立岡山御津高等学校
12/13 (日) ～1/7 (木)	芸術でめぐる岡山の旅：県立倉敷古城池高等学校 笠岡ゆかりの作家・森田思軒と『十五少年漂流記』：県立笠岡商業高等学校 映像化された小説～岡山中・高図書委員selection～：岡山中学校・高等学校
1/10 (日) ～1/28 (木)	再発見!玉島の底力Ⅱ：県立玉島高等学校 倉工◎ランキング：県立倉敷工業高等学校 祝!総社南30周年～見よ!これがJAMIだ!～：県立総社南高等学校
1/31 (日) ～2/14 (日)	若いっていいな!素直になりなよっ! (3校合同展示) <ul style="list-style-type: none"> <li>： 県立岡山工業高等学校</li> <li>： 県立倉敷青陵高等学校</li> <li>： 県立岡山大安寺中等教育学校</li> </ul>
2/28 (日) ～3/17 (木)	倉商生が紹介するビジネスぶち☆豆知識：県立倉敷商業高等学校 手製本の楽しみ～豆本と蔵書票～：県立津山工業高等学校 さらに物語世界から飛び出そう!：県立邑久高等学校
3/20 (日) ～4/3 (日)	サイエンスナビゲーター桜井進の世界：県立岡山操山高等学校 JOTO ORIGINAL BOOK MARKS：県立岡山城東高等学校 玉野光南高校図書館貸出ランキング!!：県立玉野光南高等学校

## 10 ライブラリーシアター

会場：デジタル情報シアター

月 日	上映作品・制作年・制作国	参加人数
4/12 (日)	紙屋悦子の青春 2006年 日本	62人
5/10 (日)	劇団四季 嵐の中の子どもたち 2010年 日本	53人
6/14 (日)	チャイコフスキー 1969年 ソ連 (当時)	94人
7/12 (日)	天のしずく 2012年 日本	82人
8/9 (日)	トロッコ 2009年 日本	55人
9/20 (日)	王子と乞食 1977年 イギリス/アメリカ	57人
10/11 (日)	きっと、うまくいく 2009年 インド	57人
11/8 (日)	家で死ぬということ 2012年 日本	45人
12/13 (日)	バビロンの陽光 2010年 イランなど8カ国	66人
1/10 (日)	裸足の夢 2010年 韓国	47人
2/14 (日)	エクレールお菓子放浪記 2011年 日本	44人
3/13 (日)	グレート・ディベーター 2007年 アメリカ	65人

計 727人

## 11 放送大学連携講座

会場：デジタル情報シアター／★はテーマ資料リスト作成

月 日	内 容	参加人数
5/16 (土)	第1回 ビタミンの話 虎谷哲夫氏 (放送大学岡山学習センター客員教員)	67人
7/18 (土)	第2回 電気電子工学入門 上浦洋一氏 (同客員教授)	48人
10/17 (土)	第3回 花咲きタネでき実が太る 耕田正治氏 (同客員教授)	45人
11/21 (土)	第4回 国内・海外における日本語の多様な姿 中東靖恵氏 (同客員准教授)	49人
1/9 (土)	第5回 認知症の心理学 原因から予防まで 岩佐和典氏 (同客員准教授)	82人
3/12 (土)	第6回 不飽和脂肪酸の形と健康 酒井貴志氏 (同客員教授)	73人

計 364人

## 12 岡山県環境保健センター連携講座

会場：多目的ホール／★はテーマ資料リスト作成

月 日	催 事 名	参加人数
7/25 (土)	暑い季節です。食中毒に気をつけましょう! 末廣満彦氏 (川崎医科大学附属川崎病院内科医長) 県環境保健センター職員	27人
10/18 (日)	知っていますか?大気環境の今 若松伸司氏 (愛媛大学農学部教授) 県環境保健センター職員	29人
2/6 (土)	気をつけよう!身近な自然毒 伊東秀之氏 (岡山県立大学教授) 県環境保健センター職員	79人

計 135人

## 13 ビジネス支援サービス

月 日	会 場	内 容	参加人数
5/23 (土)	サークル活動室	第1回創業相談会・創業補助金説明会 参加者 創業補助金説明会37人 創業相談会47人	84人
2/27 (土)	サークル活動室	第2回創業相談会・創業補助金説明会 参加者 創業補助金説明会38人 創業相談会12人	50人
6/13 (土)	多目的ホール ほか	創業&フォローアップセミナー 黒田展弘氏 (株式会社アムリット、DC代表取締役社長) ほか 創業希望者等を対象とした講演会やワークショップ 基調講演108人 創業体験発表会60人 個別相談会40人	208人
8/20 (木) ほか	サークル活動室 ほか	若者向け創業セミナー 8/20~21、8/29~30の4日間開催 修了者8人 (参加者 8/20~21:各14人 8/29:9人 8/30:午前56人、午後33人)	延べ 126人

計 418人

## 14 デジタル岡山大百科関連イベント

月 日	会 場	催 事 名	参加人数
5/23 (土)	多目的ホール	デジタル岡山大百科活用講座：池田家文庫絵図をもって 岡山を歩こう パート2 講師：倉地克直氏 (岡山大学特命教授)	67人

## 15 その他

月 日	会 場	内 容	参加人数
7/1 (水)	多目的ホール	<b>岡山県子どもの読書活動推進連絡会</b> ：地域連携による子どもの読書活動 ①岡山県における子どもの読書活動推進について ②実践報告：本がつなく 人・ひと・人 島根県邑智郡邑南町立図書館係長品川淳子氏／同石見中学校学校図書館司書大隅裕子氏 ③子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体の取組発表	75人
7/5 (日)	メディア工房	第1回 <b>インターネット活用講座</b> ：ネットで世界とつながる インターネット検索の基本を紹介	5人
7/18 (土) ～8/31 (月)	エントランス/ 閲覧室など	<b>岡山県立図書館マナーアップキャンペーン</b> 利用マナーの向上のため呼びかけ等を実施	—
8/6 (木) ～7 (金)	サークル活動室	<b>図書館の修理と装備体験会</b> 本の修理やラベル貼りなどの装備の体験会	29人
10/4 (日)	メディア工房	第1回 <b>データベース活用講座</b> 新聞記事を検索しよう!～過去から現在まで～	5人
11/13 (金)	メディア工房	第2回 <b>データベース活用講座</b> TKCローライブラリーで身近な判例を調べよう	5人
1/24 (日)	多目的ホール	<b>ロービジョンWEEK講演会</b> ：視覚補助具の活用と工夫 で、楽にここまで見える・読める	20人
2/11 (水)	メディア工房	第3回 <b>データベース活用講座</b> ：今日からはじめる家庭菜園 ルーラル電子図書館活用法	5人
2/27 (土)	デジタル情報 シアター	<b>Book de Talk</b> おすすめ本を紹介しあう交流イベント 発表者7人 一般観覧者16人	23人
第4土曜日	図書館内	<b>バックヤードツアー</b> 普段は入ることのできない書庫等を案内	295人

## 16 共催事業

月 日	主 催	内 容	参加人数
5/24 (日) ほか5日間	岡山市	<b>岡山市起業家塾</b> 創業・起業に関する講義や演習	29人
9/5 (土) ほか9日間	岡山県産業振興 財団	<b>プレ・インキュベーションセミナー</b> 創業・起業に関するセミナー	18人
2/13 (土)	岡山県青年司法 書士協議会	司法書士無料相談会in県立図書館 セミナー 15組 相談会 38組	53組
2/13 (土)	岡山県子ども文 庫連絡会	村中李衣氏講演会：声でつながる物語～0歳から100歳 までの読みあい	70人
2/23 (土)	岡山県古代吉備 文化財センター	講演会：吉備の弥生文化と青銅器 講師：田崎博之(愛媛大学埋蔵文化財調査室長・教授) ／難波洋三(奈良文化財研究所埋蔵文化財センター長)	120人
3/10 (木)	岡山ストーリー テリング研究会	第27回ストーリーテリング交流会：おはなしのたのしみ	115人

## Ⅶ 平成27年度統計

### 1 利用統計

#### (1) 概況

##### ①月別閲覧・貸出等

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開館日数	26	27	25	27	26	26
入館者数	86,497	91,251	83,152	97,737	100,484	92,292
新規登録者数	1,161	1,097	1,209	1,431	1,522	1,141
うち市町村図書館等登録	21	26	32	46	34	29
うち出張登録	134	16	30	0	0	0
登録抹消者数	0	0	0	0	0	0
累計登録者数	227,777	228,874	230,083	231,514	233,036	234,177
個人貸出冊数 (*1)	120,602	126,727	118,165	134,740	137,405	129,473
貸出利用者数 (*2)	32,059	34,227	31,905	35,750	36,305	34,265
レファレンス件数	7,034	7,528	7,178	7,344	7,920	7,217
複写枚数	9,975	14,272	13,468	12,488	12,313	12,392
複写件数	2,236	2,520	2,375	2,313	2,425	2,567
予約冊数	16,585	17,466	18,311	18,797	17,978	18,411
うちインターネット予約	13,419	13,857	14,832	14,990	14,358	14,606
うち他館受取	4,935	6,894	5,469	5,418	6,372	5,029
相互返却冊数 (*3)	3,179	3,260	2,577	3,438	4,254	2,620
	36	24	6	6	30	8
	73	81	110	122	101	73

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数	27	25	24	24	14	27	298
入館者数	95,443	85,684	82,537	86,806	60,146	99,146	1,061,175
新規登録者数	1,285	1,072	754	856	608	1,015	13,151
うち市町村図書館等登録	34	24	23	36	16	27	348
うち出張登録	0	0	0	0	0	0	180
登録抹消者数	0	0	0	0	0	124	124
累計登録者数	235,462	236,534	237,288	238,144	238,752	239,643	239,643
個人貸出冊数 (*1)	131,785	123,979	118,864	124,530	81,494	134,219	1,481,983
貸出利用者数 (*2)	35,115	33,285	30,889	32,541	20,965	34,812	392,118
レファレンス件数	7,834	6,967	6,314	6,985	4,354	7,157	83,832
複写枚数	11,770	12,995	10,671	12,034	7,148	11,782	141,308
複写件数	2,537	2,343	2,114	2,480	1,316	2,468	27,694
予約冊数	18,699	18,018	16,778	18,032	10,310	19,050	208,435
うちインターネット予約	15,079	14,587	13,564	14,779	8,260	15,176	167,507
うち他館受取	5,504	6,732	5,249	5,872	2,823	5,446	65,743
相互返却冊数 (*3)	3,373	3,190	2,963	2,831	2,928	3,015	37,628
	35	11	26	32	6	15	235
	174	160	82	79	97	46	1,198

\*1「個人貸出冊数」には、他館から借出し利用者に貸し出した **2,152冊**（視覚障害者用録音図書含む）を含む。

\*2「貸出利用者数」は、貸出し利用をした人の延べ人数。

\*3「相互返却冊数」の上段は、県立図書館の資料を市町村図書館等へ返却した冊数。

中段は、市町村図書館等の資料を県立図書館へ返却した冊数。

下段は、県立図書館の資料を高校図書館へ返却した冊数。

※利用者からのリクエスト図書の購入冊数（個人・団体含む） **5,411冊**

②電子情報の利用（延べ利用者数：人）

館内 設置端末	インターネット	37,149
	指定データベース	686
	新聞情報端末	134
	郷土デジタル端末	151
	国立国会図書館デジタル化資料	143
	計	38,263
LANケーブル貸出		566

③各室・コーナーの利用（延べ利用者数：人）

対面朗読室	353
おはなしのへや※	3,182
AVコーナー(映像)	9,943
AVコーナー(音楽)	906
研究室	2,098

※定例のおはなし会の参加者。おはなしのへやのその他の利用状況は22ページ参照。

④有料貸出し施設の利用率

多目的ホール	82.8%	
サークル活動室1	85.4%	
サークル活動室2	82.1%	
デジタル情報シアター	51.0%	
メディア工房	編集加工室	64.0%
	撮影室	43.2%
平均	68.1%	

（利用日数／開館日数 主催事業も含む。）

⑤駐車場の利用状況

精算額（収入額：円）	12,904,700円	
出庫台数	288,020台	
割引認証台数	251,597台	
1時間以内出庫	台数	214,767台
	割合	74.6%

(2) 個人貸出統計

①総計

(冊数・点数)

計	図書	雑誌	視聴覚資料	障害者用 録音図書	他館借用 資料(※)
1,481,983	1,325,740	63,884	87,700	2,507	2,152

※ 他館借用資料には、他館から借用した視覚障害者用録音図書を含む。

②図書・雑誌（部門別）

(冊数)

部門	参考	人文科学								
分類	総合	0 総記	1 哲学	2 歴史	59 生活	7 芸術	8 言語	9 文学	F 小説	外国語
図書	—	8,614	70,415	81,943	111,153	99,333	17,323	128,214	125,137	9,454
	—	651,586								
雑誌	9,583	985	537	2,077	11,743	11,069	1,217	3,331	—	1,804
	9,583	32,763								
計	9,583	684,349								

部門	児童					
分類	C 児童	E えほん	A かみしばい	ぬのえほん	J 外国語	児童図書 研究書
図書	151,389	175,878	8,636	204	3,723	1,521
	341,351					
雑誌	3,503	—				38
	3,541					
計	344,892					

部門	社会科学	自然科学・産業					郷土	計
分類	3 社会	007 情報	4 自然	5 技術	6 産業	交通	K 郷土	
図書	135,407	11,947	84,170	45,687	38,872	6,637	10,083	1,325,740
	135,407	187,313					10,083	
雑誌	6,304	—	2,372	4,786	1,890	2,645	—	63,884
	6,304	11,693					—	
計	141,711	199,006					10,083	1,389,624



③図書（和洋別：分類別冊数）

<和図書>

	一般	児童	郷土	計
0 総記	21,066	2,687	302	24,055
1 哲学	70,417	3,152	252	73,821
2 歴史	82,337	9,591	4,892	96,820
3 社会	135,563	5,551	1,373	142,487
4 自然	84,204	20,177	235	104,616
5 技術	158,792	7,963	800	167,555
6 産業	42,816	3,061	760	46,637
7 芸術	99,760	14,573	1,010	115,343
8 言語	17,334	3,115	60	20,509
9 文学	254,081	81,519	399	335,999
その他※	3	184,718	0	184,721
計	966,373	336,107	10,083	1,312,563

※えほん、かみしばい、布絵本

<外国語図書>

総記	102
哲学	129
宗教	99
社会	324
語学	5,410
純粋科学	108
応用化学	464
芸術	307
文学	832
歴史	477
伝記・テキスト	174
小説	721
ペーパーバック	26
児童	3,723
アメリカンシェルフ	281
計	13,177

④視聴覚資料

<種類別点数>

DVD	52,913
ビデオ	93
CD	34,476
カセット他	218
計	87,700

⑤障害者用録音図書

<種類別点数>

デージー	2,507
カセット	0
計	2,507

(3) レファレンスサービス（件数）

①受付方法別

来館	77,317
電話	5,556
文書・FAX	199
電子メール	760
計	83,832

②分類別

利用案内	13,352
0 総記	3,581
1 哲学	2,811
2 歴史	6,440
3 社会	7,476
4 自然	6,071
5 技術	4,853
6 産業	3,054
7 芸術	17,541
8 言語	1,493
9 文学	14,006
AVほか	3,154
計	83,832

③申込者別

一般	82,792
図書館等	1,040
計	83,832

(4) 障害者サービス

①障害者等サービス登録者数

(実人数)

種別	視覚障害	聴覚障害	視覚聴覚重複	その他障害	計
心身障害1・2級／重度知的障害※	188	26	1	268	483
身体障害3～6級	32	14	0	174	220
読書困難（障害者手帳なし）	51	0	0	0	51
計	271	40	1	442	754

※内臓機能障害3級を含む。

②郵送貸出し点数

障害区分	計
心身障害者	件数 164
	冊数 282
視覚障害者	件数 906
	うち他館借用件数 293
	冊数 3,839
	うち他館借用冊数 688
聴覚障害者	件数 0
	冊数 0
その他障害者※	件数 93
	冊数 669
計	件数 1,163
	冊数 4,790

③対面朗読室利用人数

区分	計
対面朗読サービス	339
録音図書等の利用	2
録音図書の作成等※	12
計	353

※点字プリンタの利用を含む。

④サピエ図書館ダウンロード点数

5,280

※病気、高齢等で活字読書が困難な状態等を指す。

(5) 協力貸出し 県立図書館の館内用資料を県内外の図書館へ貸し出した冊数

貸出先	県内				県外		合計	
	公共図書館	大学図書館	学校図書館		公共図書館	大学図書館		
			うち高校搬送	県内計				
計	41,563	371	19,253	35,667	77,601	2,389	41	80,031

## (6) 一括貸出し

## ①長期一括貸出し

(延べ冊数)

市町村	施設名	一般書	児童書	計	市町村	施設名	一般書	児童書	計	
総社	総社西公民館	1,647	894	2,541	鏡野	上斎原公民館	150	250	400	
高梁	中央図書館	3,054	846	3,900		香々美小学校	1	1,099	1,100	
	有漢図書室	1,800	600	2,400		富小学校	0	764	764	
	川上図書室	450	750	1,200		泉公民館	599	151	750	
	備中図書室	522	378	900		奥津公民館	451	300	751	
新見	神郷生涯学習センター	750	750	1,500	富教育歴史資料館	1,490	300	1,790		
	正田公民館	201	599	800	勝央	勝央図書館	497	426	923	
赤磐	赤坂図書館	602	581	1,183	美咲	中央図書館	601	450	1,051	
	熊山図書館	910	519	1,429		旭図書館	450	450	900	
	吉井図書館	1,415	321	1,736		柵原図書館	788	421	1,209	
瀬戸内	牛窓東小学校	4	286	290	吉備中央	下竹荘公民館	506	640	1,146	
	牛窓西小学校	0	200	200		吉備高原小学校	621	1,250	1,871	
	牛窓北小学校	0	200	200		加賀中学校	505	394	899	
真庭	湯原ふれあいセンター	1,199	601	1,800		大和小学校	56	679	735	
	二川小学校	3	417	420		津賀小学校	39	380	419	
	湯原小学校	101	259	360		円城小学校	41	324	365	
	北房文化センター	1,546	460	2,006		御北小学校	20	479	499	
	落合公民館図書室	1,131	1,069	2,200		かまがわ図書館	1,036	1,524	2,560	
	勝山図書館	200	200	400		上竹荘小学校	100	500	600	
美作	美甘保健文化センター	579	330	909		新庄村	新庄公民館	1,422	726	2,148
	中央図書館	1,200	600	1,800	新庄小学校		3	583	586	
	作東図書館	1,551	549	2,100	奈義町	奈義小学校	2	298	300	
	英田図書館	1,050	450	1,500	西栗倉	西栗倉こども図書館	1,110	390	1,500	
	東栗倉図書館	1,486	914	2,400		西栗倉中学校	121	279	400	
	大原図書館	489	531	1,020	14市町村32施設18校			32,499	27,061	59,560
	美作北小学校	0	700	700						

## ②読書グループ貸出し

(延べ冊数)

市町村	団体名	冊数	市町村	団体名	冊数
井原	朗読ボランティアサークルあい	62	赤磐	おはなしじゅうたん	177
計(2市2団体)					239

## ③学校図書館支援用図書貸出し

学校名	貸出 セット数	学校名	貸出 セット数	学校名	貸出 セット数
岡山操山高等学校	9	倉敷中央高等学校	8	関西高等学校	2
岡山芳泉高等学校	28	倉敷工業高等学校	8	山陽女子高等学校	34
岡山一宮高等学校	3	玉島商業高等学校	8	就実高等学校	2
岡山城東高等学校	4	総社高等学校	7	岡山理科大学附属高等学校	7
岡山東商業高等学校	7	総社南高等学校	7	川崎医科大学附属高等学校	5
岡山南高等学校	34	高梁高等学校	6	金光学園高等学校	1
東岡山工業高等学校	4	新見高等学校(南校地)	2	岡山県美作高等学校	4
高松農業高等学校	1	津山高等学校	4	岡山県作陽高等学校	1
岡山御津高等学校	3	津山工業高等学校	4	岡山大安寺中等教育学校	29
玉野光南高等学校	3	津山東高等学校	2	倉敷天城中学校	13
倉敷鷺羽高等学校	1	備前緑陽高等学校	4	ノートルダム清心女子大学附属小学校	6
倉敷青陵高等学校	5	邑久高等学校	2	貸出セット数計	318
倉敷南高等学校	27	瀬戸高等学校	1	利用校計	39
倉敷古城池高等学校	18	倉敷琴浦高等支援学校	4	貸出冊数合計	7,237

## (7) 他館借用 県立図書館が県内外の図書館から借用した冊数

借受先	県内			県外				合計
	公共 図書館	大学 図書館	県内計	公共 図書館	大学 図書館	国立国会 図書館	県外計	
計	1,211	136	1,347	340	39	26	405	1,752

## 2 蔵書統計

### (1) 館内用資料

#### ① 図書

部 門	参 考	人文科学							
分 類	総合	0 総記	1 哲学	2 歴史	59 生活	7 芸術	8 言語	9 文学	
H26年度末蔵書冊数	3,205	30,000	57,950	95,369	27,239	87,668	17,347	121,812	
H27年度 増加冊数	購 入	60	466	1,788	2,313	1,207	2,392	445	3,022
	寄 贈	1	154	332	953	46	590	61	751
	その他	0	8	99	44	131	139	45	51
	計	61	628	2,219	3,310	1,384	3,121	551	3,824
除 籍 冊 数	2	2	47	48	71	94	29	82	
管理換除籍冊数	0	0	1	0	1	7	5	0	
H27年度末蔵書冊数	3,264	30,626	60,121	98,631	28,551	90,688	17,864	125,554	
百分率	0.3%	2.3%	4.6%	7.5%	2.2%	6.9%	1.4%	9.6%	
	0.3%	41.4%							

部 門	人文科学		児童			社会	
分 類	F 小説	外国語	C 児童	J 外国語	児童図書 研究書	3 社会	
H26年度末蔵書冊数	48,341	39,968	151,008	8,063	4,031	220,081	
H27年度 増加冊数	購 入	1,646	655	6,147	81	112	7,751
	寄 贈	103	112	367	18	170	1,431
	その他	129	3	88	0	3	130
	計	1,878	770	6,602	99	285	9,312
除 籍 冊 数	85	29	100	4	1	108	
管理換除籍冊数	0	3	392	0	0	0	
H27年度末蔵書冊数	50,134	40,706	157,118	8,158	4,315	229,285	
百分率	3.8%	3.1%	12.0%	0.6%	0.3%	17.5%	
	12.9%					17.5%	

部 門	自然・産業					郷土	W 和装本	合計	
分 類	007 情報	4 自然	5 技術	6 産業	交通	K 郷土			
H26年度末蔵書冊数	11,248	83,259	67,679	56,729	8,326	118,154	5,428	1,262,905	
H27年度 増加冊数	購 入	398	2,835	2,072	1,597	248	892	0	36,127
	寄 贈	16	190	245	333	67	5,388	0	11,328
	その他	4	91	41	31	0	36	0	1,073
	計	418	3,116	2,358	1,961	315	6,316	0	48,528
除 籍 冊 数	6	85	39	56	0	7	0	895	
管理換除籍冊数	1	3	4	0	0	1	0	418	
H27年度末蔵書冊数	11,659	86,287	69,994	58,634	8,641	124,462	5,428	1,310,120	
百分率	0.9%	6.6%	5.3%	4.5%	0.7%	9.5%	0.4%	100.0%	
	18.0%						9.5%	0.4%	100.0%

管理換除籍は付録CD/DVD-ROMの本誌への一体化等による。

#### ② 電子資料・視聴覚資料

分類	電子図書	マイクロフ ィルム	映像資料		音楽資料		録音図書		計	
			ビデオ	DVD	CD	カセット	デジ ター	カセ ット		
H26年度末資料数	1,129	12,188	2,020	9,043	6,506	219	1,125	194	32,424	
H27年度 増加数	購入	6	47	0	254	93	0	53	0	453
	寄贈	0	0	0	66	1	0	10	0	77
	その他	1	0	0	6	3	0	59	0	69
	計	7	47	0	326	97	0	122	0	599
除籍数	0	0	0	12	5	0	0	0	17	
H27年度末資料数	1,136	12,235	2,020	9,357	6,598	219	1,247	194	33,006	

③逐次刊行物

分類	新聞	雑誌 (購入547)							外国語雑誌	官報 追録
		和雑誌								
		総合	人文	児童	社会	自然	交通	郷土		
購入	63	26	208	24	91	130	19	10	39	17
寄贈	48	1,675								—
計	111	2,222								17

開架配架	総合	人文	児童	社会	自然	交通	郷土	計
開架雑誌誌数	41	312	36	149	151	35	488	1,212
開架新聞紙数	65	0	3	0	0	0	23	91

(2) 支援用図書

分類	0							
	総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 技術	6 産業	
H26年度末蔵書冊数	1,229 (216)	2,551 (87)	3,264 (700)	8,380 (1,291)	5,722 (587)	7,810 (634)	2,490 (322)	
H27年度 増加冊数	購入	56 (26)	84 (6)	91 (35)	442 (170)	340 (95)	325 (59)	175 (67)
	寄贈	7 (0)	9 (0)	8 (0)	16 (0)	10 (0)	26 (1)	7 (0)
	その他	2 (0)	3 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)	12 (0)	1 (0)
	計	65 (26)	96 (6)	104 (35)	459 (170)	351 (95)	363 (60)	183 (67)
除籍冊数	221 (0)	510 (0)	519 (0)	1,258 (0)	934 (0)	1,353 (0)	379 (0)	
管理換除籍冊数	0	0	0	0	0	0	0	
H27年度末蔵書冊数	1,073 (242)	2,137 (93)	2,849 (735)	7,581 (1,461)	5,139 (682)	6,820 (694)	2,294 (389)	
百分率	4.3%	8.6%	11.4%	30.5%	20.6%	27.4%	9.2%	

分類	7						合計	
	芸術	8 言語	9 文学	F 小説	外国語	C 児童		
H26年度末蔵書冊数	5,734 (471)	1,025 (236)	4,833 (568)	9,504 (38)	0 (0)	26,733 (1,433)	79,275 (6,583)	
H27年度 増加冊数	購入	237 (53)	54 (27)	152 (17)	303 (3)	42 (42)	1,605 (153)	3,906 (753)
	寄贈	10 (0)	8 (0)	10 (0)	19 (0)	0 (0)	309 (2)	439 (3)
	その他	3 (0)	0 (0)	14 (0)	31 (0)	0 (0)	22 (1)	95 (1)
	計	250 (53)	62 (27)	176 (17)	353 (3)	42 (42)	1,936 (156)	4,440 (757)
除籍冊数	959 (0)	199 (0)	850 (0)	1,308 (0)	0 (0)	3,780 (0)	12,270 (0)	
管理換除籍冊数	0	0	0	0	0	0	0	
H27年度末蔵書冊数	5,025 (524)	888 (263)	4,159 (585)	8,549 (41)	42 (42)	24,889 (1,589)	71,445 (7,340)	
百分率	7.0%	1.2%	5.8%	12.0%	0.1%	34.8%	100.0%	

※ ( ) 内は、学校支援用図書で内数。

## VIII 資料

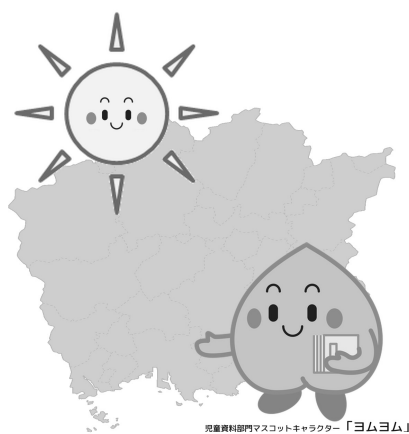
### 1 第3次中期サービス目標

岡山県立図書館 第3次中期サービス目標

# 県民図書館さんさんサービスプラン

## 目 次

はじめに .....	1
第3次中期サービス目標の概要 .....	2
■第3次中期サービス目標 .....	3
<5つの基本的性格> .....	3
1 県民に開かれた図書館	
2 区域の中核となる図書館	
3 調査・研究センターとしての図書館	
4 デジタルネットワークに対応する図書館	
5 資料保存センターとしての図書館	
<重点プログラム> .....	11
1 子ども読書プログラム	
2 おかやま情報発信プログラム	
■サービス指標 .....	14
1 第2次中期サービス目標のサービス指標	
2 第3次中期サービス目標のサービス指標の設定	
■第3次中期サービス目標の推進 .....	16



### はじめに

岡山県立図書館はこれまで、第1次および第2次の中期サービス目標の下で、県民への図書館サービスの向上に取り組んできました。その結果、入館者数、貸出冊数10年連続日本一等に代表されるように、数々の成果を挙げてきました。

今回、こうした成果のみならず、解決すべき課題を踏まえ、平成28年度から32年度までの今後5年間を見据えた第3次中期サービス目標を策定しました。図書館運営を評価できるように、岡山県立図書館の5つの基本的性格を実現するための取り組み目標と、2つの重点プログラムから構成しています。また、サービス目標については、サービス指標を対応させることによって、達成水準を数値で把握できるようにしています。

なお、策定に当っては、『図書館法』、『公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準』等の国の法、基準等に準拠するほか、『晴れの国おかやま生き活きプラン』、『岡山県教育大綱』等の本県の計画、基本方針に準拠しています。これまでの評価結果については、ホームページで公表していますのでご覧ください。

今後とも、“晴れの国おかやま”に、さんさんと降り注ぐ太陽のように、県内どこに住んでいても、誰でも等しく図書館サービスを受けられるよう、市町村の図書館等と手を携えながら、目標の実現に努めてまいります。『県民図書館さんさんサービスプラン』という名称はこのような期待を込めて名付けたものです。

県民のみなさまにおかれましては、ご理解、ご協力、さらには県民誰もが誇れる日本一の図書館づくりに向けて、参画をいただければ幸いです。

## 岡山県立図書館 第3次中期サービス目標

# 県民図書館さんさんサービスプランの概要

平成28年度から平成32年度までの5年間

### 5つの基本的性格

#### 県民に開かれた図書館

- 資料・情報の提供
  - ①来館者サービスの向上
  - ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進
  - ③非来館型サービスの向上
- 県民参加による図書館づくり
  - ④公聴広報活動の推進
  - ⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催
  - ⑥県民との協働の推進
  - ⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

#### 県域の中核となる図書館

- 県内公共図書館の振興
  - ①県内公共図書館への支援の推進
  - ②図書館に関する調査とその公表の推進
- 図書館職員の力量の向上
  - ③図書館職員研修の充実
  - ④岡山県立図書館職員の専門性の向上
- 図書館ネットワークの拡充・強化
  - ⑤県内図書館等とのネットワークの推進
  - ⑥県外図書館等とのネットワークの推進

#### 調査・研究センターとしての図書館

- 主題別6部門制による調査・研究支援
  - ①主題別6部門の連携による調査・研究支援の充実
  - ②レファレンスの充実
- 課題解決支援機能の充実
  - ③ビジネス支援の充実
  - ④身近な課題解決支援の充実

#### デジタルネットワークに対応する図書館

- デジタル岡山大百科の充実
  - ①郷土情報ネットワークの充実と利用促進
  - ②レファレンスデータベースの充実
- デジタルネットワークの活用
  - ③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進
  - ④サビエ図書館等の活用の推進
  - ⑤電子書籍サービスの導入等の検討

### 2つの重点プログラム

#### 子ども読書プログラム

- 子ども読書活動推進センター機能の充実
  - ①子ども書に関する調査・研究の支援の推進
  - ②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進
  - ③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切に作る心の育成
- 学校図書館への支援
  - ④学校図書館への支援の推進
  - ⑤学校図書館との協力体制の構築

第2次目標に引き続いて取り組みます。

#### おかやま情報発信プログラム

- 郷土資料のデジタル化による情報発信
  - ①郷土資料の収集と利用の促進
  - ②郷土資料のデジタル化の推進
- 他機関との連携による情報発信
  - ③岡山県立図書館の魅力発信
  - ④他機関と連携した岡山県の魅力発信

第2次目標期間中における取り組みの成果と課題を踏まえ、特に重点的に取り組む必要があるもの2つを重点プログラムとしました。

「5つの基本的性格」は、それぞれ独立したものではなく、互いに関連し合い、相乗効果により、より充実した図書館サービスの提供を目指すものです。

#### 資料保存センターとしての図書館

- 資料の収集
  - ①新刊図書の効率的な収集
  - ②郷土資料の収集の促進
- 資料の保存
  - ③県域の資料保存センター機能の充実
  - ④長期保存対策の推進

項目ごとにサービス目標と指標を定め、実現に向けて努力します。

## ■第3次中期サービス目標

### 〈5つの基本的性格〉1 県民に開かれた図書館

県民の参加でつくる開かれた図書館とし、県民が必要とする資料・情報を利用できる機能と蔵書構成を整備します。また、生涯学習推進の拠点施設として、豊かな読書や学習・文化活動のできる環境を整備します。

**基本指標**：中期的なサービス指標とはしないが、長期的視点では重視する指標

I 来館者数	平成24～26年度実績平均	：1,059,517人
II 個人貸出冊数	平成24～26年度実績平均	：1,442,584冊
III 登録者数	平成26年度末累計	：226,616人
登録率（人口100人当たり）	平成26年度末	：11.8人
IV 来館者アンケート利用者満足度	平成26年度	：93.3%

### ○資料・情報の提供

#### 現状の成果と課題

①図書館の基本的な機能である資料・情報の提供を特に重視して、来館者サービスの向上に努めた結果、開館以降の毎年、来館者数100万人、個人貸出冊数100万冊を概ね超える都道府県立図書館トップの座を維持しています。サービス向上の一環として、館内整理日にあてていた第3木曜日の開館を開始しました。その反面、貸出資料の延滞、資料の破損行為等、利用者による迷惑行為が目立ってきています。

②障害者、高齢者、外国人等、通常の図書館利用の困難な人々にも、開かれた図書館となるよう努めました。障害者利用支援ボランティアと連携して、対面朗読サービスを提供しました。新規に、障害者サービスの対象を読書困難者に拡大し、録音図書及び録音図書再生機器の貸出しを開始しました。また、既設の大活字図書コーナーに隣接して、バリアフリーコーナーを新設しました。さらに、蔵書検索システムの多言語化を行い、外国語資料の利用促進を図りました。今後とも、サービスを不断に見直ししながら、利用環境を誰にでも使いやすくする必要があります。

③全県域サービスの視点から、岡山県立図書館以外の図書館での予約資料の受け取りを可能にするインターネット予約サービスや、県内図書館で借りた資料を借りた図書館とは別の図書館に返却できる資料相互返却サービス等を推進しました。新規に、県内公共図書館等の一部に、岡山県立図書館の登録窓口を開設し、遠隔地利用の利便性を高めました。なお、いずれの取り組みも、県内公共図書館等の協力を得ながら進める必要があります。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①来館者サービスの向上

豊富な蔵書を基盤に、企画展示、レファレンスサービス等を行い、来館者と資料を結ぶ積極的働きかけを行います。また、案内表示、サイン、検索端末の利用環境等の整備や、施設・設備の点検、修理に努めます。なお、利用者の自発的なマナー向上を、キャンペーン等を通して働きかけます。

【指標】蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数）：最終年度に 1.0以上

##### ②ユニバーサルデザインの視点に立ったサービスの推進

誰にでも使いやすい利用環境の改善を進めるとともに、障害者サービス等において県内公共図書館や関係機関との連携の一層の強化を進め、効果的なサービス展開を図ります。

【指標】障害者向け資料貸出冊数：毎年度 6,000冊以上

### ③非来館型サービスの向上

全県域へのサービス提供の拡大のため、県内公共図書館等の協力を得ながら、非来館型サービスを充実します。遠隔地利用の利便性の周知を行い、利用の拡大を図るとともに、利用者登録が全県域に拡大する好循環へと結びつけます。

【指標】インターネット予約貸出冊数：毎年度 個人貸出冊数の12%以上

## ○県民参加による図書館づくり

### 現状の成果と課題

④県民の声を聞くために、提案箱での意見の受付や、来館者アンケートを継続実施し、サービス改善につなげてきました。ただし、未利用者の意見聴取が課題として残ります。一方、岡山県立図書館を広く知っていただくため、マスコミを通じた情報提供や、来館者に向けてバックヤードツアー、図書館見学会等を実施するとともに、インターネットを活用して、ホームページやメールマガジンによる情報提供や、新規に、SNSによる情報提供を開始しました。なお、ホームページでは、多様化、高度化する各種図書館サービスを、利用者にわかりやすく提示する必要があります。

⑤多分野にわたる内容のイベントを、主題別6部門制を基盤に参加型イベントも含め多数開催してきました。また、様々な主体と連携するとともに、他機関の事業への積極的参画も行ってきました。今後とも、図書館サービスとの連動性を常に意識しながら企画、運営する必要があります。

⑥ボランティア（障害者利用支援ボランティア、児童サービス支援ボランティア、情報サービス支援ボランティア、メディア工房支援ボランティアの4種類）の受入を積極的に進めてきました。なお、ボランティアの資質向上を研修等によって図る必要があります。

⑦県民参加型の取り組みの一環として、郷土資料の網羅的な収集を目指す寄贈受入を行ってきました。また、郷土関係のデジタルコンテンツを募集し、郷土関係のデジタルアーカイブ機能を持つ郷土情報ネットワークに登録する郷土情報募集事業に取り組みました。今後とも、事業の趣旨の理解を得ながら進める必要があります。

### サービス目標と具体的取り組み

#### ④公聴広報活動の推進

公聴活動については、既存の取り組みのほか、インターネットによるアンケートや県内公共図書館でのアンケート等を通して、非来館者や未利用者を含めたニーズを幅広くつかむように努めます。広報活動については、既存の取り組みのほか、県内公共図書館、博物館、美術館等の行事に合わせた利用広報や、関係機関への案内送付を行い、利用拡大を図ります。なお、有料施設について、県民の生涯学習活動に活用してもらえるよう、広報による利用拡大を図ります。

#### ⑤図書館の魅力を伝えるイベントの開催

図書館の魅力を伝え、資料・情報の提供につながるイベントを、様々な主体とも連携し実施します。

#### ⑥県民との協働の推進

ボランティアの受入と、研修による資質向上を図ります。また、読書グループや読書ボランティアの調査結果等を基に、地域における読書ボランティアの養成に際して、講師紹介や助言等による支援を行います。



### ⑦郷土資料の寄贈受入及び郷土情報募集事業の推進

県民の参加意識を高めることによって、取り組みを積極的に進め、価値ある郷土資料・情報の提供につなげます。

## <5つの基本的性格>2 県域の中核となる図書館

すべての県民が身近な生活圏内で図書館を利用できるように全県域の図書館振興を目指し、県内公共図書館への支援の一層の充実を図るとともに、サービスを支える図書館職員の力量の向上に努めます。県域ネットワークを補完するため、国立国会図書館、都道府県立図書館等の県外諸機関とも連携してネットワークを形成します。

**基本指標**：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I 協力レファレンス件数 平成24～26年度実績平均：1,747件

### ○県内公共図書館の振興

#### 現状の成果と課題

①全県域サービスの視点から、協力貸出しを最重要業務の一つと捉え推進するとともに、協力レファレンスの強化を図ってきました。また、小規模図書館等に対する長期一括貸出しや、読書グループ貸出しに取り組んできました。日常的な図書館運営に関する相談への対応においては、全自治体を対象に巡回相談事業を実施してきましたが、教育委員会等の関係機関とも緊密に連携しながら進める必要があります。

②図書館の動向を把握するため、県内公共図書館調査や、新規に、岡山県立図書館協力ニュースの発行等を行ってきました。今後とも、ニーズに合ったきめ細かい情報提供を行う必要があります。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①県内公共図書館への支援の推進

自治体の財政難に伴う図書館資料費の削減が続く中で、既存の支援事業に引き続き取り組みます。このうち、対応する目標設定及び取り組みとして、「晴れの国おかやま生き生きプラン」に掲げられている指標「県民が公立図書館から借りた本の数」の目標達成のための統一イベントやキャンペーンを実施します。また、日常的な図書館運営に関する様々な相談に対応し、情報交換できる環境を整備します。その一環として、全自治体への巡回相談事業を継続して実施します。図書館のない自治体へは、図書館設置の働きかけを行うとともに、求めに応じて助言を行います。既設置自治体へは、地区館の設置等により、サービスの空白地帯の解消が進むように助言します。

**【指標】** 県内公共図書館への協力貸出冊数：毎年度 4万冊以上

**【指標】** 県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数：最終年度に 7.0冊以上

##### ②図書館に関する調査とその公表の推進

定例の取り組みを継続するとともに、ニーズや重要性を見極めたきめ細かい調査を行い公表します。

## ○図書館職員の力量の向上

<b>現状の成果と課題</b>
<p>③多様化、高度化する利用者ニーズに対応するため、図書館職員が専門的能力・知識等を習得する研修を実施してきました。新規に、県内公共図書館が開催する研修に、岡山県立図書館職員を講師として派遣する講師派遣制度を立ち上げました。ただし、講師派遣要請において、特定分野にニーズが集中する傾向にあり、注目度合いは比較的低いが重要な分野についても注意喚起していく必要があります。</p> <p>④岡山県立図書館においては、新規に、<b>研究グループ</b>*制度を立ち上げ、多様な分野の専門性の向上に取り組んできました。</p>
<b>サービス目標と具体的取り組み</b>
<p><b>③図書館職員研修の充実</b></p> <p>研修についてはより実践的な内容とし、研修実施後、内容を各館に情報提供し情報共有できるよう配慮します。また、講師派遣制度の充実を図ります。</p>
<p><b>④岡山県立図書館職員の専門性の向上</b></p> <p>県域の公共図書館の支援を行うという広い視野に立って取り組み、成果は講師派遣制度に活用します。</p>

\***研究グループ**：岡山県立図書館内に設置した、チームで業務別の共同研究を行う職員研修組織。研修成果は、講師派遣及び業務改善に活用している。

## ○図書館ネットワークの拡充・強化

<b>現状の成果と課題</b>
<p>⑤県域の図書館協力の基盤として、ネットワークに参加する県内図書館の蔵書を一括検索できる岡山県図書館横断検索システム、さらに相互貸借支援機能を持つ岡山県図書館間相互貸借システムと、物流ネットワークの資料搬送システムは定着しました。一層活用されるように利用環境を改善する必要があります。</p> <p>⑥県外図書館との間では、相互貸借や、国立国会図書館総合目録ネットワーク、国立国会図書館レファレンス協同データベースへのデータ提供等によって協力関係を維持するとともに、質・量の両側面で極めて高い貢献をしてきました。なお、ネットワークを形成するための新しい技術動向への対応等が必要です。</p>
<b>サービス目標と具体的取り組み</b>
<p><b>⑤県内図書館等とのネットワークの推進</b></p> <p>県内公共図書館等と協力しながら進めるとともに、大学図書館等との間で、専門的な資料の相互貸借等を行い、連携の拡大を図ります。また、県域の広域ネットワークの構築、運営の支援に努めます。</p>
<p><b>⑥県外図書館等とのネットワークの推進</b></p> <p>新しい技術動向に対応しつつ、全国的ネットワークの地域拠点機能を果たし、県外図書館との協力関係を維持します。</p>

### <5つの基本的性格>3 調査・研究センターとしての図書館

主題別6部門制の特長を生かし、多様化・専門化していく県民の知的ニーズに応えられる調査・研究支援機能の充実を図ります。県民の仕事や暮らし、地域の課題の解決に役立つ資料・情報、学習機会を提供します。

**基本指標**：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I レファレンス件数 平成24～26年度実績平均：69,248件

#### ○主題別6部門制による調査・研究支援

##### 現状の成果と課題

①6部門の専門性をより深め、関係専門機関とも連携しながら、利用者の調査・研究を支援してきました。重点収集資料である交通文化資料について、コーナーをリニューアルし、特色あるサービスを提供してきました。今後とも、円滑で確実な利用者対応ができるよう、各部門の連絡・調整を進める必要があります。

②レファレンスは、質的向上を図るとともに、レファレンスデータベースへの事例登録を進めてきました。課題として、レファレンスツールや二次資料について、各部門がさらに内容の充実したものを作成し、広くホームページ上にも公開して県民の調査・研究に役立てることが挙げられます。

##### サービス目標と具体的取り組み

##### ①主題別6部門の連携による調査・研究支援の充実

高度なレファレンスに対応できる職員を配置して、各部門の専門性を維持するとともに、関係専門機関とも連携しながら、利用者の調査・研究を支援します。交通文化資料については、魅力ある企画展示を行ったり、二次資料を工夫したりして、利用の拡大を図ります。

##### ②レファレンスの充実

主題別6部門制に基づく専門性の高いレファレンスを行い、レファレンスデータベース※へ登録するほか、レファレンスツールとしてのブックリスト、調べ方案内等の作成・更新に取り組み、館内のみならずホームページ上でも提供します。

【指標】レファレンスデータベース登録数：毎年度 180件以上

##### ※レファレンスデータベース

岡山県立図書館が県内の公共図書館等と協同で構築している調べ物のためのデータベースで、データをインターネットを通じて提供することにより、図書館等におけるレファレンスサービス及び一般利用者の調査研究活動を支援する。

#### ○課題解決支援機能の充実

##### 現状の成果と課題

③課題解決支援の中核に位置付けられるビジネス支援については、関係資料の積極的収集と提供を進めるとともに、ビジネスサポート等の二次資料の作成・配布等に取り組んできました。また、産業振興関係団体や県庁関係課等との連携を通して、創業・起業を中心とする連携講座、相談会等に取り組んできました。ただし、潜在的なニーズを持った未利用者へサービスを周知していくことが必要です。

④県民生活により身近な、子育て・教育活動支援、行政支援、法情報提供、健康医療情報の提供等のサービスを、公共機関・企業・学校等と連携しつつ取り組んできました。二次資料の作成・配布等によって、利用者自らによる課題解決を促進するとともに、主催講座、連携講座、企画展示、連携展示等を通して当該機能を周知してきました。なお、社会環境の変化に伴う新たな課題や要請にも対応していけるようにすることが挙げられます。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ③ビジネス支援の充実

創業・起業を考える人、キャリアアップを目指す人、就職を考える若者等に、豊富な蔵書を基盤とした支援を継続します。また、県内中小企業の業務改善を支援します。以上の取り組みを通して、関係機関との連携を図りながら、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅱ・地域を支える産業の振興に寄与します。

【指標】連携セミナー受講者のうち創業した人数：毎年度 10人以上

##### ④身近な課題解決支援の充実

ニーズを踏まえた課題解決支援を行い、図書館を身近な存在として認知してもらえるよう取り組みます。

## <5つの基本的性格>4 デジタルネットワークに対応する図書館

デジタル情報の受発信基地を目指し、デジタル岡山大百科※の充実と活用を促進します。岡山県立図書館単独のサービスだけでなく、デジタルネットワークを活用することによって、外部の情報メディアの導入と利用促進を図ります。

※デジタル岡山大百科：岡山県立図書館がインターネット上に構築している電子図書館システム。岡山県図書館横断検索システム、郷土情報ネットワーク、レファレンスデータベースの3つのサービス機能から成る。

### ○デジタル岡山大百科の充実

#### 現状の成果と課題

①郷土情報ネットワークにおいては、著作権に抵触しない郷土資料のデジタル化、関係機関のシステムとの連携、県民からデジタルコンテンツを募る郷土情報募集事業等により、デジタルコンテンツの拡充を図ってきました。今後とも、さらなるデジタルコンテンツの拡充と、サービスの周知による利用促進が必要です。

②レファレンスデータベースにおいては、県内公共図書館と連携しながら進めてきました。ただし、データベースの量的充実は十分とは言えず、事例の登録、提供の意義を認識しながら取り組む必要があります。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①郷土情報ネットワークの充実と利用促進

郷土情報募集事業や関係機関との連携強化等を通して、価値ある郷土情報の蓄積や、デジタル絵本のような特色あるコンテンツ形成に努めるとともに、活用方法を広報します。デジタル化においてはメディア工房支援ボランティアと連携します。

## ②レファレンスデータベースの充実

県内公共図書館等と連携しレファレンス事例の充実を図るとともに、図書館の代表的なサービス機能であるレファレンスを具体的に提示していきます。

【指標】レファレンスデータベース登録数：毎年度 180件以上【再掲】

## ○デジタルネットワークの活用

### 現状の成果と課題

③外部から導入して提供するデータベースサービス等として、国立国会図書館デジタル化資料送信サービス、歴史的音源の視聴サービス及び岡山県立図書館が契約した各種の有料データベース等があり、サービスの周知を行うとともに、情報サービス支援ボランティアによる情報検索支援サービス等も活用しながら進めてきました。今後とも一層の利用促進が必要です。

④新規に、サピエ図書館※の活用を開始し、ダウンロードやオンラインリクエストによって得られた録音データ等の提供を行っています。なお、平成28年4月施行の障害者差別解消法に県内公共図書館が対応できるように、ノウハウの提供や連携を進めていく必要があります。

⑤電子書籍サービスの導入について、これまでも検討してきましたが、現時点では導入効果が見込めず、導入するという結論には至っていません。

### サービス目標と具体的取り組み

#### ③外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用促進

直接来館することによってはじめて利用できる当該サービスを周知し、利用促進を図ります。

【指標】外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数：毎年度 900人以上

#### ④サピエ図書館等の活用の推進

取り組みを一層進めるとともに、県内公共図書館へノウハウを提供しながら、全県域での障害者サービスを充実させます。

【指標】サピエ図書館データのダウンロード点数：毎年度 5,000点以上

#### ⑤電子書籍サービスの導入等の検討

電子書籍サービスの導入については、公共図書館向けコンテンツ数の不足、費用対効果の低さ等、外部環境が熟していないため実現していませんが、環境の変化を注意深く見極めつつ、引き続き検討していきます。なお、デジタルネットワークを活用した外部の情報メディアの導入を図っていく中で、アクセスコーナーやAVコーナーについて、今後の望ましい在り方を検討します。

#### ※サピエ図書館

視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々に対して、録音図書等を提供するネットワーク。

## <5つの基本的性格5> 資料保存センターとしての図書館

将来にわたって県民の財産となる図書館資料を収集、整理、保存して後世へ継承するとともに、県域における有効な活用を図ります。また、県内公共図書館等からの移管資料の受入を行います。

基本指標：数値目標とはしないが、重要な指標として扱う指標

I 新刊図書の購入冊数 平成24～26年度実績平均（1億2千万円に割り戻し）31,000冊

## ○資料の収集

現状の成果と課題
<p>①全国トップクラスの資料購入費により、平成26年度までの重点整備期間には「新刊図書の70%収集」を概ね達成できました。このうち、新刊児童図書の全点収集、高齢者サービスとしての大活字図書の積極的収集を進めてきました。以上の取り組みの結果、蔵書冊数は全国平均を超え、全国第7位となりました。なお、資料費の削減について、もっとも重大な課題の一つと受け止め対策を検討してきましたが、新規に、雑誌スポンサー制度を創設し、スポンサー獲得に努めてきました。</p> <p>②郷土資料についてはこれまでも網羅的な収集を継続してきました。今後とも、岡山県関係資料の最後の抛り所に相応しい水準を維持する必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>①新刊図書の効率的な収集</b> 県民及び県内図書館からの高度化、多様化する資料要求に応えられるように、新刊図書の効果的な収集と、効率的な予算執行に努めます。</p>
<p><b>②郷土資料の収集の促進</b> 郷土資料の収集については、量的充実と合わせ、未所蔵資料の遡及収集に全力で取り組みます。購入や寄贈のほかに、資料の必要性に応じて、他館所蔵資料の複製やデジタル媒体の印刷製本等の柔軟な方法で収集します。</p> <p><b>【指標】 郷土資料蔵書冊数：最終年度に 15万冊以上</b></p>

## ○資料の保存

現状の成果と課題
<p>③多様かつ大量の購入資料・寄贈資料及び県内公共図書館からの移管資料の受入、保存を進めてきました。なお、寄贈資料、移管資料の受入体制整備や、県内公共図書館における県域保存意識の定着を図る必要があります。</p> <p>④長期保存の視点から、原資料の保存と利用のためのデジタル化を行い、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブに取り組んできました。今後とも、計画的、継続的に取り組んでいくことが必要です。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>③県域の資料保存センター機能の充実</b> 県域の資料保存センターとしての機能を果たすため、受入資料については原則として永年保存します。また、県内公共図書館等の移管資料の受入を行うとともに、寄贈資料の円滑な受入、保存に努めます。</p>
<p><b>④長期保存対策の推進</b> 長期保存の優先度合いの高い郷土資料（a.貴重書の絵図、地図 b.県の行政資料 c.和装本のうち岡山との関係が深いもの）のデジタル化を、メディア工房支援ボランティアと連携しながら行うとともに、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブを行い、保存と利用を両立させるよう努めます。</p> <p><b>【指標】 デジタル化した郷土資料点数；毎年度 10点以上</b></p>

## ＜重点プログラム＞1 子ども読書プログラム

全領域の子どもの読書活動推進センターとしての機能を充実します。子どもの読書に関わる調査研究を支援するとともに、子どもへのサービスを充実します。また、子どもの一番身近な読書拠点である学校図書館を支援します。以上の取り組みを通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅰ・教育県岡山の復活に寄与します。

### ○子ども読書活動推進センター機能の充実

#### 現状の成果と課題

①児童図書研究室における新刊児童図書の全点収集、児童図書研究書の収集を基盤に、読書グループの調査や、関係者・関係機関への読書・資料に関する情報支援等に取り組んできました。今後とも、以上の機能や児童図書研究室の周知を行うことがより一層必要です。

②県内公共図書館や学校図書館関係職員、読書ボランティア等、子どもの読書に関わる大人を対象に研修を実施し、その内容をホームページ等によって広く情報提供してきました。また、読書ボランティア団体等についての情報の収集に努め、そのネットワーク化と、主体的な取り組みを支援してきました。なお、研修についてのきめ細かいニーズを把握する必要があります。

③子どもへのサービスについては、家族、保護者とも一体となった利用を念頭に置くとともに、児童サービス支援ボランティアと連携しながら提供してきました。なお、図書館利用が疎遠となりやすい中高生の利用促進に向けて、中学校、高等学校の学校図書館と連携しながら、取り組んでいく必要があります。また、変化の激しいこれからの社会において、子どもが郷土岡山や我が国の歴史・伝統・文化に触れること等によって、積極的に行動する高い志をはぐくむことが必要です。

#### サービス目標と具体的取り組み

##### ①子どもの読書に関する調査・研究の支援の推進

全点収集児童図書は、巡回展示や特別貸出し等によって、活用の促進を図ります。また、関係者や関係機関に対して、サービスの実態や取り組み等に関する様々な情報を、ホームページ等で提供します。

##### ②子どもの読書に関わる研修・普及啓発活動の推進

研修の形態は、講義のみならず、事例発表、連絡会、交流会等の多様な形態を取り、その内容は実践的なものとします。また、読書ボランティア団体等の取り組みを引き続き支援します。

##### ③子どもへのサービスの充実と郷土岡山を大切にする心の育成

資料の充実を図るとともに、読み聞かせ、ストーリーテリング等の行事を、児童サービス支援ボランティアと連携しながら行います。保護者の読書相談にも対応します。中高生の利用促進については、ティーンズコーナーの運営や、中高生に必要とされるブックリスト、調べ方案内の作成、提供等を通して取り組むとともに、中学校、高等学校の学校図書館と連携しながら進めていきます。また、対面朗読室を活用した朗読サービスや、録音図書の提供等によって特別な支援を必要とする子どもの読書活動を支援します。さらに、子どもが郷土岡山を大切に思い、世界に視野を広げ、よりよい社会づくりに参画する心や態度を育成するための資料を企画展示する等のサービスを充実させます。

【指標】読み聞かせ参加人数：最終年度に 3,000人以上

## ○学校図書館への支援

現状の成果と課題
<p>④学校図書館への協力貸出しにおいては、全地域の県立学校及び私立学校等に対して、学校図書館支援システムと資料搬送システムを活用した協力貸出しと、新規に、テーマ別にセットした学校図書館支援用図書の利用を開始しました。ただし、利用の少ない館への働きかけを行うとともに、学校図書館支援用図書の実態に即した内容整備を継続する必要があります。また、学校図書館担当職員向けに、各種研修を行ってきましたが、より実践的な内容とすることが必要です。</p> <p>⑤学校図書館協議会等との連携を通して、学校図書館との協力体制の構築を進めてきました。今後とも、効果的な協力体制を確立していく必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>④学校図書館への支援の推進</b></p> <p>学校図書館への協力貸出しに取り組むほか、学校図書館横断検索システムによって、学校図書館間の資料の相互利用を進めます。また、学校図書館担当職員（学校司書・司書教諭）等を対象とした専門的な研修を開催するとともに、研修の必要性に応じて職員を派遣します。なお、搬送実施校以外の市町村立学校図書館等への支援については、最寄りの市町村立図書館への搬送等によって行います。</p> <p><b>【指標】学校図書館への協力貸出冊数：最終年度に 34,000冊以上</b></p>
<p><b>⑤学校図書館との協力体制の構築</b></p> <p>学校図書館と効果的に連携・協力できるよう、学校図書館協議会等との連携協力を努めます。また、県内公共図書館と地域の学校図書館等とのネットワークの構築を支援します。</p>

## <重点プログラム>2 おかやま情報発信プログラム

岡山県に関する資料を網羅的に収集、保存します。収集した資料は、積極的にデジタル化を行い利用の促進を図ります。また、他機関との連携を一層進め、岡山県立図書館や岡山県の魅力ある情報を発信します。以上の情報発信力の強化を通して、「晴れの国おかやま生き生きプラン」・重点戦略Ⅲ・安心で豊かさが実感できる地域の創造に寄与します。

## ○郷土資料のデジタル化による情報発信

現状の成果と課題
<p>①岡山県関係資料の最後の拠り所として、郷土資料の網羅的な収集を継続してきました。また、二次資料の作成や企画展示等を通して利用を拡大し、岡山県に関する専門的な調査・研究を支援してきました。郷土資料の利用の促進については、二次資料作成や、企画展示等を通して行ってきました。今後とも、郷土資料の収集において、岡山県関係資料の最後の拠り所に相応しい水準に維持する必要があります。</p> <p>②収集した郷土資料のうち必要なものに対して、メディア工房支援ボランティアと連携しながらデジタル化を行い、郷土情報ネットワークを通して広く情報発信してきました。なお、計画的、継続的な取り組みが必要です。</p>



サービス目標と具体的取り組み
<p><b>①郷土資料の収集と利用の促進</b></p> <p>郷土資料の収集については、量的充実と合わせ、未所蔵資料の遡及収集に全力で取り組みます。収集方法については、購入や寄贈のほか、資料の必要性に応じて、他館所蔵資料の複製やデジタル媒体の印刷製本等の柔軟な方法で収集します（再掲）。さらに、記事索引等の二次資料作成や、人物、事象等に関する企画展示を通して利用を拡大し、岡山県に関する専門的な調査・研究を支援します。</p> <p>【指標】郷土資料蔵書冊数：最終年度に 15万冊以上【再掲】</p>
<p><b>②郷土資料のデジタル化の推進</b></p> <p>長期保存の優先度合いの高い郷土資料（a.貴重書の絵図、地図 b.県の行政資料 c.和装本のうち岡山との関係が深いもの）のデジタル化を、メディア工房支援ボランティアと連携しながら行うとともに、郷土情報ネットワークへのデジタルアーカイブを行い、保存と利用を両立させるよう努めます（再掲）。県内にとどまらず広く情報発信することに努めます。</p> <p>【指標】デジタル化した郷土資料点数：毎年度 10点以上【再掲】</p> <p>【指標】郷土情報ネットワークへのアクセス数：毎年度 20万件以上</p>

○他機関との連携による情報発信

現状の成果と課題
<p>③岡山県立図書館の魅力を、来館者やマスコミ等に向けて発信してきました。今後は、従来の枠組みにとらわれない様々な方法で、岡山県立図書館の資料や魅力を広く情報発信していくことが必要です。</p> <p>④岡山県の魅力を、県の関係部局、県立博物館、県立記録資料館等とともに、連携展示、イベント、郷土情報ネットワーク等を通して発信してきました。今後は、岡山県に関する多様な情報を、多様な手段で発信していく必要があります。</p>
サービス目標と具体的取り組み
<p><b>③岡山県立図書館の魅力発信</b></p> <p>岡山県立図書館についての理解が進むように、企画展示、テーマ別リストの提供、イベント等を通して、所蔵する資料の紹介を継続的にいきます。また、デジタル化した貴重資料等を印刷物やインターネットサイト等で公開し活用できるようにするとともに、民間企業にも素材として提供できる機会を設けます。さらに、マスコットキャラクター「ヨムヨム」のしおりやブックカバー等を作成して広く配布します。ホームページ上では、バーチャルバックヤードツアーを行います。</p>
<p><b>④他機関と連携した岡山県の魅力発信</b></p> <p>他機関と連携して岡山県の魅力を広く国内外に発信し、岡山県への愛着と誇りを醸成します。具体的には、岡山県と岡山商工会議所が実施する「晴れの国おかやま検定」に連携した展示等を行います。また、岡山カルチャーゾーン加盟各施設や岡山県観光連盟と連携したイベントを開催します。さらに、岡山県に関する観光パンフレットを収集し提供します。</p>

## ■サービス指標

### 1 第2次中期サービス目標のサービス指標

中期サービス目標（第2次）においては、23項目の指標と5年間の目標値を定め、各年度の達成状況の評価を「岡山県立図書館第2次中期サービス目標達成度評価シート」として毎年度公開してきました。

指標名		21年度末 現況値	27年度末 目標値(a)	26年度末 実績値(b)	進捗率 (b)／(a)
県民に開かれた図書館	① 来館者アンケートによる利用者満足度	89.2%	◇90%	◇93.3%	103%
	② 入館者数	103万人	◇100万人	◇105万人	105%
	③ 個人貸出冊数	136万冊	150万冊	144万冊	96%
	④ 郵送貸出冊数 ※	2,320冊	3,500冊	2,665冊	76%
	⑤ 対面朗読室利用者数 ※	366人	360人	375人	104%
	⑥ インターネット予約冊数	8万4千冊	15万冊	16万冊	107%
	⑦ 広報件数	40件	◇40件	◇95件	238%
県域の中枢	⑧ 県内公共図書館への協力貸出冊数	2万8千冊	5万冊	3万9千冊	78%
	⑨ 協力レファレンス件数 ※	2,363件	2,500件	808件	32% △
	⑩ 横断検索による検索数 ※	64万件	71万件	80万件	113%
調査研究	⑪ レファレンス件数 ※	6万件	7万1千冊	7万8千件	110%
	⑫ 県立図書館職員がビジネス支援等講座で講師を務めた回数	8回	15回	13回	87%
メディア	⑬ 県立図書館によるレファレンスデータベース登録件数	170件	◇180件	◇187件	104%
	⑭ メディア工房主催講座延べ日数	30日	◇40日	◇44日	110%
	⑮ データベース延べ利用者数	650人	1,000人	683件	68%
資料保存	⑯ 新刊図書の収集冊数	4万1千冊	◇4万5千冊	◇4万2千冊	93%
	⑰ 郷土資料受入冊数	5,700冊	◇5,800冊	◇5,864冊	101%
	⑱ 蔵書冊数（館内用図書）	94万3千冊	128万冊	130万冊	102%
子ども読書	⑲ 児童図書研究書の購入冊数	80冊(平均)	◇100冊	◇136冊	136%
	⑳ 主催児童サービス関係研修会への参加人数	120人(平均)	◇200人	◇105人	53% △
	㉑ 学校図書館への協力貸出冊数	1万5千冊	3万5千冊	3万3千冊	94%
図書館興	㉒ 巡回相談実施延べ図書館数	27館	◇66館	◇66館	100%
	㉓ 主催図書館職員研修への参加人数	400人(平均)	500人	398人	80%

注) ※印のある5つの指標は、平成25年度に目標値を上方修正しました。(現況値は24年度)

◇印の目標値は、毎年度の目標値。

### □達成状況から見る成果と課題

第2次計画においては、27年度末の目標達成に向けて、着実に推移している「広報件数」、「横断検索システムによる検索数」、「レファレンス件数」、「メディア工房主催講座開催日数」、「児童図書研究書の購入冊数」などの指標がある一方で、今後さらに重点的に取り組む事項（△）も明らかになりました。

## 2 第3次中期サービス目標のサービス指標の設定

第2次中期サービス目標の達成状況及び成果と課題を踏まえ、新たなサービス目標に基づいた指標を14項目設定し、5年間の達成を目指します。

### 指標設定の考え方

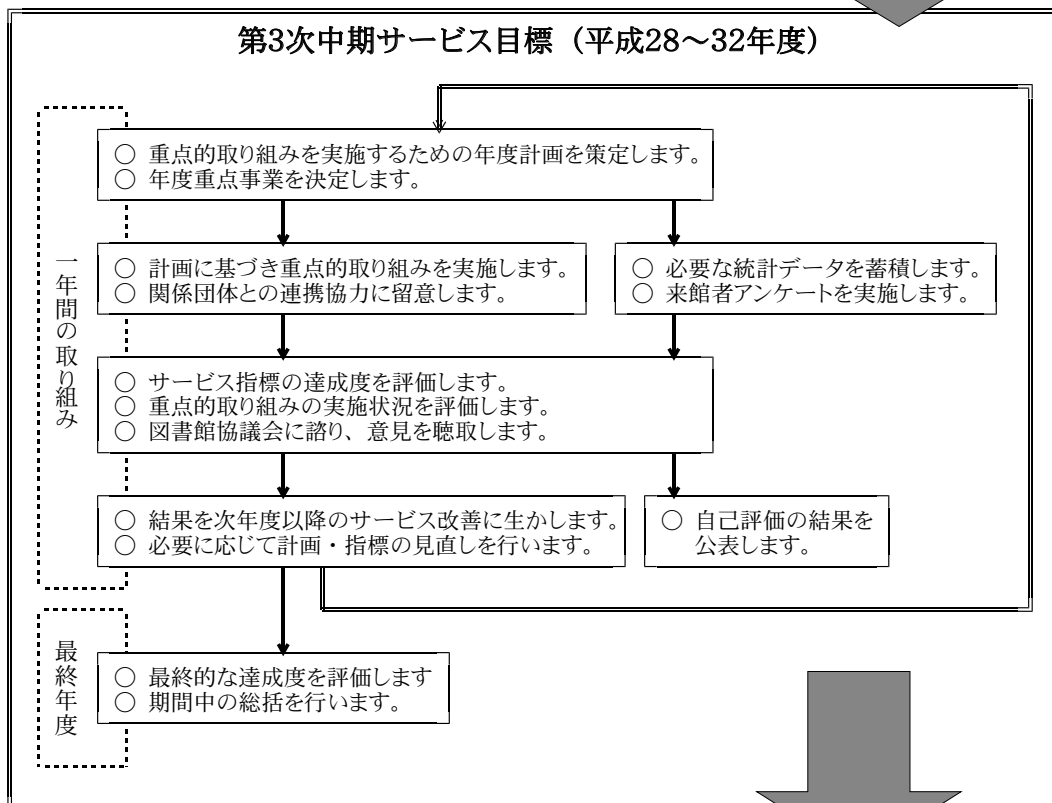
- 「おかやま情報発信プログラム」の指標を新たに設定しました。
- インプット（投資）指標、アウトプット（産出）、アウトカム（効果）指標、プロセス（効率）指標をバランスよく設定しました。
- 全地域の図書館振興を図る指標として「県内市町村立図書館の個人貸出冊数」を設定しました。
- 入館者数、個人貸出冊数などは、指標として取り上げるまでもなく、絶えず取り組むべき基本事項として、あえて数値指標とはしませんでした。

指 標 名		目 標 値
県民に開かれた図書館	基本指標：来館者数／個人貸出冊数／登録者数・登録率（県人口比）／来館者アンケート利用者満足度	
	① 蔵書回転率（貸出冊数÷蔵書冊数） 現況：H24：1.27 H25：1.18 H26：1.14	最終年度に 1.0以上
	② 障害者向け資料貸出冊数（延べ資料数） ※障害者サービス限定の資料：デジ等に障害者を対象として録音(録画)された資料 現況：H24：4,617 H25：5,986 H26：6,150	毎年度 6,000冊以上
③ インターネット予約貸出比率 現況：H24：9.7% H25：10.5% H26：11.1%	毎年度 個人貸出冊数の12%以上	
県域の中核	基本指標：協力レファレンス件数	
	④ 県内公共図書館への協力貸出冊数 現況：H24：36,877冊 H25：36,710冊 H26：39,432冊	毎年度 4万冊以上
⑤ 県内公立図書館の県民1人当たり個人貸出冊数 現況：H24：6.49冊 H25：6.32冊 H26：6.37冊	最終年度に 7.0冊以上	
調査・研究	基本指標：レファレンス件数	
	⑥ レファレンスデータベース登録数 現況：H24：151件 H25：180件 H26：187件	毎年度 180件以上
⑦ 連携セミナー受講者のうち創業した人数 ブレインキュベーションセミナー、岡山市企業家塾等の受講者のうち創業した人数 平成22～26年度平均13.8人／年	毎年度 10人以上	
デジタルワーク	⑧ 外部から導入して提供するデータベースサービス等の利用者数 現況：H24：745人 H25：756人 H26：854人	毎年度 900人以上
	⑨ サビエ図書館データのダウンロード点数 現況：H24：3,739点 H25：4,720点 H26：4,863点	毎年度 5,000点以上
資料保存	基本指標：新刊図書の新刊冊数	
	⑩ 郷土資料蔵書冊数 123,000冊+5,500冊×5年=150,500冊	最終年度に 15万冊以上
⑪ デジタル化した郷土資料点数	毎年度 10点以上	
子ども読書	⑫ 読み聞かせ参加人数（お話のへや） 現況：H24：2,898人 H25：2,505人 H26：2,999人	最終年度に 3,000人以上
	⑬ 学校図書館への協力貸出冊数 現況：H24：23,494冊 H25：33,410冊 H26：32,967冊	最終年度に 34,000冊以上
おかま	⑭ 郷土情報ネットワークのアクセス数 現況：H24：176,168件 H25：184,309 H26：198,420件	毎年度 20万件以上

## ■第3次中期サービス目標の推進

サービス目標の推進に当たっては、来館者アンケートや図書館協議会の評価等を踏まえ、新たに生じた課題にも対応しながら、自己評価を適切に行い、場合によってはサービス目標の見直しを行います。

第2次中期サービス目標の成果と課題



第4次中期サービス目標（平成33年度～37年度）へ  
第3次目標における成果と課題を踏まえて、第4次目標を策定します。

岡山県立図書館 第3次中期サービス目標  
**県民図書館さんさんサービスプラン**

平成28年3月策定

**岡山県立図書館**

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30

電話 086-224-1286

## 2 平成27年度来館者アンケート調査結果

- 1 調査対象 来館者(閲覧室入室者)  
 2 調査日時 平成28年1月22日(金)、1月24日(日)各日5回ずつ時間帯をずらして実施  
 3 調査方法 閲覧室入り口において、利用者に直接アンケート調査票を配布し、記入をお願いした。アンケート配布場所に回収ボックスを設置。

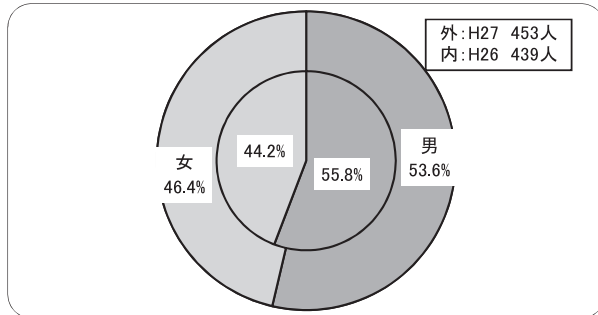
### 4 配布及び回収状況

- (1) 総配布枚数 600枚 (平成26年度 600枚)  
 (2) 回収枚数 456枚 (平成26年度 442枚)  
 (3) 回収率 76.0% (平成26年度 73.7%)

### 5 アンケート結果

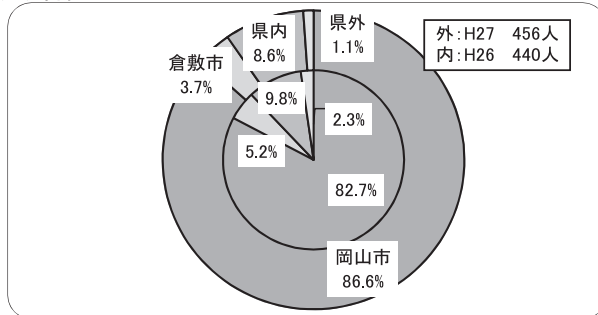
#### A 利用者について

##### (1) 性別



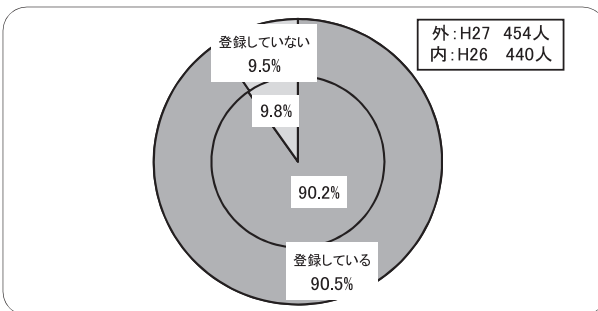
男性が若干多い。

##### (3) 居住地



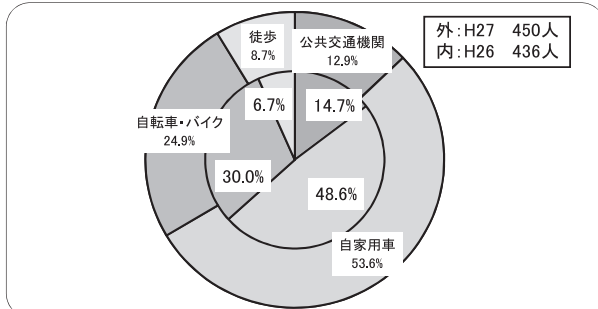
近距離な「岡山市」が8割程度を占めている。

##### (4) 利用者登録



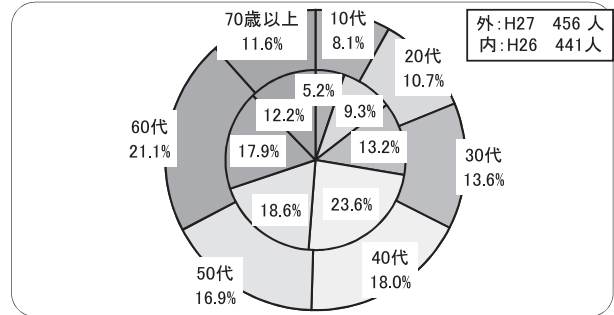
来館者の約1割が利用登録をしていない。

##### (6) 来館方法



半数以上が自家用車での来館となっている。

##### (2) 年齢



子どもから高齢者まで、各年齢層でまんべんなく利用されている。10代・20代・30代・60代の比率が去年に比べて上がっている。

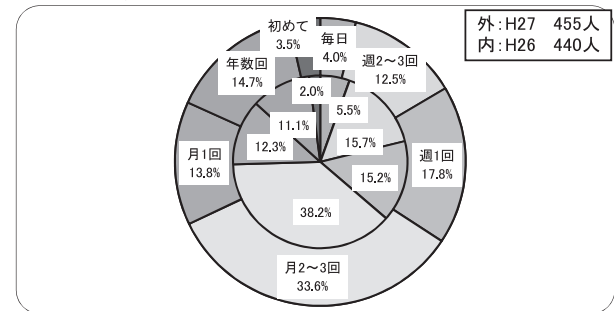
##### 県内その他

玉野市	8
赤磐市	8
瀬戸内市	7
総社市	3
備前市	2
新見市	1
早島町	1
和気町	1
計	31

##### 県外

広島県	1
北海道	2
兵庫県	1
計	4

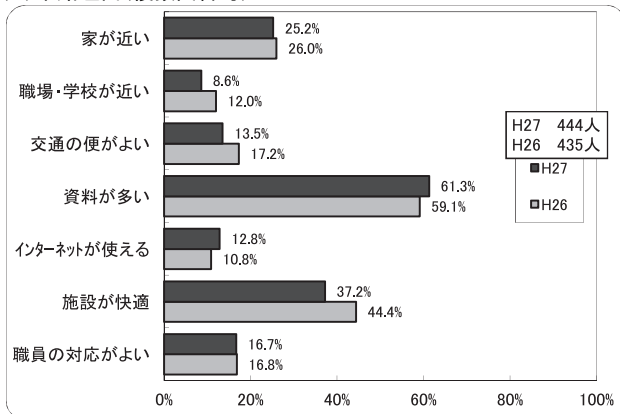
##### (5) 来館頻度



「月2~3回」以上の利用者が7割近く、リピーターが非常に多い。

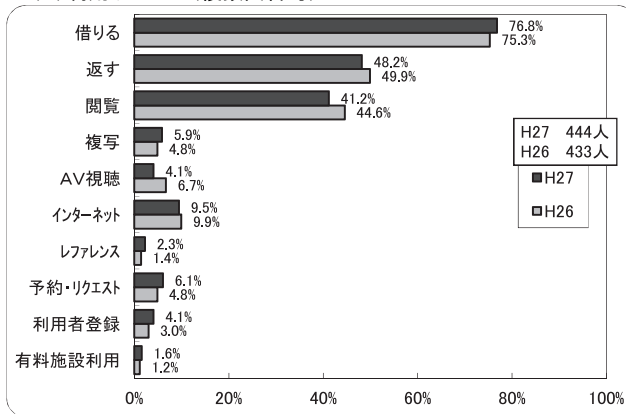
## B 当日の利用状況

(1) 来館理由(複数回答可)



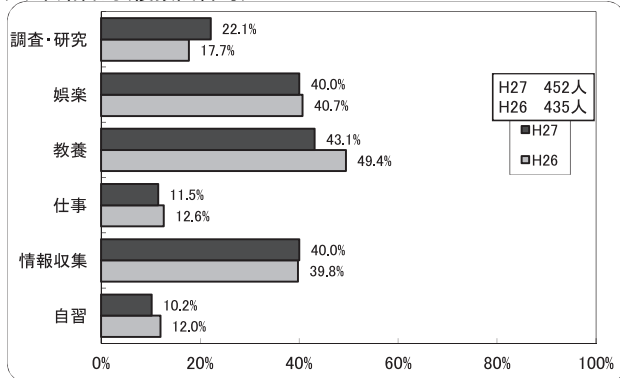
資料や施設に関する理由が地理的要因を大きく上回っている。

(2) 利用サービス(複数回答可)



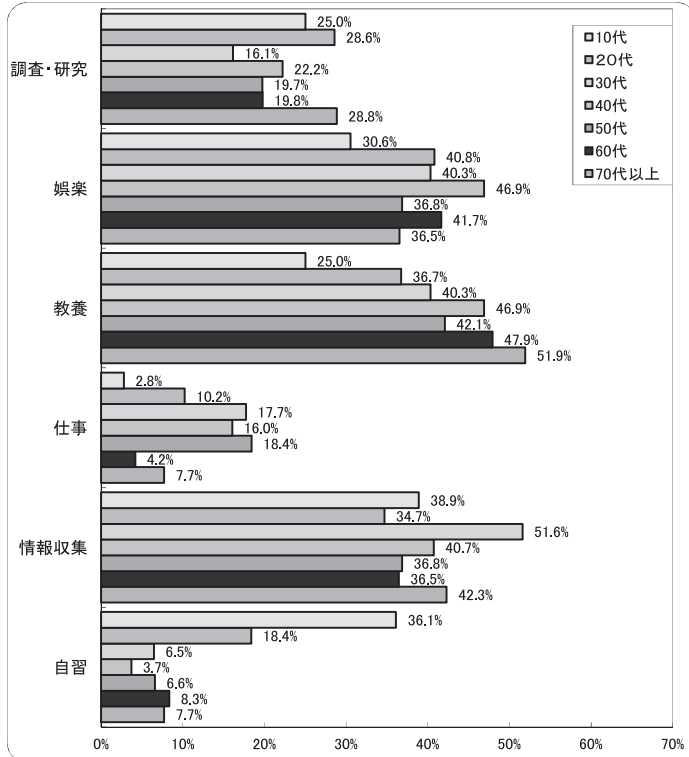
「借りる」「返す」「閲覧」の3項目が圧倒的に多い。

(3) 来館目的(複数回答可)



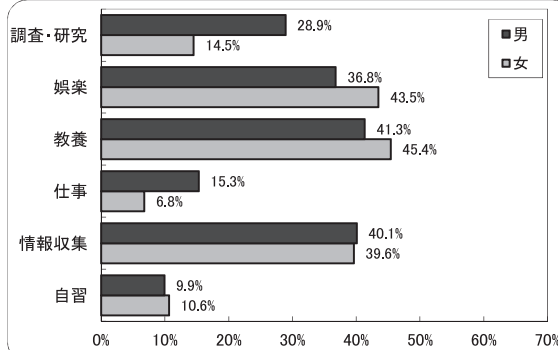
「娯楽」「教養」「情報収集」と様々な目的で利用されている。

(ア) 年齢別



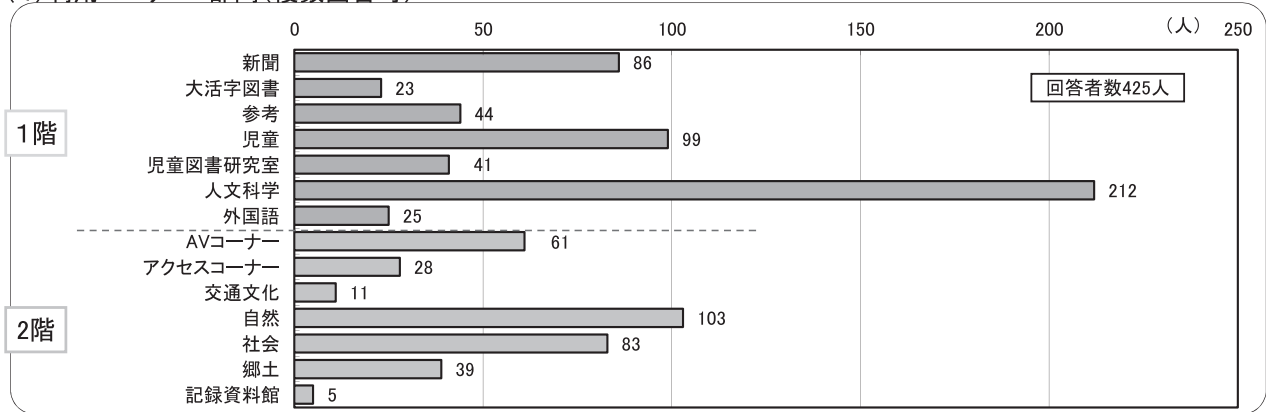
年代別の利用状況のうち最も多いのは、10代・30代は「情報収集」、20代は「娯楽」、40代は「教養・娯楽」50代以上は「教養」であった。しかしながら、いずれの年代も1つの目的に限ることなく、様々な目的で来館されている。

(イ) 男女別



男性は「教養」「情報収集」、女性は「娯楽」「教養」が半数近くを占めている。

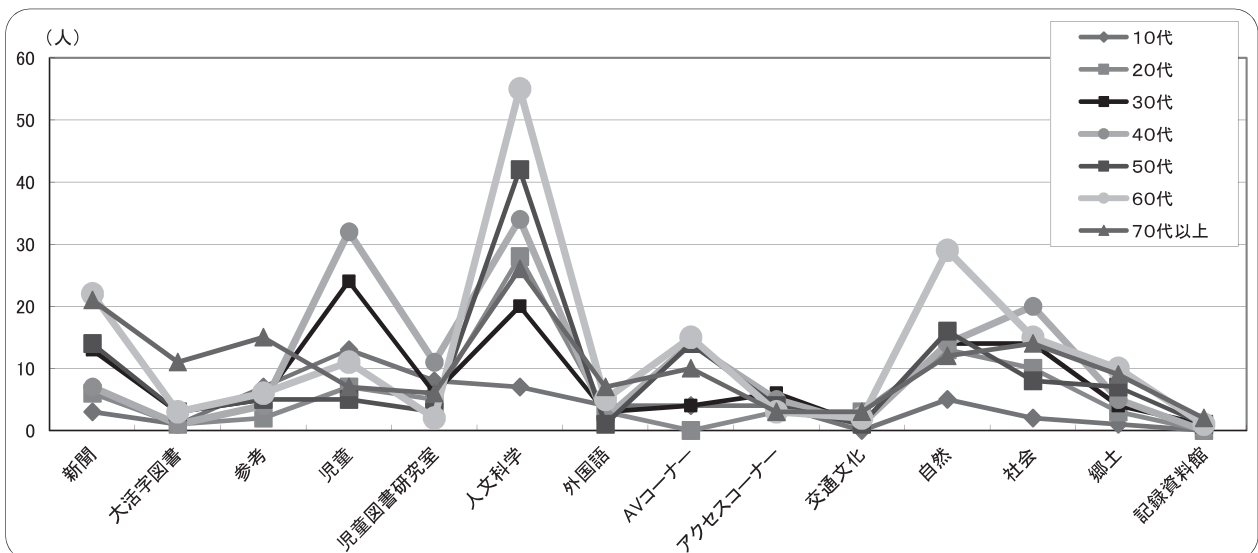
(4) 利用コーナー・部門(複数回答可)



年代別利用コーナー

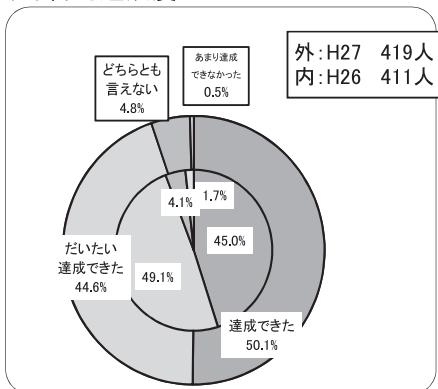
(人)

年代	新聞コーナー	大活字図書	参考	児童	児童図書研究室	人文科学	外国語資料	AVコーナー	アクセスコーナー	交通文化	自然科学	社会科学	郷土	記録資料館
10代	3	1	7	13	8	7	4	4	4	0	5	2	1	0
20代	6	1	2	7	5	28	3	0	3	3	13	10	3	0
30代	13	3	5	24	6	20	3	4	6	1	14	14	4	1
40代	7	1	4	32	11	34	2	14	5	1	14	20	5	0
50代	14	3	5	5	3	42	1	14	4	1	16	8	7	1
60代	22	3	6	11	2	55	5	15	3	2	29	15	10	1
70代以上	21	11	15	7	6	26	7	10	3	3	12	14	9	2



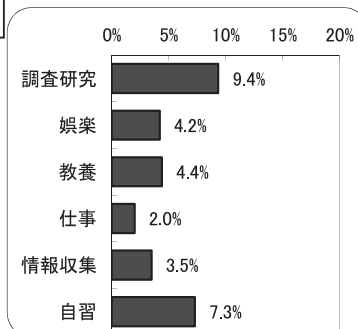
いずれの年代も様々な分野・コーナーを利用しているが、中でも人文科学資料はほとんどの年代がよく利用している。そのほかでは、年代別に見ると、10代・30代・40代は児童資料、50代・60代は自然科学資料、70代以上は新聞コーナーをよく利用している。

(5) 目的達成度

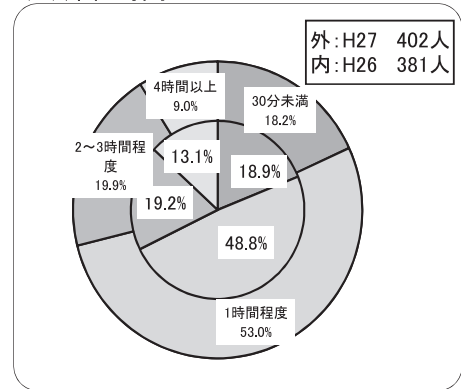


目的達成度は、9割と高い。

「どちらとも言えない」「あまり達成できなかった」と回答した人の内容

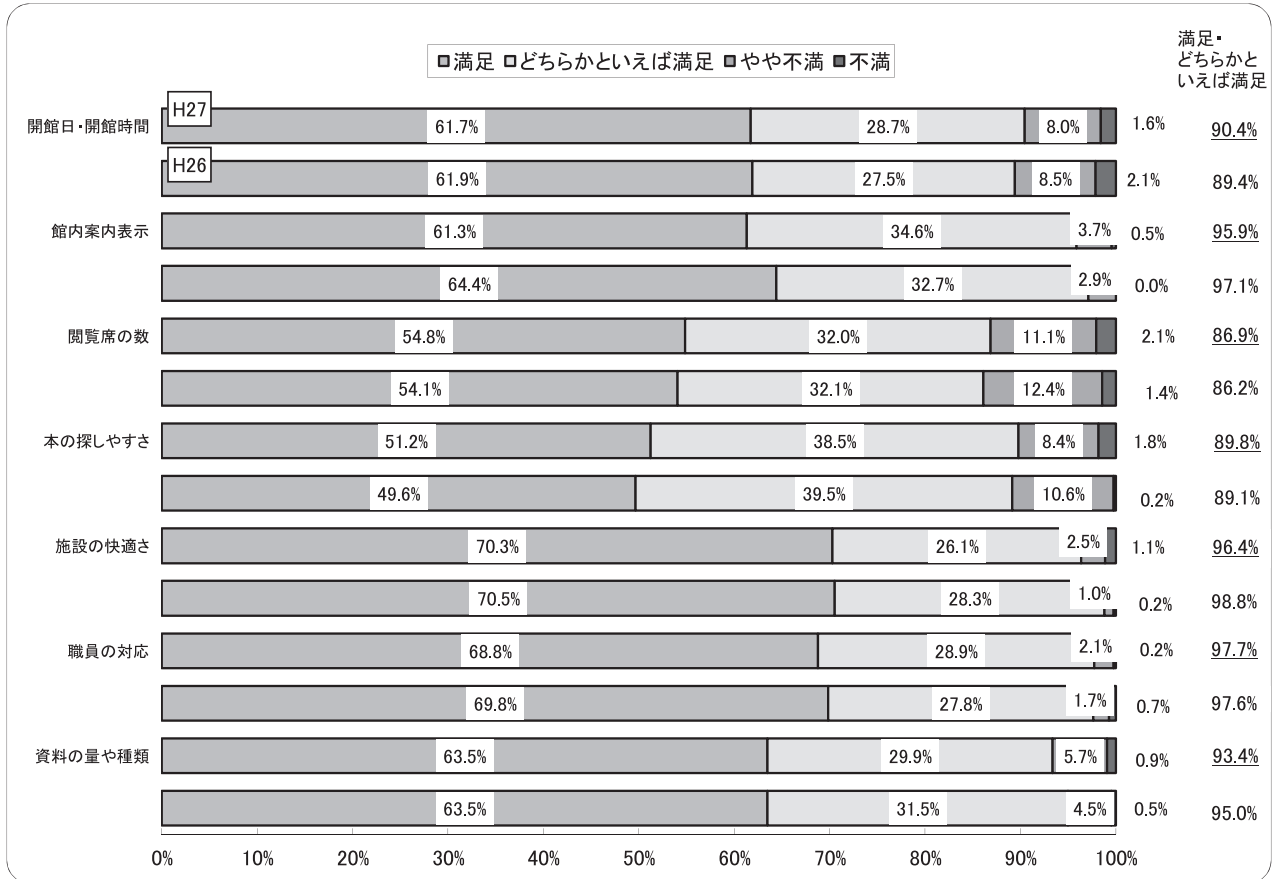


(6) 滞在時間



1時間程度以内の滞在が7割強である。

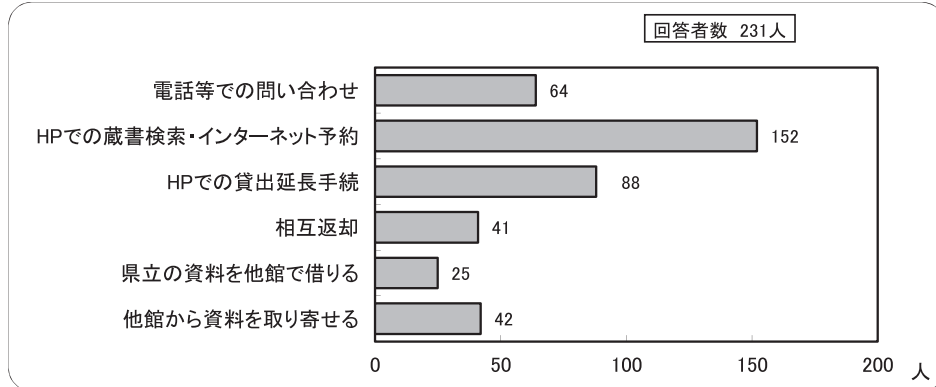
### C 満足度について



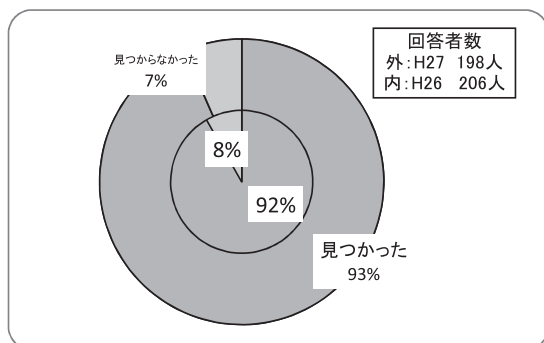
「閲覧席の数」については約13%の方が「不満」「やや不満」と回答しているが、閲覧席の数への不満は年々減少傾向にある。それ以外の項目については、9割程度の方が「満足」「どちらかといえば満足」と回答している。全体の満足度では、92.9%と高水準を維持している。(昨年度93.3%)

### D その他

(1) その他のサービスの利用状況(複数回答可)

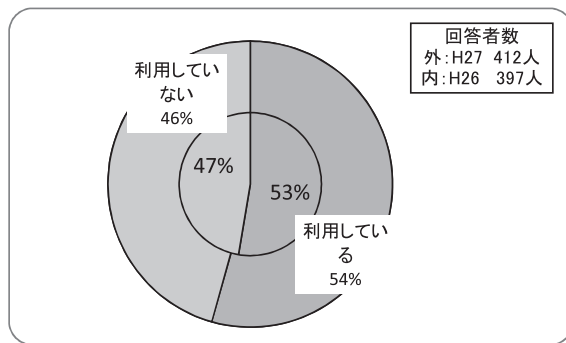


(2) ホームページで調べたいことの見つけやすさ



9割の方が調べたいことが見つかったと回答している。

(3) 県立以外の県内図書館の利用状況



半数の方が県立図書館と県内図書館を併用している。



### 3 教育記者クラブお知らせ一覧

県教育記者クラブへの資料提供。平成27年度計 71件。

月日は、資料提供した日。実施日、実施内容等は本文該当ページ参照。

担当は、班名の略称。

番号	月日	内 容	担当
1	4.16	第1回放送大学連携講座：ビタミンの話	企画
2	4.24	第1回とことん活用講座：図書館で歴史研究入門	人文
3	4.24	ビジネス支援相談会：創業相談会@県立図書館	【4月計3件】 社会
4	5.1	平成26年度利用状況	企画
5	5.12	環境循環型社会推進課連携展示：エコライフについて考えよう	社会
6	5.12	創業&フォローアップセミナー参加者募集	社会
7	5.15	生誕160年記念犬養毅展開催	郷土
8	5.15	戦後70年岡山空襲の記憶2015開催	郷土
9	5.20	とことん活用講座（特別企画）：英語多読の魅力	人文
10	5.28	第2回とことん活用講座：法律情報をもっと身近に	【5月計7件】 社会
11	6.5	第1回インターネット活用講座・入門編	自然
12	6.9	企画展示：学ぼうハンセン病問題	郷土
13	6.18	第2回放送大学連携講座：電気電子工学入門	企画
14	6.25	第1回環境保健センター連携講座：食中毒	【6月計4件】 企画
15	7.3	県立図書館で夏休み おいでよ!としょかんに	企画
16	7.10	県立図書館マナーアップキャンペーン	人文
17	7.22	岡山の高校・特別支援学校等の魅力展	郷土
18	7.28	若者向け創業セミナー受講者募集	【7月計4件】 社会
19	8.13	とことん活用講座（特別企画）：がんを知る	自然
20	8.20	フェスタ：本のある風景写真展募集	企画
21	8.21	10年連続日本一	企画
22	8.27	第3回とことん活用講座：親子でたのしむわらべうた	【8月計4件】 児童
23	9.1	県精神保健福祉センター連携展示：自殺を防ぐために	社会
24	9.4	第1回データベース活用講座：新聞記事を検索しよう	自然
25	9.9	県立図書館フェスタ開催	企画
26	9.9	おかやまマラソン記念展示	郷土
27	9.11	ティーンズコーナー第1期展示	人文
28	9.16	展示：3R推進月間	社会
29	9.17	第4回とことん活用講座：自分史の書き方	総合
30	9.17	第3回放送大学連携講座：大気汚染環境の今	企画
31	9.18	第2回環境保健センター連携講座：大気汚染の今	企画
32	9.27	ブックトレード参加者募集	【9月計10件】 支援
33	10.1	岡山ボックス募集	支援
34	10.2	子育て応援セミナー2015参加者募集	社会
35	10.9	ティーンズコーナー第2期展示	人文
36	10.19	第2回データベース活用講座：判例を調べよう	自然
37	10.19	あつ晴れ岡山人：名誉県民!江草安彦展	郷土
38	10.21	第4回放送大学連携講座：日本語の多様な姿	企画
39	10.29	第5回とことん活用講座：卵子の老化から社会を見る	【10月計7件】 自然
40	11.4	連携展示：犯罪被害についてともに考える	社会
41	11.5	ヨムヨム冬のおはなしまつり	児童
42	11.6	ティーンズコーナー第3期展示	人文
43	11.26	連携展示：地球温暖化防止月間	【11月計4件】 自然
44	12.3	ティーンズコーナー第4期展示	人文
45	12.4	ヨムヨム赤ちゃんおはなし会の定例開催	児童
46	12.8	日本海事センター海事図書館との連携展示	自然
47	12.9	第5回放送大学連携講座：認知症の心理学	企画
48	12.16	日本政策金融公庫との連携展示：岡山の頑張る中小企業、農林漁業者を応援!	社会
49	12.18	岡山県内読書グループ調査公開	支援
50	12.22	ロービジョンウィーク講演会・相談会	総合
51	12.24	ティーンズコーナー第5期展示	人文
52	12.25	とことん特別編：船乗りの仕事とロマン	【12月計9件】 自然
53	1.6	第3回県環境保健センター連携講座：気をつけよう!身近な自然毒	企画
54	1.8	第3回データベース活用講座：今日からはじめる家庭菜園（ルーラル電子図書館）	自然

番号	月日	内 容	担当
55	1.13	「Book de Talk」参加者募集	支援
56	1.14	備前長船刀剣博物館との連携展示：刀剣王国おかやま	郷土
57	1.22	ティーンズコーナー第6期展示	人文
58	1.27	創業セミナー&創業相談会の開催	社会
59	1.29	第6回とことん活用講座：備前刀剣王国の底力	郷土
60	2.5	第6回放送大学連携講座：不飽和脂肪酸の形と健康	企画
61	2.19	ティーンズコーナー第7期展示	人文
62	2.24	県立図書館リニューアル	企画
63	2.25	興陽高校コラボ記念バッグの制作	企画
64	3.9	ライブラリーシアター28年度上映作品	自然
65	3.15	ティーンズコーナー第8期展示	人文
66	3.16	ボランティア募集	企画
67	3.17	連携展示：発達障害を知ろう	社会
68	3.18	28年度ヨムヨム赤ちゃんおはなし会	児童
69	3.23	ヨムヨム春のおはなしまつり2016	児童
70	3.30	岡山文庫のすべて展	郷土

#### 4 パブリシティ効果

積極的な広報活動を行った。

テレビ・ラジオ	新聞	雑誌	Web	その他	合計
32件	94件	2件	7件	0件	135件

月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
4月	テレビ	4/27~5/1	OHK「みんなのニュース」	子ども読書への取組	放送
	新聞	4月25日	朝日新聞 ライフ告知板	放送大学連携講座「ビタミンの話」	告知
5月	新聞	5月2日	産経新聞	平成26年度利用状況	記事
	テレビ	5月6日	OHK「なんしょん」	子ども読書への取組	放送
	Web	5月11日	さんようタウンナビ	とことん活用講座「図書館で歴史研究入門」	記事
	Web	5月11日	さんようタウンナビ	創業相談会	記事
	Web	5月11日	さんようタウンナビ	放送大学連携講座「ビタミンの話」	記事
	新聞	5月12日	毎日新聞 夕刊	日本一の図書館	コラム
	テレビ	5月13日	OHK「なんしょん」	調べものをする風景撮影	放送
	新聞	5月14日	山陽新聞 情報ひろば	放送大学連携講座「ビタミンの話」	告知
	新聞	5月15日	朝日新聞 タウンてちょう	創業相談会	告知
	新聞	5月15日	朝日新聞 タウンてちょう	とことん活用講座「図書館で歴史研究入門」	告知
	新聞	5月16日	毎日新聞	平成26年度利用状況	記事
	新聞	5月16日	山陽新聞	職場体験「記者」になったよ!	記事
	テレビ	5月18日	OHK「なんしょん」	調べものの会場として図書館を利用	放送
	テレビ	5月19日	OHK「スーパーニュース」	企画展示「戦後70年 岡山空襲の記憶2015」	放送
	テレビ	5月19日	RSK「イブニングニュース」	企画展示「戦後70年 岡山空襲の記憶2015」	放送
	Web	5月19日	山陽新聞デジタル	企画展示「戦後70年 岡山空襲の記憶2015」	記事
	新聞	5月20日	朝日新聞	とことん活用講座「英語多読入門」	記事
	新聞	5月21日	山陽新聞	創業&フォローアップセミナー	記事
	新聞	5月21日	山陽新聞 夕刊 イベントガイド	とことん活用講座「図書館で歴史研究入門」	告知
	新聞	5月21日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「図書館で歴史研究入門」	告知
新聞	5月22日	山陽新聞	10年連続1位確実	記事	
新聞	5月22日	朝日新聞	企画展示「戦後70年 岡山空襲の記憶2015」	記事	
新聞	5月29日	読売新聞「遊楽学ガイド」	とことん活用講座「英語多読入門」	告知	
新聞	5月31日	山陽新聞	企画展示「戦後70年 岡山空襲の記憶2015」	記事	
6月	新聞	6月6日	岡山リビング新聞 おでかけガイド	とことん活用講座「英語多読入門」	告知
	テレビ	6月8日	TBS「なんで?なんで?なんで?」	来館者数日本一	放送
	新聞	6月11日	山陽新聞 レディア	とことん活用講座「法律を身近に」	告知
	新聞	6月12日	山陽新聞 まちなび	とことん活用講座「法律を身近に」	告知

月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容	
	新聞	6月14日	山陽新聞	企画展示「お父さんお母さん大好き」	記事
	テレビ	6月16日	RSK「イブニングニュース」	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	放送
	テレビ	6月16日	RNC「NEWS every.」	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	放送
	新聞	6月16日	山陽新聞・夕刊	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	記事
	新聞	6月17日	山陽新聞・朝刊	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	記事
	新聞	6月18日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「法律情報をもっと身近に」	告知
	新聞	6月21日	産経新聞	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	記事
	新聞	6月21日	中国新聞	企画展示「学ぼうハンセン病問題」	記事
	新聞	6月26日	山陽新聞・朝刊	とことん活用講座「法律情報をもっと身近に」	記事
7月	Web	7月1日	山陽新聞デジタル	企画展示「たま駅長とローカル線」	記事
	テレビ	7月1日	テレビ朝日「モーニングバード」	「撮影許可下りちゃいました!」	放送
	新聞	7月1日	山陽新聞・夕刊	企画展示「たま駅長とローカル線」	記事
	新聞	7月3日	産経新聞	放送大学連携講座「電気電子工学入門」	記事
	新聞	7月3日	読売新聞	環境保健センター連携講座「食中毒」	告知
	新聞	7月4日	山陽新聞	放送大学連携講座「電気電子工学入門」	記事
	新聞	7月7日	山陽新聞	企画展示「たま駅長とローカル線」	記事
	新聞	7月9日	山陽新聞 情報ひろば	放送大学連携講座「電気電子工学入門」	告知
	新聞	7月22日	山陽新聞	シニア向け紙芝居人気	記事
新聞	7月23日	朝日新聞	岡山の高等学校・特別支援学校等の魅力展	記事	
8月	テレビ	8月5日	OHK「なんしょん」	書庫からの取り出し・レファレンス・協力貸出	放送
	新聞	8月15日	山陽新聞	若者向け創業セミナー	記事
	新聞	8月19日	毎日新聞	マナーアップキャンペーン	記事
	Web	8月19日	毎日新聞	マナーアップキャンペーン	記事
	新聞	8月21日	山陽新聞	本のある風景写真展作品募集	記事
	テレビ	8月22日	NHK	10年連続1位	放送
9月	新聞	9月2日	朝日新聞	10年連続1位	記事
	新聞	9月2日	山陽新聞	悪質商法気を付けて	記事
	新聞	9月3日	山陽新聞	とことん活用講座「がんを知る!」	告知
	テレビ	9月3日	RNC「NEWS EVERY」	10年連続日本一	放送
	テレビ	9月3日	KSB「スーパーJチャンネル」	10年連続日本一	放送
	テレビ	9月15日	テレビせとうち	展示「おかやまマラソン」	放送
	新聞	9月15日	山陽新聞夕刊	展示「おかやまマラソン」	記事
	新聞	9月16日	山陽新聞朝刊	展示「おかやまマラソン」	記事
	新聞	9月16日	中国新聞	展示「自殺を防ごう」	記事
	新聞	9月17日	リビング新聞	フェスタ「本のある風景写真展」	告知
	新聞	9月17日	リビング新聞	とことん活用講座「親子でたのしむわらべうた」	告知
	テレビ	9月17日	NHK	展示「おかやまマラソン」	放送
	新聞	9月22日	中国新聞	展示「おかやまマラソン」	記事
新聞	9月23日	毎日新聞	展示「ティーンズコーナー」	記事	
ラジオ	9月25日	NHK	図書館フェスタ（ブックトレード）	放送	
10月	新聞	10月2日	山陽新聞 岡山都市圏版	とことん活用講座「自分史の書き方」	告知
	テレビ	10月6日	KSB「スーパーJチャンネル」	図書館特集	放送
	ラジオ	10月7日	FM岡山「ステーションらんでぶ〜」	展示「おかやまマラソン」	記事
	新聞	10月8日	山陽新聞 情報ひろば	環境保健センター連携講座「知っていますか?大気環境の今」	告知
	新聞	10月8日	山陽新聞 情報ひろば	とことん活用講座「自分史の書き方」	告知
	雑誌	10月17日	週刊「ダイヤモンド」	読書特集	記事
	テレビ	10月24日	読売テレビ「ウエークアップ!ぶらす」	図書館特集	放送
	新聞	10月27日	山陽新聞 まちなび	子育てを楽しもう!2015 子育て応援セミナー	告知
	新聞	10月30日	山陽新聞 まちなび	ブックトレード	告知
11月	新聞	11月18日	山陽新聞	とことん活用講座「卵子の老化」	記事
	新聞	11月18日	読売新聞	ヨムヨム冬のおはなしまつり	記事
	新聞	11月19日	山陽新聞	とことん活用講座「卵子の老化」	告知
	新聞	11月20日	産経新聞	3冠 岡山県立図書館	記事

月	媒体	掲載日	掲載・出演	内容		
	新聞	11月20日	朝日新聞 タウンてちょう	ヨムヨム冬のおはなしまつり	告知	
	新聞	11月21日	朝日新聞	とことん活用講座「卵子の老化」	告知	
	テレビ	11月22日	NHK	展示「名誉県民 江草安彦」	放送	
	雑誌	11月25日	ジパング倶楽部	ホームページの紹介	記事	
12月	テレビ	12月2日	フジテレビ「みんなのニュース」	温暖化防止展示（「明日の動き」で紹介）	放送	
	新聞	12月2日	毎日新聞	名誉県民!江草安彦展	記事	
	新聞	12月3日	山陽新聞「情報ひろば」	ヨムヨム冬のおはなしまつり	告知	
	テレビ	12月8日	フジテレビ「みんなのニュース」シュザイブ	利用者急増!変わる図書館の“今”	放送	
1月	新聞	1月14日	山陽新聞「情報ひろば」	ロービジョン講演会・相談会	告知	
	ラジオ	1月16日	RSK「中四国ライブネット」	「もんげー岡山!」～岡山のスゴイもの大集合～	放送	
	新聞	1月18日	読売新聞	ロービジョン講演会・相談会	告知	
	新聞	1月20日	山陽新聞	展示「海のしごと～船員の魅力発見」	記事	
	新聞	1月21日	岡山リビング新聞	ロービジョン講演会・相談会	告知	
	新聞	1月21日	山陽新聞「情報ひろば」	とことん活用講座：水先人が語る『船乗り』の仕事とロマン	告知	
	新聞	1月21日	山陽新聞・夕刊	同上	告知	
	新聞	1月23日	朝日新聞「ライブ告知板」	ロービジョン講演会・相談会	告知	
	新聞	1月23日	山陽新聞	環境保健センター連携講座「自然毒」	記事	
	新聞	1月25日	山陽新聞・夕刊	展示「海のしごと～船員の魅力発見」	記事	
	新聞	1月28日	山陽新聞「情報ひろば」	環境保健センター連携講座「自然毒」	告知	
	新聞	1月28日	山陽新聞「情報ひろば」	ヨムヨム赤ちゃんおはなし会	告知	
	新聞	1月28日	山陽新聞 夕刊：文化イベントガイド	環境保健センター連携講座「自然毒」	告知	
	新聞	1月29日	産経新聞「GOガイド」	とことん活用講座：水先人が語る『船乗り』の仕事とロマン	告知	
	新聞	1月29日	山陽新聞「まちナビ」	同上	告知	
	新聞	1月29日	朝日新聞「タウンてちょう」	環境保健センター連携講座「自然毒」	告知	
	新聞	1月30日	読売新聞	展示 ロービジョン	記事	
	新聞	1月30日	読売新聞 ONLINE	展示 ロービジョン	記事	
	2月	新聞	2月4日	山陽新聞「情報ひろば」	DB活用講座「今日からはじめる家庭菜園」	告知
		新聞	2月4日	山陽新聞 夕刊	DB活用講座「今日からはじめる家庭菜園」	告知
新聞		2月10日	毎日新聞	ティーンズコーナー	記事	
新聞		2月11日	山陽新聞レディア	連携展示：海のしごと～船員の仕事の魅力発見	告知	
新聞		2月13日	山陽新聞	とことん活用講座「備前刀剣王国の底力」	記事	
新聞		2月13日	山陽新聞	Book de Talk	記事	
新聞		2月18日	中国新聞セレクト	館長コラム	記事	
新聞		2月25日	山陽新聞レディア	Book de Talk	告知	
新聞		2月25日	山陽新聞「情報ひろば」	赤ちゃんおはなし会	告知	
新聞		2月25日	山陽新聞「情報ひろば」	とことん活用講座「備前刀剣王国の底力」	告知	
新聞		2月26日	毎日新聞	リニューアルオープン	記事	
テレビ		2月27日	NHK	リニューアルオープン	放送	
テレビ		2月27日	RSK	リニューアルオープン	放送	
テレビ		2月27日	KSB	リニューアルオープン	放送	
テレビ		2月27日	RNC	リニューアルオープン	放送	
テレビ		2月27日	OHK	リニューアルオープン	放送	
3月	テレビ	3月2日	KSB	1,500万冊突破記念バッグ贈呈式	放送	
	テレビ	3月2日	RNC	1,500万冊突破記念バッグ贈呈式	放送	
	新聞	3月3日	読売新聞	1,500万冊突破記念バッグ贈呈式	記事	
	新聞	3月3日	山陽新聞「情報ひろば」	放送大学	告知	
	新聞	3月3日	山陽新聞夕刊	放送大学	告知	
	新聞	3月4日	山陽新聞	1,500万冊突破記念バッグ贈呈式	記事	
	新聞	3月11日	朝日新聞デジタル	1,500万冊突破記念バッグ	記事	
	Web	3月11日	朝日新聞	1,500万冊突破記念バッグ	記事	
	テレビ	3月15日	テレビせとうち	江草安彦氏書籍寄贈	放送	
	新聞	3月16日	山陽新聞	江草安彦氏書籍寄贈	記事	

5 平成27年予約図書ランキング (平成27年1月～12月累計)

順位	件数	分類	書名・著者・発行者・発行年
----	----	----	---------------

(1) 総合ベスト30 (児童書を除く。)

1	411	F	火花 又吉直樹著 文藝春秋 2015
2	187	5	フランス人は10着しか服を持たない ジェニファー・L.スコット著 大和書房 2014
3	155	F	サラバ! 上 西加奈子著 小学館 2014
4	132	3	21世紀の資本 トマ・ピケティ著 みすず書房 2014
5	107	F	サラバ! 下 西加奈子著 小学館 2014
6	103	5	服を買うなら、捨てなさい 地曳いく子著 宝島社 2015
7	102	F	ラプラスの魔女 東野圭吾著 KADOKAWA 2015
8	97	F	教団X 中村文則著 集英社 2014
9	92	3	家族という病 下重暁子著 幻冬舎 2015
10	83	F	流 東山彰良著 講談社 2015
11	75	1	嫌われる勇氣 岸見一郎著 ダイアモンド社 2013
12	74	F	あの家に暮らす四人の女 三浦しをん著 中央公論新社 2015
13	68	F	君の臍臓をたべたい 住野よる著 双葉社 2015
14	67	59	イラストでときめく片づけの魔法 近藤麻理恵著 サンマーク出版 2015
14	67	4	捏造の科学者 須田桃子著 文藝春秋 2014
16	66	3	下流老人 藤田孝典著 朝日新聞出版 2015
16	66	1	ぼくたちに、もうモノは必要ない。 佐々木典士著 ワニブックス 2015
18	65	1	置かれた場所で咲きなさい 渡辺和子著 幻冬舎 2012
18	65	F	人魚の眠る家 東野圭吾著 幻冬舎 2015
18	65	F	リバース 湊かなえ著 講談社 2015
21	64	9	その女アレックス ピエール・ルメートル著 文藝春秋 2014
22	63	1	感情的にならない本 和田秀樹著 新講社 2013
23	62	9	一〇三歳になってわかったこと 篠田桃紅著 幻冬舎 2013
24	60	F	絶唱湊 かなえ著 新潮社 2015
25	59	7	新しい道徳 北野武著 幻冬舎 2015
26	59	59	人生がときめく片づけの魔法 近藤麻理恵著 サンマーク出版 2011
27	58	3	学年ピリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話 坪田信貴著 KADOKAWA 2013
27	58	3	トヨタで学んだ「紙1枚!」にまとめる技術 浅田すぐる著 サンマーク出版 2015
29	57	0	読んだら忘れない読書術 樺沢紫苑著 サンマーク出版 2015
30	55	F	ナイルパーチの女子会 柚木麻子著 文藝春秋 2015
30	55	F	満願 米澤穂信著 新潮社 2015

(2) 人文ベスト10

1	411	F	火花 又吉直樹著 文藝春秋 2015
2	187	59	フランス人は10着しか服を持たない ジェニファー・L.スコット著 大和書房 2014
3	155	F	サラバ! 上 西加奈子著 小学館 2014
4	107	F	サラバ! 下 西加奈子著 小学館 2014
5	102	F	ラプラスの魔女 東野圭吾著 KADOKAWA 2015
6	97	F	教団X 中村文則著 集英社 2014
7	83	F	流 東山彰良著 講談社 2015
8	75	1	嫌われる勇氣 岸見一郎著 ダイアモンド社 2013
9	74	F	あの家に暮らす四人の女 三浦しをん著 中央公論新社 2015
10	68	F	君の臍臓をたべたい 住野よる著 双葉社 2015

(3) 児童ベスト10

1	106	9	鹿の王 上 上橋菜穂子著 KADOKAWA 2014
2	74	9	鹿の王 下 上橋菜穂子著 KADOKAWA 2014
3	43	E	世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ ムヒカ述 汐文社 2014
4	36	E	ママがおばけになっちゃった! のぶみさく 講談社 2015

順位	件数	分類	書名・著者・発行者・発行年
----	----	----	---------------

5	33	E	りゆうがあります ヨシタケシンスケ作・絵 PHP研究所 2015
6	28	3	ダイヤモンドより平和がほしい 後藤健二著 汐文社 2005
6	28	E	バンダ銭湯 tupera tupera さく 絵本館 2013
8	27	7	アマゾンのサバイバル 崔徳熙文 朝日新聞出版 2008
8	27	7	海のサバイバル 洪在徹文 朝日新聞出版 2009
8	27	4	異常気象のサバイバル 2 ゴムドリ co.文 朝日新聞出版 20102014
8	27	E	きょうのおやつは わたなべちなつさく 福音館書店 2014

(4) 社会ベスト10

1	132	33	21世紀の資本 トマ・ピケティ著 みすず書房 2014
2	92	36	家族という病 下重暁子著 幻冬舎 2015
3	66	36	下流老人 藤田孝典著 朝日新聞出版 2015
4	58	37	学年ピリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話 坪田信貴著 KADOKAWA 2013
4	58	33	トヨタで学んだ「紙1枚!」にまとめる技術 浅田すぐる著 サンマーク出版 2015
6	50	37	「学力」の経済学 中室牧子著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2015
7	48	31	日本はなぜ、「基地」と「原発」を止められないのか 矢部宏治著 集英社インターナショナル 2014
8	41	33	エッセンシャル思考 グレグ・マキューン著 かんき出版 2014
9	40	36	なぜ、この人と話をすると楽になるのか 吉田尚記著 太田出版 2015
9	40	37	「灘→東大理?」の3兄弟を育てた母の秀才の育て方 佐藤亮子著 KADOKAWA 2014

(5) 自然ベスト10

1	103	5	服を買うなら、捨てなさい 地曳いく子著 宝島社 2015
2	67	4	捏造の科学者 須田桃子著 文藝春秋 2014
3	50	4	「いつものパン」があなたを殺す デイビッド・パールマター著 三笠書房 2015
4	40	4	聞くだけで自律神経が整うCDブック 小林弘幸著 アスコム 2014
5	32	4	クスリに殺されない47の心得 近藤誠著 アスコム 2015
6	31	5	東京が壊滅する日 広瀬隆著 ダイアモンド社 2015
6	31	5	パナソニック人事抗争史 岩瀬達哉著 講談社 2015
8	30	4	生涯健康脳 瀧靖之著 ソレイコ出版 2015
9	28	4	腸をキレイにしたらたった3週間で体の不調がみるみる改善されて40年来の便秘にサヨナラできました! 松本明子著 アスコム 2015
9	28	6	マーケット感覚を身につけよう ちきりん著 ダイアモンド社 2015

(6) 郷土ベスト10

1	40	9	宇喜多の捨て嫁 木下昌輝著 文藝春秋 2014
2	22	5	田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」 渡邊格著 講談社 2013
3	17	2	見えないから見えたもの 竹内昌彦著・刊 2012
4	13	2	愛の宇宙方程式 保江邦夫著 風雲舎 2012
5	12	9	宇喜多秀家の松 縞田七重著 論創社 2014
5	12	2	岡山本 榎出版社 2014
7	10	5	岡山カフェ散歩 川井豊子著 書肆侃侃房 2015
7	10	3	林原家 林原健著 日経BP社 2014
9	9	9	ほねほねザウルス カバヤ食品原案・監修 岩崎書店 2009
9	9	2	るるぶ岡山倉敷蒜山 JTBパブリッシング 2014

## IX 関係団体（平成28年3月31日現在）

### 1 岡山県図書館協会（昭和26年10月設立）

会 長 村木 生久（岡山県立図書館長）

目 的 図書館事業の発展と会員の資質向上を図り、県民の教養・文化の向上に寄与する。

構成員等 施設会員：87館 個人会員：327人

#### 平成27年度事業報告

事業名		実施期日	内 容	会 場
会 議	理 事 会	H27.5.13	・平成27・28年度役員の選出 ・図書館功労者の決定 ・平成26年度事業・収支決算報告並びに監査報告 ・平成27年度事業計画(案)・収支予算(案) ・研究奨励金の交付について	岡山県立図書館
	定 期 総 会	H27.6.1	・平成27・28年度役員の選出 ・平成26年度事業・収支決算報告並びに監査報告 ・平成27年度事業計画(案)・収支予算(案) ・平成27年度研究奨励金の交付 ・図書館功労者表彰式	岡山県立図書館
	企画委員会	H27.6.26 H27.12.18	研修会・講習会の企画、会報の編集 平成27年度の研修の企画等	岡山県立図書館
研 修 ・ 講 習 会		H27.6.1	県図協セミナー（第1回） 図書館を変える主役は職員（あなた）ですービジネス書から学ぶ図書館経営ー 講師：豊田高広氏（愛知県田原市図書館長） 参加人数 67人	岡山県立図書館
		H27.8.20	県図協セミナー（第2回） インターネットで使えるレファレンスツール 講師：石川美幸氏（国立国会図書館関西館） 参加人数 28人	岡山県生涯学習センター
		H27.12.8	第90回教養講座 コミュニティをつくるビブリオバトル 講師：岡野裕行氏（皇学館大学准教授、ビブリオバトル普及委員会代表） 参加人数 26人	岡山県立図書館
		H27.2.13	県図協セミナー（第3回） 図書館資料保存の基本および資料の取り扱い方 講師：上井良子氏（岡山県立記録資料館） 参加人数 36人	岡山県立図書館
		H28.2.29	県図協セミナー（第4回） 市民のための図書館づくり 講師：末次健太郎氏（伊万里市民図書館） 参加人数 60人	岡山県立図書館
調 査 研 究	研修助成金交付	H27.11.1	岡山県大学図書館協議会	
	研修参加助成		・全国図書館大会東京大会（10.15～10.16） ①金光図書館 北林晴美氏 ②岡山市立瀬戸町図書館 石原恵以子氏 ・全国公共図書館研究集会（11.25～26） ①瀬戸内市立図書館 福村圭祐氏	東京都 愛媛県
図書館功労者表彰		H27.6.1	12人	岡山県立図書館
刊 行	会員名簿	H27.6.1	平成27年度版（総会時に配布）	
	会 報	年2回	120号（9月）、121号（3月）	

## 2 岡山県読書推進運動協議会（昭和35年3月設立）

会 長 村木 生久（岡山県立図書館長）

目 的 県内の読書関係団体・機関が連携し、岡山県の読書運動を推進する。

役員等 会長：1名 副会長1名 事務局長：1名 事務局員：2名

平成27年度事業報告

事業名	期 日	事業内容	備 考
調 査	27年4月～6月	県下の公共図書館が行う「こどもの読書週間」行事の調査・とりまとめ	こどもの読書週間： 4月23日～5月12日
	27年9月 ～ 11月	県下の公共図書館が行う「読書週間」行事の調査・とりまとめ	読書週間： 10月27日～11月9日
岡山県読書推進表彰・優良読書グループの推薦	27年9月・11月	○岡山県読書推進表彰 民話の寺小屋、朗読「まきび・野の花」、倉敷ストーリーテリングを楽しむ会 第48回優良読書グループの推薦及び表彰伝達 ○まどっこまんと	岡山県読書推進表彰・優良読書グループ所管図書館
後援・共催等	27年7月24日 ～ 7月26日	2015 こどもの本ブックフェアの後援 【主催 岡山トーハン会】	会場： コンベックス岡山
	27年12月17日	第61回青少年読書感想文岡山県コンクールの共催 岡山県読書推進協議会長賞の授与 県学校図書館協議会・毎日新聞社共催	会場： 岡山県立図書館
読 書 普 及 の P R	27年4月～5月	①2015こども読書週間ポスターの配布 標語：本は キラキラ万華鏡	
	27年10月 ～ 11月	②読書週間関係資料の配布 標語：いつだって、読書日和	
	27年8月～9月 28年1月～3月	③リーフレットの配布 敬老の日読書のすすめ 若い人に贈る読書のすすめ	

※ 平成27年度から組織の規模を縮小し事業等の見直しを行った。

## 3 岡山県公共図書館協議会（平成16年12月設立）

会 長 村木 生久（岡山県立図書館長）

概 要 県内公共図書館等相互の連絡を密にし、図書館事業の進展を図る。

役員等 副会長：2名 県内公共図書館等66施設により構成

平成27年度第1回協議会

期 日：平成27年4月23日（木）

会 場：岡山県立図書館2階多目的ホール

各館から提出のあった議案13件について協議、情報提供・連絡

---

---

平成27年度 年 報

発行年月 平成28年9月  
発行・編集 岡山県立図書館  
〒700-0823 岡山市北区丸の内2丁目6-30  
TEL 086-224-1286  
FAX 086-224-1208  
Email [libnet@libnet.pref.okayama.jp](mailto:libnet@libnet.pref.okayama.jp)  
URL <http://www.libnet.pref.okayama.jp/>  
(携帯) <http://www.libnet.pref.okayama.jp/mobile/>

---

---



# 平成28年度利用案内

## 開館時間

閲覧室

- ・火曜日～金曜日 午前9時～午後7時
- ・土曜日、日曜日及び祝日 午前10時～午後6時

多目的ホール、サークル活動室、メディア工房、デジタル情報シアター

- ・火曜日～金曜日 午前9時～午後9時
- ・土曜日、日曜日及び祝日 午前9時～午後6時

## 休館日

- ・月曜日 \*国民の祝日に当たる場合は、その翌日
- ・年末年始（12月29日～1月3日）
- ・資料整理期間

## 交通のご案内

路面電車 東山行き～「県庁通り」下車 徒歩5分  
バス 岡電バス・宇野バス・両備バス・岡山市中心部循環バスめぐりん  
いずれのバスとも「県庁前」下車すぐ

